とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2022年度（令和4年度）

指定管理事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度 指定管理事業報告書　目次

■はじめに　1

■財団事業の概要　2

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業　4

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業　9

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業　14

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等　21

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業　30

６．男女共同参画の推進に関する会議･研修･催し等へのセンター施設提供事業　31

Ⅱ．一時保育　36

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞　37

Ⅳ．ネットワーク会議等への参加状況　39

はじめに

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団は、男女の自立並びに社会のあらゆる分野への対等な参画を促進する事業を行い、市民の主体的な活動を支援することによって、男女が人権を尊重しつつ責任をわかちあい、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に寄与することを目的に設立された。2021 年度から４期目となる指定管理者として拠点施設「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」の管理運営を行っている。

市域の男女共同参画推進を中心的に担う財団として、第３次豊中市男女共同参画計画に示された４つの基本目標及び市の各施策を背景に、財団運営の基本方向である、1)各事業分野が連携・循環する効果の高い事業運営、2)領域横断的な課題に対応するための関係機関との連携強化、3)戦略的な広報、4)風通しの良い職場環境づくりと人材育成、5)ガバナンスと危機管理対策の強化を軸に、事業計画に示された重点項目に留意して事業を遂行した。

新型コロナウイルス感染症の影響と指定管理施設の空調工事が続く中にあっても、各事業が後退しないよう創意工夫して取り組んだ。空調工事明けの 12 月以降は、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントをはじめとして、利用者が気持ちよく集える空間と学びを深める機会の提供をめざして、連続講座、展示事業、恒例のすてっぷフェスタなど多彩な事業を展開した。

情報事業では、工事期間中はホールに場所を移して情報ライブラリー運営を継続し、ミニ上映会を実施するなど利用促進を図った。また、全国の男女共同参画センターに参加を呼びかけた広域研修の共催事業をオンラインで実施した。新たな取組みとしては、ＬＩＮＥによる情報発信をスタートさせた。

相談事業では、新規に常設した「離婚にまつわるお金の相談」のニーズが極めて高く、シングルマザー等の困難を抱えた女性の課題解決の入り口として機能した。また、土曜日の「ガールズ相談」実施により若年女性向けの相談窓口の拡充を図った。

市民活動支援事業では、すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業、新たな取り組みである就労支援スペース「すてっぷα」の運営などを行った。

講座関連では、“らしさと日本語”をテーマとした男女共同参画週間事業講演会、子育て中の外国人女性対象の事業、フェミニズム連続講座、ウクライナ取材映像から学ぶ戦争と女性、防災とジェンダー、憲法とジェンダーなどの事業を行った。アウトリーチにおいては、教職員対象の研修事業、すてっぷオリジナルプログラムによる市立中学校へのデートＤＶ防止出前講座、市立小学校等へのジェンダー平等教育推進助成事業など、学校現場や地域に対して積極的にアプローチした。

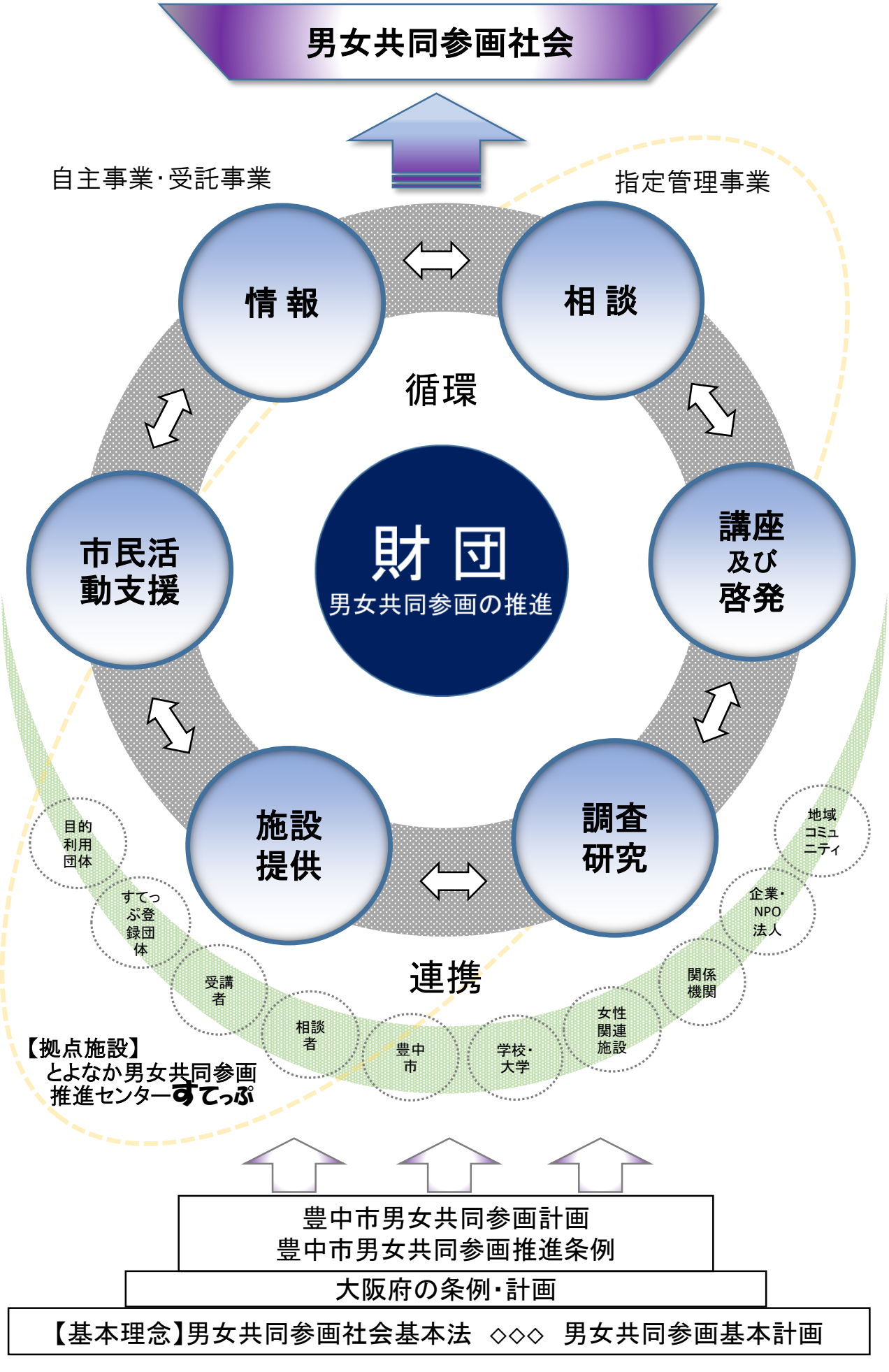
調査研究事業では、ジェンダー格差や不平等を顕在化させるため「豊中市男女共同参画統計データブック」の発行を行った。また、コロナ禍における女性の社会課題についての自主調査研究事業を２年計画でスタートさせた。

施設提供事業では、新たなシステム下での貸室予約が再開することに併せて、ホームページ情報を刷新しＷｅｂによる事前申請方式を導入し、市民の利便性向上と目的利用推進につなげることができた。

受託事業では、就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱えた市民を対象とした「就職面接用衣類等貸出業務」が好評であり、実際に就労につながったケースも多くみられた。さらに、財団は「とよなか雇用創造協議会」の構成メンバーとして参画し、とよなかフリーランス応援団などの事業への協力も行った。

今後は、コロナ以前とは変化した社会情勢や地域事情、市民ニーズを現場感覚で捉えながら、第３次豊中市男女共同参画計画に沿った事業戦略を立て、地域の男女共同参画推進のため専門財団として求められている使命を果たしていく。

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の事業概要(イメージ図)



2022年度　財団の主要事業一覧

●＝実施

事業区分		連携・協働等	主要な事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指定管理事業	情報事業		資料の収集及び提供、情報相談サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市登録保育者	保育つきライブラリー	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●	●
			ミニ上映会	—	—	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—
			えほんのひろば・おとうさんのひろば	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止
		豊中市教育委員会	いっしょに作ろう！ くつ置きシール	—	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	—
			ライブラリーまつり（シネマトーク・くつ置きシールづくり・リサイクル本 含む）	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
			スタンプカード、本の福袋の貸出	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●
			ホームページ・メルマガ・SNSによる情報発信	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			動画制作及びすてっぷYouTubeチャンネル公開（情報ライブラリー通信Vol.1）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			情報誌「STEP by STEP」発行	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			すてっぷと考える『人権とジェンダー』～映画DVD鑑賞会＆ポスター展～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●
		豊中市立図書館	男女共同参画週間連携展示2022	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		全国女性会館協議会	［共催］情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
		豊中市立図書館	豊中市立図書館資料の返却BOX	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			就労支援情報コーナー、自習席の提供等 ※自習室席の提供は5月13日～11月21日まで中止（夏休み期間は実施）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	相談事業		常設相談（電話）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			常設相談（面接）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			ガールズ相談WEEK	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			男性のための特別相談（電話）	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			デートDV防止パネル展、女性に対する暴力防止のパネル展	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			グループ相談会（10月メノポーズ・2月母娘関係）	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	●	—
	市民活動支援事業		男性の地域活動スタートセミナー ～先輩に聞く、経験を地域で活かすには	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業（説明会・プレゼン/審査会・各助成金事業・報告会）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			協賛事業、後援事業、協力事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			自習室Myすてっぷ、就労支援スペース「すてっぷα」	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	●	●	●	●
	講座及び啓発事業	すてっぷ登録団体 貸室利用団体	すてっぷフェスタ2022	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
		（公財）とよなか国際交流協会	2022年度 男女共同参画週間事業 ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から —らしさと日本語	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座	—	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—	—
			一緒に踊ろう！BTCダンス	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—
			戦争と女性 —中東、ウクライナの取材映像から（講演会・写真）	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		チームパパカフェ	すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう —男性も“両立”に悩む時代—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
			女性に対する暴力をなくす運動2022 BTCダンス動画制作及び発信	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
			憲法とジェンダー ～自分らしく生きられる社会に向けて	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			TOEIC®対策講座	—	—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
			シングルマザー応援！親子で学ぼう！プログラミング	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		とよなか国際交流センター	［共催］外国人ママ、すてっぷへ集合♪ 小学校のはなしと巾着袋作り	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
		とよなか雇用創造協議会	もう一度働きたい女性の再就職セミナー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			すてっぷ上映会（ハニーランド永遠の谷、人生いろどり、否定と肯定）	—	●	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—
			女性芸術家作品展示（戦争と女性、絵本展、写真展、震災フォトボイス）	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●
			すてっぷリニューアル・オープニング・イベント	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		とよなか国際交流センター とよなか人権まちづくり協会	［共催］パンソリを楽しもう！ 安聖民パンソリライブ ～Part3～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？ ～アライとしてできること～	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
			「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア ～自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			女性フリーランスのための基礎講座 —トラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきこと—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
		豊中市立小学校、中学校、市教研、小学校保護者会	アウトリーチ（デートDV出前講座、出張講座、ジェンダー平等教育推進助成事業 ほか）	—	—	—	●	—	●	●	●	●	●	—	—
		豊中市立小学校 近隣高等学校	アウトリーチ（講師派遣、受入れ事業 ほか）	—	—	—	●	●	—	—	—	●	—	—	—
	調査研究事業	大阪公立大学	豊中市男女共同参画統計（データブック発行）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	施設提供事業		貸室の提供 ※空調工事明けの12月から再開	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	停止	●	●	●	●
		エトレ豊中防災センター とよなか国際交流センター	施設管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		人権政策課 豊中しごとセンター	生理用品の購入が困難な女性の窓口	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	一時保育	豊中市登録保育者	講座等への附帯一時保育事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自主事業等	自主事業	豊中市（くらし支援課）	就労訓練機会の提供	—	—	—	—	—	—	—	中止	—	—	—	—
			おしゃべりカフェタイム（若年女性交流会）	—	●	—	●	—	●	—	●	—	●	—	●
		豊中市（くらし支援課） 豊中市社会福祉協議会 等	コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		近隣の女性関連施設	男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
	受託事業	豊中市（くらし支援課）	就労準備支援事業：パソコン職場実習	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●
		豊中市（人権政策課）	就職面接用衣類等貸出業務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市（人権政策課）	女性に対する暴力防止の啓発事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

男女共同参画社会の実現に関わる情報拠点機能を担うべく、多様で幅広い情報の収集・提供・加工・発信事業を行った。また、指定管理施設内の専門図書室においては、課題解決に向けてのエンパワーメントや固定的性別役割分担意識の解消などに役立つ情報を提供した。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱			
		情報の収集・提供	情報の加工・発信	情報ネットワークの形成	情報活用
1	資料の収集及び提供	●			○
2	情報相談サービス	●			○
3	保育つきライブラリー	●			○
4	すてっぷ情報ライブラリー・ミニ上映会	●			○
5	えほんのひろば・おとうさんのひろば	●			○
6	いっしょに作ろう！くつ置きシール	●			○
7	ライブラリーまつり 2022	●	○	○	○
8	シネマ上映会＆おしゃべり会	●			○
9	情報ライブラリー☆スタンプカード、本の福袋の貸出	●			○
10	ホームページ・メルマガ・SNSによる情報発信		●		
11	動画制作及び YouTube 配信		●		
12	情報誌「STEP by STEP」の発行		●		
13	すてっぷと考える『人権とジェンダー』～映画ＤＶＤ鑑賞会＆ポスター展～		●		
14	男女共同参画週間連携展示 2022			●	○
15	［共催］情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業			●	○
16	子ども読書活動連絡会			●	
17	豊中市立図書館資料の返却BOX			●	
18	就労支援情報コーナー、自習席の提供等				●

＜情報ライブラリー運営概要＞

利用時間	月・火・木・金・土曜日10:00～20:00 日曜日　10:00～17:00 （休館日、祝日、蔵書点検期間、年末年始を除く）
資料収集	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ情報ライブラリー資料収集方針に基づき収集
貸出点数	図書・雑誌・映像資料　計10点まで（映像資料は1点のみ） ※貸出には、すてっぷ情報ライブラリーカードの発行が必要
資料貸出期間	図書・雑誌は2週間／映像資料は1週間
その他貸出	特別貸出（団体向け）・一時貸出・リクエスト・貸出中の資料の予約
その他の提供サービス	情報相談 映像資料の館内視聴 館内所蔵資料検索端末のサポート ハローワークインターネット求人検索のサポート 自習席（昼間10:00～17:00、夜間17:00～20:00） 豊中市立図書館資料の返却BOX

（２）2022 年度の取組み

1)情報の収集・提供

資料の収集	貸出可能な資料数　23,051 点
資料の貸出	貸出総数　22,631 点 新規カード発行　364 件
資料の予約	275 件（うち Web 予約 54 件）
情報相談サービス	レファレンス（情報相談）　76 件 クイック相談　952 件
保育つきライブラリー	2022 年 12 月 12 日、2023 年 2 月 13 日、3 月 13 日（祝日を除く毎月第 2 月曜）10:00～12:00 ※空調工事のため 2022 年 4 月～11 月は中止 実施回数　3 回 参加者 11 人
すてっぷ情報ライブラリーミニ上映会	実施回数　53 回（2022 年 6 月 20 日～10 月 29 日の祝日を除く月・木・土曜に実施） 参加者 186 人
えほんのひろば	中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止と空調工事のため）
おとうさんのひろば	中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止と空調工事のため）

いっしょに作ろう！くつ置きシール（パパ対象事業）	実施日　2022 年 8 月 7 日(日)11:00～12:00、13:00～14:00 参加者　6 人（2 組）
ライブラリーまつり2022	2022 年 12 月 4 日(日)10:00～16:00 ライブラリー来室者 435 人
	「いっしょに作ろう！くつ置きシール」参加者 13 人（6 組）
	ミニミニ上映会＆おしゃべり会 10:15～12:00　参加者 3 人
	リサイクル本配布　配布冊数 53 冊
情報ライブラリー☆スタンプカード	2022 年 12 月 1 日(木)～2023 年 3 月 7 日(火) カード発行枚数： 1 枚目(1～15 点)218 枚、2 枚目(16～30 点)51 枚 達成枚数： 1 枚目（1～15 点）56 枚、2 枚目（16～30 点）27 枚
本の福袋の貸出	2022 年 12 月 1 日(木) ～2023 年 2 月 27 日(月) 福袋の貸出個数　一般書：14 袋　児童書：12 袋 合計： 26 袋（78 冊）

2)情報の加工・発信

ホームページ	アクセス数　216,190 件／月平均 ビジターアクセス数　25,939 件／月平均 更新回数　計 177 回
Twitter	インプレッション数　17,827 回／月平均 ツイート数　139 回／月平均 フォロー数　213 人（2023 年 3 月 31 日現在） フォロワー数　470 人（2023 年 3 月 31 日現在）
メールマガジン	配信　12 回（月 1 回）
LINE	2022 年 12 月 1 日(木)より運用開始 お友だち登録者数 168 人（2023 年 3 月 31 日現在）
動画制作及びYouTube配信	情報ライブラリー通信　Vol.1 公開日：2023 年 3 月 31 日(金) テーマ：情報ライブラリー案内とイベント報告
情報誌発行	 男女共同参画ハンドブック 「STEP by STEP　Vol.2」 テーマ： ルッキズム（外見至上主義） タイトル： 人は見た目が 9 割？ ～あるがままの自分を愛そう～ 発行日： 2023 年 3 月 31 日(金) 発行部数： 4,000 部
書架及び館内展示	テーマ展示 12 回（ライブラリー内 1 カ所・毎月始めに入替）
	コーナー展示　12 回（ライブラリー内 5 カ所・毎月始めに入替） ※空調工事の関係で、6 月～11 月までは多目的コーナーで就労支援関連図書を展示
	多目的コーナー等の展示　6 回

ブックリスト・上映権つき映像資料リスト	作成 16 種（テーマ展示および主催事業連携テーマで作成）
すてっぷと考える「人権とジェンダー」～映画ＤＶＤ鑑賞会＆ポスター展～	実施回数　11 回 休館日を除く 2023 年 1 月 16 日(月)～1 月 20 日(金)、2 月 20 日(月)～2 月 24 日（金)、3 月 13 日(月)～3 月 17 日(金) ポスター展：10:00～17:30、　ＤＶＤ鑑賞会：14:00～ 参加者 51 人
パネル製作及び貸出	製作 1 セット(2 点）ジェンダーギャップ指数の推移 貸出 1 件(ほっと越谷）デートＤＶ

3)情報ネットワークの形成

男女共同参画週間連携展示	2022 年 6 月 1 日(水)～6 月 30 日(木) 各館任意の期間にて実施 参加館　4 館（豊中市立図書館等）	
子育て支援センターほっぺプレイルーム「すてっぷコーナー」の運営	2022 年 9 月 3 日(土)より毎週土曜に設置。父親向けのすてっぷ所蔵資料の展示、イベント案内等を行い、家庭における男女共同参画推進の情報コーナーとして運営。好評につき常設となった。	
［共催事業］ 情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修事業	2022年9月27日(火)10:00～16:00	
	共催先：全国女性会館協議会	
	テーマ	・センターの広報のあり方とは ・魅力的な情報誌・広報誌をつくる ・ＳＮＳで広げるわたしたちの活動
	参加者　27人(17館)	
子ども読書活動連絡会	2022年6月24日(金)	
	主催：教育委員会事務局　読書振興課　岡町図書館	
	議題：活動報告、委員紹介、「とよなかこども読書マップ」の確認等	
豊中市立図書館資料の返却BOX	開館時間中の設置及び管理	
まちライブラリーブックフェスタ・ジャパン2022	2022 年 9 月 18 日(日)～10 月 24 日(月)実施のイベントを登録	

4)情報活用

就労支援情報コーナー	利用人数　266 人 （内　ハローワークインターネット端末利用人数　115 人）
所蔵資料検索サービス	開室時間中いつでも利用可能（1 台）
音訳資料	提供点数　1 点 （情報誌「STEP by STEP」創刊号）
自習席の提供	昼間自習利用　831 人 夜間自習利用　384 人 ※空調工事等により 5 月 13 日(金)～11 月 29 日(火)まで中止 ※8 月 18 日(木)～29 日(月)まで夏休み期間限定で昼間自習を実施

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2022年度実績
ウェブアクセス件数	180,000件/月平均	210,000件/月平均	216,190件/月平均
貸出回転率	1.0回/年	1.15回/年	0.98 回/年 ※

※ライブラリーは、空調工事により5月13日(金)～5月20日(金)まで休室、5月21日(土)～11月21日(月)
　まではスペース縮小(すてっぷホールに仮設)かつ提供資料数削減(3,710点)にて運営した。

2)その他の指定管理業務の活動指標

すてっぷ情報ライブラリー来室者数	58,051人 ※

※ライブラリーは、空調工事により5月13日(金)～5月20日(金)まで休室、5月21日(土)～11月21日(月)
　まではスペース縮小(すてっぷホールに仮設)かつ提供資料数削減(3,710点)にて運営した。

3)まとめ

すてっぷホールでのライブラリー縮小運営が約半年間にも及んだことで、利用者が一時的に大きく減少した。しかし、11 月下旬に元の情報ライブラリーの場所に戻ってからは、展示の増設や貸出促進につながる事業（スタンプカード・本の福袋）を展開したことで、サービス水準である貸出回転率については昨年比大幅減とならずに年 0.98 回で着地した。縮小運営中で提供資料数が通常の２割にも満たない点数であったことを加味すると、創意工夫による結果であったと考える。また、利用統計からも、前年同時期に比べ月平均で新規カード登録者数は 1.6 倍以上、来室者数も 100 人以上増と回復傾向にあった。課題としては、新規カード登録者の多くを占める自習利用の学生等若年層に関して、専門図書室としての機能や利用法の更なる周知を図るとともに、手に取りやすい選書や展示テーマにより資料の貸出や情報相談につなげていく必要があると考える。

コロナ事情や空調工事の影響により、全体的にイベント実施数が前年度より少なかったことで情報ライブラリー事業への参加者も比例して減少した。ただ一方で、このような状況下であっても子育て世代や若年層向けイベントのニーズを利用者アンケートから確認することができた。

保育つきライブラリーは、空調工事が終了した 2022 年 12 月から再開した。長引くコロナ禍の影響で定員を半減し 5 人としたが、定員の 2 倍の申し込みが毎月あるニーズの高い事業であることを再認識する機会となった。次年度は定員を元に戻し、この好評な事業の拡充も検討していく。

情報発信については、従来のウェブサイトや Twitter の更新に加え、LINE の運用を開始し、順調に登録者数を伸ばしている。今後の LINE 運用では、イベント告知だけでなく幅広い世代への情報発信ツールとなるよう Twitter と使い分けて活用していく予定である。また、新たな利用につなげるためにも、必要とする人へ必要な情報が最適の形で届く情報発信に努めていく。

男女共同参画ハンドブックとして位置づけている情報誌は、若年層に適したテーマ「ルッキズム（＝外見至上主義）」で第 2 号を制作した。今後は、資料展示との連携、出前講座などアウトリーチ先での教材としての利用などを積極的に行い、地域の学校現場を中心とした男女共同参画推進に活用していく。

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

男女共同参画社会実現のための拠点施設における相談事業として、ジェンダーの視点に立った相談を実施した。相談者自身が課題に向き合い、解決する力を得ていくことを総合的に支援した。

（１） 事業の概要

1） 相談事業体制

【女性のための相談】

相談種別			手法	相談員	枠数/月	機能・役割・特徴
常設相談	女性の生き方総合相談	電話相談	電話	臨床心理士、公認心理師、カウンセラー等	80時間	匿名で利用できる相談としてニーズが高い。相談の入り口としての役割も担っており、必要に応じてカウンセリングや専門相談につないだ。
		働く女性のための生き方電話相談			16時間	昼間や平日に利用できない働く女性のための夜間、土曜日の電話相談。
		ガールズ相談	電話	臨床心理士等	52時間	12～39 歳の若年女性が、匿名で気軽に悩みを話せる電話相談。
		カウンセリング	面接	臨床心理士、公認心理師等	70枠	予約制、１回50分。同じ相談員による継続相談が可能。自己決定につながるよう、共に考え支援した。
			土曜面接	臨床心理士、カウンセラー	8枠	仕事などで平日カウンセリングを利用できない女性のための面接相談。
	専門相談	法律相談	面接	弁護士	9枠	ひとり30分１回のみ。カウンセリングや電話相談による事前相談も併用可。女性弁護士による法律相談。
		離婚にまつわるお金の相談	面接	ファイナンシャルプランナー	2枠	シングルマザー、離婚を考える子育て中の女性を対象としたファイナンシャルプランナーによる相談。
		からだと心と性の相談	電話・面接	専門相談員	2枠	更年期等女性特有の心身の不調、不安感等に対し、専門家としての助言やサポートなど情報提供を行った。
	労働・就労相談	労働相談	面接・電話・オンライン	社会保険労務士	4枠	パワハラや解雇・労働契約など、働く女性が直面する様々な労働問題について制度上の情報提供も含めて支援した。
		しごと準備相談	面接	キャリアコンサルタント	8枠	ブランクがあり就職活動に不安を感じる女性や、子育て・介護の両立などで再就職を考えている女性を支援した。
特別相談	グループ相談会		面接	専門相談員	統計から見える課題をテーマに、同じ悩みをもつ女性５人程度のグループで実施。	
	ガールズ相談ＷＥＥＫ		電話	臨床心理士等	12～39歳の若年女性が気軽に話せるように10月の国際ガールズ・デーに合わせて５日間の特別電話相談を実施。	
事務局相談			電話・面接	事務局員	予約時のインテーク機能を活かし、相談者の課題整理や関係機関との連携を行った。	

【男性のための相談】

相談種別		手法	相談員	枠数	機能・役割・特徴
男性のための電話相談		電話	臨床心理士、公認心理師等	6時間/月	「男はこうあるべき」などの固定的な性別役割分担意識に捉われず、様々な悩みに自ら向き合えるよう支援した。
特別相談	男性のための特別電話相談	電話	臨床心理士、公認心理師等	2時間	11月の国際男性デーに合わせて特別電話相談を実施。

2) 週間相談スケジュール　　※ 水曜・日曜・祝日・第5週目・年末年始の相談はありません。

		月	火	木	金	土
女性の生き方総合相談	電話相談	13:00～20:00	10:00～17:00	13:00～20:00	10:00～17:00	
	働く女性のための生き方電話相談	18:00～20:00		18:00～20:00		
	ガールズ相談	13:00～20:00		13:00～20:00		第1 10:00～15:00
	カウンセリング	第1・第3 10:00～20:00 第2・第4 10:00～17:00	第1・第3 10:00～20:00 第2・第4 10:00～17:00	第1 10:00～20:00 第2 ～第4 10:00～17:00		第1～4 10:00～12:00
専門相談	法律相談				第1・第2 10:00～12:00 第3 18:00～20:00	
	離婚にまつわるお金の相談					第4 10:00～12:00
	からだと心と性の相談					第3 （電話・面接） 10:00～12:00
労働・就労相談	労働相談（面接・電話・オンライン）		第4 18:00～20:00			第2 10:00～12:00
	就労相談	しごと準備相談 第1・第2・第3 10:00～12:00 第4 18:00～20:00		★ しごと活動相談 10:00～13:00 （相談員：地域就労支援ｾﾝﾀｰｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ、第5週目相談あり）		
男性相談	男性のための電話相談		第2 18:00～20:00			第4 13:00～17:00

★ 豊中市市民協働部くらし支援課との協働事業で、相談員は地域就労支援センターのコーディネーター。

（２）2022年度の取組み

1)相談の実績

【女性のための相談】　実施件数は2,070件（うちDV　145件）

相談種別			手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
常設相談	女性の生き方総合相談		電話	1027	17		DV、離婚、母娘関係、家族、孤独に対する不安感
			働く女性電話	231	0		職場の人間関係、管理職のしんどさ、仕事と家庭の両立について
			ガールズ電話	34	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
			カウンセリング	613	86	599	DV、離婚、夫婦関係、母娘関係、子どもとの関係、夫や子の発達障害の悩みなど
	専門相談	法律相談	面接	44	10	44	離婚、年金分割、財産分与、慰謝料、養育費・面会交流について
		離婚にまつわるお金の相談	面接	19	1	19	離婚後の経済的な不安、離婚前の生活費のやりくりについてなど
		からだと心と性の相談	電話	3	0	3	更年期、体調不良、人間関係と体調の不安、持病からくる将来への不安、うつ状態など
			面接	5	0	5	
	労働・就労相談	労働相談	電話	5	0	5	雇用契約、育休後の復職、労働条件、ハラスメント、職場の人間関係、社会保険制度、年金制度など
			面接	8	0	8	
			オンライン	0	0	0	
		しごと準備相談	面接	18	0	18	再就職、転職、仕事と子育ての両立、異動など今後の働き方
事務局相談	相談及びケースコーディネート	事前相談	電話	33	21		DV、離婚、家族関係、夫婦関係など
			面接	10	4		
		連絡調整、コーディネート等	電話または面接	20	6		豊中市配偶者暴力相談支援センター、地域就労支援センター、豊中市立小学校、とよの地域若者サポートステーション他
計				2,070	145		

【男性のための相談】　実施件数は 48 件（うち DV　0 件）

相談種別		手法	実施件数	うち DV	実人数	相談内容例等
常設相談	男性のための相談	電話	48	0		職場の人間関係、パートナーとの関係、性の問題など

【相談の総件数】

2022年度	2,118件　（うちDV　145件）
2021年度	2,047件　（うちDV　164件）

2) デートＤＶ・ＤＶ防止のための啓発

デートDV防止パネル展示	実施日	2022年10月1日(土)～10月31日(月) 10:00～20:00（日曜のみ10:00～17:00）
	内容	すてっぷオリジナルの連作パネルを展示した。また、情報ライブラリーと連携し、動画「交際中の恋人がいるアナタへ」の上映、関連図書のテーマ展示を実施した。
女性に対する暴力防止のポスター・パネル展示	実施日	2022年10月1日(土)～10月30日(日) 10:00～20:00（日曜は17:00まで、最終日は12:00まで）
	内容	女性に対するあらゆる暴力の根絶をめざし、フリースペースにて、すてっぷオリジナル連作パネルに加えて、パープルキルトやパープルリボンツリーを展示した。市民によるパープルリボンメッセージ記入の枚数は34枚であった。

3) グループ相談会

メノポーズ（更年期・閉経）に私らしく向きあう女性のグループ相談会	実施日	2022年10月29日(土)13:30～15:30
	内　容	閉経後の心身の様々な変化を知り、自分らしく更年期を過ごせるよう情報提供や体操などを取り入れ実施した。
	参加者	4人
母との距離が難しい「母娘関係」のグループ相談会（３回連続）	実施日	2023年1月20日、27日、2月3日 いずれも金曜日13:30～15:30
	内　容	母との関係に悩む当事者同士が、互いに気持ちを受け止め、分かち合える場を提供した。
	参加者	18人（延べ人数）

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

確保するべきサービス水準	面接相談（4種以上）100枠/月
最高評価サービス水準	面接相談（4種以上）105枠/月
2022年度実績値	面接相談（6種）　　103枠/月

2)まとめ

2022 年度の相談総件数は 2,118 件と昨年度（2,047 件）を上回り、相談内容の内訳では「こころ・状態」が 1 位（20.9%）であった。長引くコロナ禍に加え、ウクライナ情勢の影響などの社会不安から心身の不調が増え、相談につながったと考えられる。過去 2 年間に比べるとコロナの影響を受けたと思われる相談件数は減少しているものの、日常の暮らしの中で孤独感を抱える相談者の悩みは多様化している。2 位は「パートナー」（16.5%）、3 位が「パーソナリティ」（12.9%）であった。

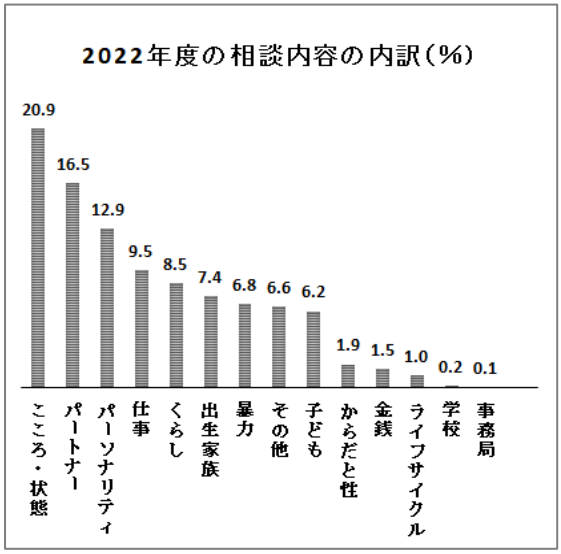
また、特に今期は離婚についての相談が増えた。新たに常設した「離婚にまつわるお金の相談」の予約率は 100%であった。シングルマザーや離婚を考えている子育て中の女性の経済面での不安に対して、ファイナンシャルプランナーによる自立に向けた支援を行った。さらに、総合的な支援ができるすてっぷ相談事業の強みを活かし、カウンセリングによる課題整理、弁護士による法律相談、しごと準備相談にもつなぐサポート体制で対応した。

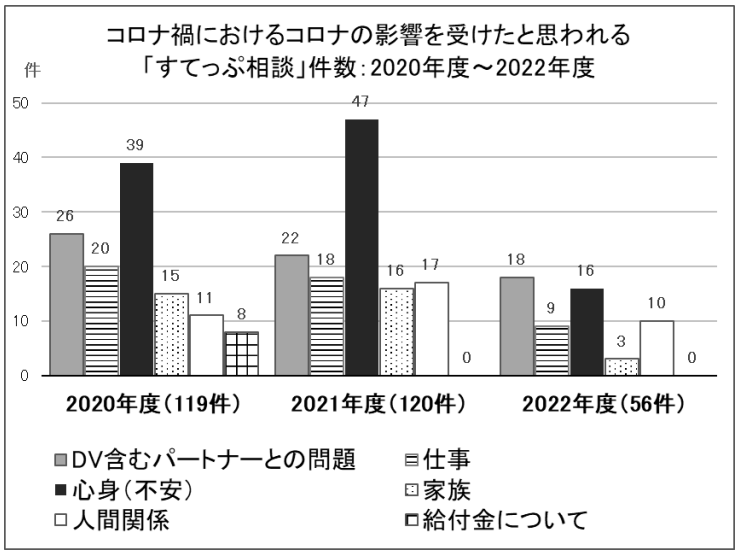
ＤＶに関しては、豊中市が配偶者暴力相談支援センター（DVC）を開設以降、すてっぷの相談で暴力が占める割合は減少傾向であるが、パートナー関係の相談では背景にDVが潜むケースもあり、必要に応じてDVCと連携しながらサポートした。

グループ相談会は、上期にメノポーズ、下期に母娘関係をテーマに実施した。いずれも応募率が高く市民ニーズにマッチした内容であり、同じ悩みを抱える者同士の語り合いの中で自分自身の課題に向き合い整理する機会を提供できたと考える。

豊中市市民協働部くらし支援課と協働実施している「しごと活動相談」においては、相談者 6 人のうち 2 人が就労につながった。今後も必要に応じて、しごと準備相談との連携の中で、地域就労支援センターの伴走型支援による就労実現につないでいく。

9 月と 3 月には相談員と事務局員対象のスーパーバイズ研修を行い、更なる資質向上、バーンアウトや二次受傷の防止を図った。今後も、市民サービス向上に向けて、多様なテーマの学習会や専門研修を充実させていきたいと考える。





３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

市民と行政をつなぐ中間支援的な立場で、NPO・市民団体等の多様な活動をサポートした。また、男女共同参画社会をめざす市民の自主的な企画や事業を支援した。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱	
		市民活動支援	市民活動のネットワーク形成・交流
1	すてっぷ登録団体制度による支援	●	○
2	すてっぷ登録団体への指定管理者独自支援	●	○
3	自主グループ支援	●	
4	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 報告会	●	○
5	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 募集及び説明会	●	
6	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業	●	
7	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 報告会	●	○
8	協賛事業、後援事業、協力事業	●	
9	自習室Ｍｙすてっぷ	●	
10	就労支援スペース「すてっぷα」	●	
11	ESDとよなか連絡会議		●
12	豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議		●

（２）2022年度の取組み

1)市民活動支援

提供事業名	概　要
すてっぷ登録団体への支援	登録団体数：19団体(2023年3月末現在) ・登録団体ネットワーク会議等へのサポート ・すてっぷ登録団体制度支援要綱による貸室減免等 ・指定管理者独自制度による各種支援

自主グループの活動支援	・講座から派生した自主グループの活動支援 ・自主グループのすてっぷ登録団体への移行サポート ・新たなグループ化への支援事業
2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業	応募 10事業 受理 9事業 採択 6事業
協賛事業・後援事業・協力事業の募集及び承認	協賛事業承認　1事業 後援事業承認　0事業 協力事業承認　0事業
自習室Ｍｙすてっぷ	空室を活用した自習室の運営
就労支援スペース「すてっぷα」	空室を活用した就労支援スペースの運営

男性の地域活動スタートセミナー　～先輩に聞く、経験を地域で活かすには	
実施日等	2023 年 2 月 19 日(日)10:30～12:30
内容	既存の地域活動グループのメンバーから、活動内容、設立に至った経緯や継続のコツなどを語ってもらい、参加者の自主グループづくりの動機づけを行った。さらに、男性が地域で活動することの個人的なメリットと社会的な意義を考える機会とした。
参加者	男性 10 人

2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の報告会	
実施日等	2022 年 4 月 9 日(土)14:00～15:00　【とよなか国際交流センター】
内容	2021 年度の助成金事業実施団体による報告会。全 7 事業。事業の成果を共有し、市域へ広く還元する機会とした。
参加者	７団体、15 人(女性 14 人、男性 1 人)

2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の説明会	
実施日等	①2022 年 4 月 30 日(土)14:30～15:30　【千里公民館】 ②2022 年 5 月 1 日(日)11:00～12:00　【とよなか国際交流センター】
内容	市民団体が実施する男女共同参画を推進する事業への支援を目的とした事業であることを募集要項に沿って説明し、質疑応答の機会とした。また、所蔵ＤＶＤ「映像で学ぶジェンダー入門①」の一部を上映し、男女共同参画について理解を促した。
参加者	2 回計 16 団体 19 人（女性 17 人、男性 2 人）　①4 人　②15 人

<table>
<tr><th colspan="5">2022 年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業の募集及び採択状況</th></tr>
<tr><td>対象</td><td colspan="4">豊中市における男女共同参画推進に資する事業</td></tr>
<tr><td rowspan="3">募集及び助成内容</td><td>Aコース</td><td colspan="3">以下のいずれかに該当する団体・グループが実施する事業
・活動を始めて 4 年以内である。
・これまでに「すてっぷ助成金事業」の採択実績がない。
上限 4 万円（3 事業程度）</td></tr>
<tr><td>Bコース</td><td colspan="3">上限 4 万円（10 事業程度）</td></tr>
<tr><td>Cコース</td><td colspan="3">上限 20 万円（2 事業程度）</td></tr>
<tr><td>募集期間</td><td colspan="4">2022 年 5 月 2 日（月）～5 月 23 日（月）15:00 必着</td></tr>
<tr><td>応募受理数</td><td colspan="4">9 事業（Aコース: 0 事業、 Bコース: 6 事業、 Cコース ： 3 事業）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">審査会</td><td>実施日</td><td colspan="3">2022 年 7 月 2 日（土）10:00～16:00</td></tr>
<tr><td rowspan="3">審査員</td><td colspan="3">伊田 久美子（大阪府立大学 名誉教授）</td></tr>
<tr><td colspan="3">有田 典代（国際文化交流協会 事務局長）</td></tr>
<tr><td colspan="3">畑 祥雄（一般社団法人大阪国際メディア図書館 館長）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">採択結果</td><td>採択数</td><td colspan="3">6 事業（Aコース: 0 事業、 Bコース: 4 事業、 Cコース ： 2 事業）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">採択事業の実施団体（プレゼン実施順）</td><td>Bコース</td><td colspan="2">シングルマザーのびやかネット豊中</td></tr>
<tr><td>Bコース</td><td colspan="2">男女共同参画社会をつくる豊中連絡会</td></tr>
<tr><td>Cコース</td><td colspan="2">「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中</td></tr>
<tr><td>Bコース</td><td colspan="2">NPO 法人国際交流の会とよなか（TIFA）</td></tr>
<tr><td>Cコース</td><td colspan="2">宇宙連合☆女性起業アントレ</td></tr>
<tr><td>Bコース</td><td colspan="2">朗読人ひまわり</td></tr>
<tr><th colspan="5">2022 年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業実施状況</th></tr>
<tr><td colspan="2">～輝け！私たちの起業～ 豊中すてっぷＵＰマルシェ Vol.2＋オンライン勉強会・起業女性のためのスマホ教室</td><td colspan="2">2022 年 6 月 6 日（月） 20:00～21:00
2022 年 7 月 4 日（月） 10:00～11:00
2022 年 8 月 8 日（月） 20:00～21:00
2022 年 9 月 5 日（月） 10:00～11:00
2022 年 10 月 3 日（月） 20:00～21:00
2022 年 11 月 7 日（月） 10:00～11:00
2022 年 12 月 5 日（月） 20:00～21:00
2023 年 1 月 9 日（月） 10:00～11:00
2023 年 2 月 2 日（木） 11:00～16:00
2023 年 2 月 6 日（月） 20:00～21:00
2023 年 2 月 23 日（木） 10:00～12:00</td><td>豊中市立文化芸術センター、すてっぷセミナー室、オンライン（Zoom）</td></tr>
</table>

	主催	宇宙連合☆女性起業アントレ	
	内容	起業している、または考えている女性を対象に勉強会を実施してスキルアップをサポートした。認知度をあげるためのマルシェ（出店 35 店舗）を開催した。	
	参加	150 人（うちマルシェ参加 70 人）	
シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会、シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会	2022 年 9 月 18 日(日) 14:00～16:00 2022 年 11 月 20 日(日) 14:00～16:00 2022 年 12 月 11 日(日) 14:00～16:00 2023 年 1 月 15 日(日) 14:00～16:00 2023 年 2 月 19 日(日) 14:00～16:00		すてっぷセミナー室、オンライン（Zoom）
	主催	しんぐるマザーのびやかネット・豊中	
	内容	母子家庭の母や離婚に悩む人が気軽に相談でき、情報を得る場として相談会を実施した。また、親子で楽しむ体験となるようクリスマス会も開催した。	
	参加	22 人	
ＴＩＦＡセミナー パネルトーク外国人親子が抱える教育問題 ～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～	2022 年 12 月 3 日(土)14:00～16:00		くらしかん
	主催	NPO 法人国際交流の会とよなか（TIFA）	
	内容	早くから外国人家族の教育問題に取り組んできたスウェーデンを事例に、渡日外国人家族の教育問題を考えた。	
	参加	18 人	
一度の人生、わくわくドキドキ～今聞きたい 中川前宝塚市長の本音～	2022 年 12 月 11 日(日) 14:00～16:00		すてっぷホール
	主催	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会	
	内容	女性が政治参画していくことで何が変わるのか、市長として平和・人権政策を進めていった想いを共有した。	
	参加	50 人	
ひとり芝居「キャラメル」公演（展示も含む）	公演	2023 年 1 月 21 日(土) 18:00～20:00	すてっぷホール
	展示	1 月 22 日(日)～31 日(火) 10:00～17:00	多目的コーナー
	主催	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中	
	内容	「慰安婦」問題を普遍的な女性の人権問題、平和の問題としてとらえ、芝居を通して性暴力被害の過酷さを共有し、性暴力のない社会をめざし実施した。	
	参加	121 人	

第11回3.11東日本大震災支援イベント 朗読＆絵本とピアノのコラボ いのちいっぱい ～絆～	2023年1月29日(日)13:30～15:30		すてっぷホール
	主催	朗読人ひまわり	
	内容	人権やジェンダーの視点から選んだ絵本や音楽を介し、命の尊さや平和の大切さを語り継ぐ機会とした。	
	参加	105人	

2022年度男女共同参画推進事業助成金事業の報告会	
実施日等	2023年3月19日(日)14:30～16:00　すてっぷ視聴覚室
内容	2022年度の助成金事業実施団体による報告会。全6事業。事業の成果を広く市民と共有する機会とした。
参加者	6団体、10人(女性10人、男性0人)

協賛事業・後援事業・協力事業			
［協賛］第11回シニア女性映画祭・大阪2023　未来を変える！	2023年3月11日(土)、12日(日) いずれも10:00～上映終了時刻まで		すてっぷホール 多目的コーナー
	主催	「波をつくる女たち」シスターウェイブス	
	内容	女性監督や女性問題を描いた４作品の上映会。シニア女性が描かれた作品では、女性の多様な生き方、時代に応じた新しい課題を提示した。また、関連情報を展示することで市民に広く共有した。	
	参加	347人	

事業名	内容等	
自習室Ｍｙすてっぷ	若い世代等を中心に、受験や資格取得のための勉強に利用できる自習スペースを提供することで、施設における循環利用等につないだ。公式LINE開設以降は、LINEにて日程を広報した。	
	実施日数等	97日　10:00～18:00 または 10:00～19:00
	参加	1,619人
就労支援スペース「すてっぷα」	就職活動に必要なパソコンなどの備品とスペースを時間制で提供した。希望者には一時保育、しごと準備相談の利用も可能とした。１回の利用は最長３時間で運用した。	
	実施日数等	45日　10:00～17:00
	参加	31人（うちパソコン利用27人、保育利用10人）

2)市民活動のネットワーク形成・交流

事業名	内容等	
すてっぷ登録団体連絡会議	開催なし	
	主催	とよなか男女共同参画推進センター指定管理者
すてっぷ登録団体ネットワーク会議	2022年4月23日(土)10:30～12:00 2022年6月18日(土)13:30～15:30 2022年8月21日(日)13:30～15:30 2022年10月15日(土)13:30～15:00 2022年12月3日(土)10:30～12:00 2023年2月4日(土)13:30～15:30	
	主催	すてっぷ登録団体世話人会
	内容	男女共同参画の視点で多様な活動を行う登録団体同士のネットワーク形成、意見交換、交流を図る場として開催。
すてっぷ登録団体世話人会	2022年4月20日(水)15:30～16:30 2022年6月14日(火)14:00～15:00 2022年8月19日(金)13:00～14:00 2023年10月14日(金)13:00～14:00	
	主催	すてっぷ登録団体有志
	内容	登録団体ネットワーク会議のスムーズな進行のため、有志が集まり実施するもの。指定管理者と登録団体をつなぐ窓口としての役割も担う機能。
ESDとよなか連絡会議	2022年11月8日(火)10:00～11:30 2022年12月27日(火)10:00～11:20 2023年2月2日(木)10:00～11:30	
	主催	ESDとよなか連絡会議
	内容	ESD（持続可能な開発のための教育）が掲げる環境・社会・経済のバランスが取れた社会を次世代につなぐことを目的に、多様な活動に取り組んでいる機関等が協働して持続可能なまちづくりをめざすために組織化した会議体。
豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議	2022年6月3日(金)14:00～15:30 2022年9月9日(金)11:00～12:00 2022年12月8日(木)11:00～12:00 2023年3月2日(木)11:00～12:00	
	主催	とよなか市民公益活動協議体
	内容	豊中市内で公益活動を展開している市民団体等が定期的に集まり、多彩な取組みに関する情報交換を行う場としての会議体。

（３）成果と課題

市民活動支援の中核である助成金事業はコロナ禍の影響もあり予定の応募数には満たなかったが、採択された事業は、教育、政治参画、性暴力、表現活動を通した災害支援、シングルマザー、起業と多様なテーマで実施され、豊中市域の男女共同参画推進に寄与することができたと考える。一方、採択された団体はすべて登録団体であったことから、新しく男女共同参画やジェンダー問題に取り組む団体とつながることの難しさを問われる結果となり、今後の裾野拡大における課題となった。

空調工事終了後の 2022 年 12 月、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの「女性店主応援!! ワンテーブルショップ」は、主催講座修了生有志の女性起業家の協力により実施したものであるが、一堂に会すことで生まれる交流は、活動拠点としての施設が存在するからこそ取り組める市民活動支援の事例のひとつである。間口の広い事業でもあり、今後もネットワーク形成を軸として事業展開をしていきたいと考える。

自主グループ化への支援事業として、男性対象の「地域活動スタートセミナー」を開催した。30 代から 70 代の幅広い年齢層の参加があり、講座終了後も自主的に活発な交流がなされていた。今回は参加者による自主グループ結成には至らなかったが、地域の問題解決に意欲的な男性が一定数いることがわかった。また、この講座を通して、すてっぷが男性問題にも取り組んでいることを既存の男性グループに周知することはできたが、今後どのように地域の男性と事業を通して男女共同参画推進のためにつながっていけるかについては、検討課題である。

なお、次年度以降の市民活動支援事業について、助成を伴う事業の再編という趣旨で豊中市から助成金事業の発展的解消の指示があったので、今後は新たな形での市民との協働事業が軸となる。地域課題の解決に向けた具体的テーマの設定を行ったうえで、より効果的かつ効率的な事業に転換していくことが求められている。

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等

性別に関わりなく一人ひとりが個性と能力を発揮して多様な生き方が選択できる社会、誰もが大切にされる社会をめざし、講座や啓発事業を行う。地域の課題、市民一人ひとりの課題の解決に向けて、事業を実施した。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

No.	事業名	指定管理仕様書の柱							
		①市民と協働した企画の推進	②男女共同参画に関する学習	③女性の技術、資格取得支援	④女性の自立支援	⑤文化の創造表現	⑥心とからだ・性の健康関連	⑦女性活躍の推進	⑧アウトリーチ
1	すてっぷフェスタ	●	○						
2	2022 年度男女共同参画週間事業「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から」		●			○			
3	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座		●						
4	一緒に踊ろう！ＢＴＣダンス		●			○	○		
5	戦争と女性　―中東、ウクライナの取材映像から		●			○		○	
6	すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう		●						
7	ＢＴＣダンス動画制作及び発信		●			○			
8	憲法とジェンダー	○	●						
9	被災した女性と考える防災とジェンダー		●			○			
10	ＴＯＥＩＣ®対策講座			●					
11	ｼﾝｸﾞﾙﾏｻﾞｰ応援！親子で学ぼう！プログラミング		○	●	○			○	
12	［共催］外国人ママ、すてっぷへ集合♪		○		●				
13	もう一度働きたい女性の再就職セミナー		○	○	●			○	
14	すてっぷ上映会（３事業）		○			●			
15	女性ジャーナリスト写真展、ＢＴＣダンス発表		○			●		○	
16	絵本展・写真展		○			●			
17	［共催］パンソリを楽しもう！安聖民ﾊﾟﾝｿﾘﾗｲﾌﾞ					●			
18	性の多様性を知ろう！ＬＧＢＴＱってなに？		○				●		
19	「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア		○				●		
20	女性フリーランスのための基礎講座				○			●	
21	女性店主応援!! ワンテーブルショップ	○			○			●	
22	管理職をめざす女性のためのﾓﾁﾍﾞｰｼｮﾝ UP ｾﾐﾅｰ		○					●	
23	アウトリーチ（デートＤＶ防止出前講座、ジェンダー平等教育助成事業ほか）	○	○				○		●

（２）2022年度の取組み

1） 市民と協働した企画の推進

講座名	内　容	
すてっぷフェスタ	実施日	2023年3月4日(土)11:00～16:30
	内　容	講演会、オープニング演奏、登録団体成果発表、ＢＴＣダンス・パフォーマンス、展示、バザー、リサイクル本配布
	参加者	234人［135人（女性116人、男性19人）＋ 講演会99人］

2)男女共同参画に関する学習

講座名	内　容	
2022年度 男女共同参画週間事業 「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から　―らしさと日本語」	実施日	2022年7月10日(日)13:00～15:00【くらしかん】
	内　容	第３次豊中市男女共同参画計画の説明（豊中市人権政策課）
		社会言語学の研究者による講演。普段何気なく使っている「言葉」がつくるアイデンティやジェンダーについて、自称詞をキーワードに、自分らしさとは何かを紐解いた。
	参加者	29人（女性26人、男性3人）
［連続５回講座］ 生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座	実施日	2022年9月25日(日)、10月9日(日)、10月16日(日)、11月5日(土)、11月13日(日)　いずれも10:00～12:00
	内　容	①　フェミニズムとレイシズム　ポストコロニアルの思想を足場として
		②　なぜ日本は「性産業大国」といわれるのか　近現代日本の性管理政策との関連を中心に
		③　スポーツのモヤモヤをジェンダーとセクシュアリティ視点から考える
		④　「生きづらい男性」による女性嫌悪にフェミニズムはどう反応できるのか
		⑤　なぜ「子どもの貧困」、「女性の貧困」というのか
	参加者	148人（女性120人、男性21人、他7人）
［連続６回講座＋発表イベント］　一緒に踊ろう！ＢＴＣダンス	実施日	2022年10月22日、29日、11月12日、19日、26日、12月3日 いずれも土曜日、13:00～14:30 ［パフォーマンス発表：12月4日(日)］
	内　容	女性への暴力防止キャンペーンのテーマ「鎖を断ち切れ（Break the Chain）」と訴える世界各地で踊られているＢＴＣダンス。連続講座でレッスンを重ね、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントにて、参加者と講師によるパフォーマンスとして披露することで暴力防止を発信した。
	参加者	延べ 女性32人

戦争と女性　―中東、ウクライナの取材映像から（すてっぷリニューアル・オープニング・イベント）	実施日	2022年12月4日（日）14:00～16:00
	内　容	中東やウクライナなど紛争地の取材活動を継続している女性ジャーナリストから、戦争の現実を聴く。戦地の女性とその暮らしぶりに焦点をあてた写真や映像から、戦争と女性問題を考えた。
	参加者	64人（女性49人、男性10人、他5人）
［連続３回講座］すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう　―男性も“両立”に悩む時代―	実施日	2022年12月10日、17日、24日の土曜日、10:30～12:00
	内　容	子育て中の男性が育児に関する悩みを語り合う場。弱音を吐かないという「男らしさ」からの脱却もめざした。
	参加者	延べ 男性11人
女性に対する暴力をなくす運動2022 ＢＴＣダンス動画制作及び発信	公開日	2023年1月31日（火）
	内　容	ＢＴＣダンスやパープルリボン展示の様子を動画にまとめ、すてっぷYouTubeチャンネルで発信した。
	再生数	35回［2023年3月31日（金）現在］
すてっぷフェスタ講演会「憲法とジェンダー ―自分らしく生きられる社会に向けて」	実施日	2022年3月4日（土）11:00～12:30
	内　容	日々の暮らしの中にある憲法から、ジェンダーの問題を考え、男女共同参画施策推進の必要性や拠点となる男女共同参画センターの意義を学んだ。
	参加者	99人（女性80人、男性19人）
東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー ―フォトボイス（写真と声）を通して	実施日	2023年3月5日（日）14:00～16:00
	内　容	被災後の生活や地域課題を12年間写真に撮り続けた女性たちによる災害の体験談をフォトボイスの手法により学び、当事者の体験を共有し、自分にできることを考えた。
	参加者	10人（女性7人、男性3人）

3) 女性の技術・資格取得支援

講座名	内　容	
［連続８回講座］ＴＯＥＩＣ®対策講座	実施日	2022年6月19日、6月26日、7月3日、10日、17日、24日、31日、8月7日の日曜日　10:00～12:00
	内　容	女性優先申込みとし、就職やキャリアアップに有益とされる英語能力向上のため、TOEIC600点をめざす講座として、リスニング及びリーディングの両方を基礎から学んだ。
	参加者	延べ135人（女性55人、男性80人）

シングルマザー応援！ 親子で学ぼう！プログラミング	実施日	2022年12月17日(土)14:30～16:30
	内　容	シングルマザー対象に親子でプログラミングを学び、仕事の選択肢の広がりやＩＴスキルアップにつなげることをめざした。
	参加者	4組 9人（女性4人、女子2人、男子3人）

4)女性の自立支援

講座名	内　容	
［共催事業］ ［連続２回講座］ 外国人ママ、すてっぷへ集合♪ ～小学校のはなしと巾着袋作り～	実施日	2022年7月26日(火)、7月28日(木)　いずれも10:00～11:30
	内　容	とよなか国際交流センターとの共催事業。ボランティア協力の下、子育て中の外国人女性が抱く教育における日本独自のルール、文化に関する疑問や不安を解消するとともに、孤立せずエンパワーメントできるようサポートした。
	参加者	延べ 女性15人
［連続６回講座］ もう一度働きたい女性の再就職セミナー	実施日	2023年2月3日(金)・2/7(火)・2/9(木)10:00～12:00、 2/20(月)・2/21(火)13:00～16:00、 2/25(土)13:00～15:00
	内　容	自己分析、ストレス対策、マネープラン、パソコンＷｏｒｄとＥｘｃｅｌ基礎、座談会をプログラムとする連続講座。同時期に「とよなか雇用創造協議会」が実施する女性の再就職支援事業と広報を連携し、相互参加を促した。
	参加者	延べ 女性72人

5)文化の創造表現

講座名	内　容	
すてっぷ上映会「ハニーランド 永遠の谷」	実施日	2022年5月28日(土)　①10:30～12:00、②14:00～15:30 【くらしかん】
	内　容	北マケドニアに暮らすヨーロッパ最後の自然養蜂家の女性を追ったドキュメンタリー作品。女性の生き方や自然と共生する厳しさについて考えるきっかけとした。第92回アカデミー賞の長編ドキュメンタリー賞作品。［制作2019年］
	参加者	上映２回計 54人（女性44人、男性10人）
映像ジャーナリスト玉本英子写真展「紛争地に生きる人々」（すてっぷリニューアル・オープニング・イベント）	実施日	2022年12月1日(木)～12月25日(日)9:00～17:00
	内　容	女性の映像ジャーナリストによる戦地取材の写真展を約1カ月間にわたり多目的コーナーにて開催。（あわせて講演会も実施）

	参加者	―
ＢＴＣダンス発表（すてっぷリニューアル・オープニング・イベント）【再掲】	実施日	2022年12月4日（日）13：30～13：35
	内容	連続講座「一緒に踊ろう！ＢＴＣダンス」の講座生による、ロビーでのパフォーマンス。
	演　者	6人
すてっぷ上映会「人生、いろどり」	実施日	2022年12月25日（日）　①10：00～12：00、②14：00～16：00
	内　容	高齢化と過疎化が進む徳島県で、シニア女性3人が中心となって、料理店で使用される「つまもの」として葉っぱを販売するビジネスを成功させた実話に基づく作品。［制作2012年］
	参加者	上映２回計 45人（女性33人、男性12人）
すてっぷ上映会「否定と肯定」	実施日	2023年1月28日（土）　①10：00～12：00、②14：00～16：00
	内　容	ユダヤ人の米国女性歴史学者を主人公とした、第二次世界大戦中のユダヤ人大量虐殺であるホロコースト否定論をめぐる実話に基づく法廷劇。［制作2016年］
	参加者	上映２回計 67人（女性48人、男性19人）
生きること死ぬこと愛することをテーマにする絵本展	実施日	2022年1月6日（木）～17日（日）9：00～17：00
	内　容	ケア役割と固定的性別役割分担意識、ホスピスケアの日常を当事者の立場から描いた絵本と原画の展示。
	参加者	―
写真展「ジェンダーを撮る」　30年前の作品から視えてくるもの	実施日	2023年2月3日（金）～14日（火）9：00～17：00
	内　容	男女共同参画の実現を理解する上で欠かせないジェンダーをテーマにした写真作品の展示。
	参加者	―
東日本大震災から12年フォトボイス展	実施日	2023年3月2日（木）～14日（火）9：00～17：00
	内　容	被災女性が東日本大震災から12年間撮り続けた「写真」と「声」の展示
	参加者	―
［共催事業］ パンソリを楽しもう！ 安聖民パンソリライブ Part3	実施日	2023年3月25日（土）14：00～15：45
	内　容	とよなか国際交流センター、一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会との共催事業。韓国伝統芸能パンソリの女性唱者の公演。
	参加者	107人（女性82人、男性25人）

6)心とからだ・性の健康関連

講座名	内　容	
性の多様性を知ろう！ ＬＧＢＴＱってなに？ ～アライとしてできること～	実施日	2022年9月10日(土)13:30～15:30【中央公民館】
	内　容	ＬＧＢＴＱ当事者を講師として招き、性の多様性について正しい知識を身につけ人権意識を高める機会とした。社会における無理解や偏見をなくし、理解・支援する人である「アライ」を増やすことをめざした。
	参加者	29人（女性20人、男性8人、他1人）
「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア ―自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ	実施日	2023年2月18日(土)13:30～14:40
	内　容	ホルモンバランスがメンタルに及ぼす影響を学び、こころと身体の不調を軽減し、うつなどの深刻なメンタル不調を予防し、エンパワーメントを促すセルフケアを日常に取り入れることを学んだ。
	参加者	女性87人（会場31人、オンライン56人）

7)女性活躍の推進

講座名	内　容	
女性フリーランスのための基礎講座　トラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきこと	実施日	2022年11月27日(日)10:00～12:00
	内　容	企業が求める能力・スキル／コミュニケーション力のスキルアップ／信用獲得とトラブル防止のための実践例／運営に必要な書類／仕事の価格の決め方／クラウド請求書等の紹介／回収トラブルの避け方／インボイス制度
	参加者	30人（会場18人、オンライン12人）
女性店主応援!! ワンテーブルショップ(すてっぷリニューアル・オープニング・イベント)	実施日	2022年12月4日(日)11:00～16:30
	内　容	女性起業セミナー修了生を中心とした女性店主の出店機会をロビー他にて提供した。
	参加者	20店舗、来場者195人
管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー	実施日	2023年2月24日(金)18:30～20:30
	内　容	働く女性の就業継続やキャリア展開をイメージし、管理職を引き受けるマインド、また女性に偏りがちな家庭責任との両立をロールモデルの体験談から学んだ。
	参加者	女性7人

8) アウトリーチ（地域啓発）

＜出張事業・出前講座等＞

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	人数
7 月 21 日(木)	豊中市立豊島西小学校	教職員対象出前講座	ジェンダー平等教育の実践に向けて（講義及びワークショップ）	21 人
9 月 2 日(金)	蛍池小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：６年生児童及び保護者	69 人
9 月 7 日(水)	市教研	協働の学習会及び周知活動	ジェンダー平等教育について 対象：教員	14 人
10 月 17 日(月)	千成小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：３年生児童及び保護者	44 人
10 月 18 日(火)	豊島西小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：１・２年生児童	108 人
10 月 18 日(火)	豊島西小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：３～６年生児童	274 人
10 月 24 日(月)	豊中市立第十六中学校	デート DV 防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学２年生	173 人
10 月 26 日(水)	豊中市立豊島西小学校	教職員対象出前講座	ジェンダー平等ワークショップ	21 人
10 月 28 日(金)	蛍池小学校	ジェンダー平等教育コーディネート事業	情報モラル（インターネット・スマートフォンの安全教室） 対象：５年生児童及び保護者	104 人
11 月 14 日(月)	豊中市立第十四中学校	デート DV 防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学１年生	170 人
12 月 7 日(水)	市教研	協働の学習会及び周知活動	ジェンダー平等教育について 対象：養護教員等	30 人
12 月 20 日(火)	桜塚小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：６年生児童及び保護者	116 人
1 月 17 日(火)	大池小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	自尊感情を育てる～被害者にも加害者にもさせないために～ 対象：６年生児童及び保護者	146 人
1 月 24 日(火)	豊中市立第十一中学校	デート DV 防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学２年生	339 人
1 月 27 日(金)	克明小学校	ジェンダー平等教育推進助成事業	性教育は「生」教育～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：６年生児童及び保護者	73 人
1 月 30 日(月)	豊中市立第十四中学校	デート DV 防止出前講座	デートDV防止プログラム 対象：中学２年生	152 人

＜その他アウトリーチ：　協力・派遣・受入れ等＞

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	人数
7 月 22 日(金)	箕面自由学園高校	ＳＤＧｓ探求学習の受け入れ	ジェンダー平等の実現について取り組んでいること	8 人
8 月 9 日(火)	刀根山高校	ＳＤＧｓ探求学習の受け入れ	ジェンダー平等の実現について取り組んでいること	3 人
10 月 26 日(水)	豊中市立豊島西小学校	４年生対象の研究授業	男女共同参画に関する授業へのアドバイス及び助言	1 人
10 月 15 日(土)～11 月 12 日(土)	大阪大学	インターンシップ受入れ	公共サービス・ラーニング特定演習	1 人
12 月 9 日(金)	克明小学校	３年生対象の地域施設探求授業	施設見学、事前質問「すてっぷの目的・何をする施設なのか」、すてっぷ事業の周知活動	65 人
12 月 16 日(金)	箕面自由学園高校	ＳＤＧｓ探求学習の受け入れ	生きづらさを抱える人たちの居場所づくりについて	4 人

＜他施設開催の学習啓発講座＞【再掲】

アウトリーチ先	事業数	講座名
くらしかん	2	すてっぷ上映会「ハニーランド」
		2022 年度男女共同参画週間事業「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から　―らしさと日本語」
千里公民館	1	2022 年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業説明会
とよなか国際交流センター	2	
		2021 年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会
中央公民館	1	性の多様性を知ろう！ＬＧＢＴＱってなに？　～アライとしてできること～

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2022年度実績
講座・イベント参加者数（オンライン事業含む） ※市民活動支援事業(協賛及び後援事業除く)、講座及び啓発事業、情報イベント	4,700人/年	5,800人/年	6,175人/年
特記事項	・感染症拡大防止のための措置として通年で事業実施定員を縮小 ・空調工事により 2022 年 11 月末までフロア縮小及び貸室利用停止		

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。
「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2)まとめ

施設の空調工事により、11 月末までは主として他館を利用して出張形式の事業を多く行った。男女共同参画週間事業では、自称詞をキーワードに言葉とジェンダーを学ぶ講演会と第３次豊中市男女共同参画計画の説明を組み合わせた事業を実施した。とよなか国際交流センターとの共催事業として実施した子育て中の外国人女性対象の講座では、ボランティアの協力もあって外国人女性が孤立することなくエンパワーできるようサポートできた。また、ＬＧＢＴＱ理解をテーマとした講座は当事者を講師に招き、無理解や偏見をなくしアライを増やすねらいで実施した。

空調工事が終了した 12 月からは、すてっぷリニューアル・オープニング・イベントを皮切りに、通常通りの事業を再開させることができた。同イベントの基調講演では、女性の映像ジャーナリストによる「戦争と女性」をテーマとしたウクライナの現状報告を含む講演、多目的コーナーでの同ジャーナリスト撮影の写真展を開催、世界情勢を捉えた事業となった。また、ライブラリーまつり、ロビーでの展示やワンテーブルショップなどを同時開催したことで、賑やかな幕開けとなった。

好評を得た事業としては、応募率 250％超のフェミニズムを学ぶ連続ゼミが挙げられる。男女共同参画社会の実現をめざす意義を考えるうえで不可欠となるフェミニズムとジェンダー問題について、社会構造上の各論から考察し、５回連続であったにもかかわらず参加者が減ることはなかった。

女性の就労に関しては、再就職、管理職をめざす女性対象、フリーランス支援という女性活躍を念頭においた事業を展開した。特に再就職の連続講座では、Word と Excel 基礎を学ぶパソコン講座と個別就労相談をオプションで設け、目標が明確になるようマインドアップも含めたプログラムとした。さらに、働く女性を対象としたメンタルヘルスの視点からセルフケアを学ぶ講座を実施するなど、さまざまな状況や層を想定した女性と就労に関わる事業を実施した。

女性のデジタルディバイド解消に資する事業は、対象をシングルマザー親子に特化して実施した。単にプログラミングを体験するだけではなく、家庭環境に制限されない就労の可能性に関して情報提供することができた。

男性対象の事業では、例年参加者が少なくニーズをつかみにくいことが課題であったが、近年、男性も益々家庭責任を問われるようになったことを背景に、子育て世代の男性を対象として「男性も“両立”に悩む時代」と掲げて、子育ての悩みを語り合う場を提供し、従来の男らしさからの脱却をめざすことをねらい実施した。

また、重点項目のひとつである女性に対する暴力防止に関する事業では、従来の座学ではなく、暴力防止を発信する手法として、身体で表現する市民参加型のＢＴＣダンスのレッスン連続講座を実施した。世界で広がっている女性への暴力防止キャンペーンのテーマ「Break the chain（鎖を断ち切れ）」と訴えるダンスであり、その発表ステージの様子をすてっぷ YouTube チャンネルに公開するなど、事業の趣旨を共有する機会を拡げることができた。

３月の国際女性デーにちなんで毎年開催している「すてっぷフェスタ」は、未だコロナ下ではあるものの、憲法とジェンダーをテーマとした基調講演には多くの参加があり、男女共同参画社会をめざす必要性を参加者同士が共有する機会となった。また、登録団体を中心としたステージパフォーマンスやバザー、展示など多彩なイベントを併設して実施することができた。

アウトリーチ事業では、すてっぷオリジナルプログラムによる「デートＤＶ防止出前講座」、市立小中学校を対象とした「すてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」、いずれも教職員や保護者から好評を得ているので、次年度以降は募集枠数の拡充を検討していく。

今後の事業の方向性については、主として、参加者同士のネットワーク形成、男女共同参画やジェンダー平等について深める機会、他機関等との連携による質の高い学びの場、具体的課題解決につながる支援事業などを軸に、必要に応じてオンラインも取り入れながら実施していく。そして、市民活動支援事業の中心であった助成金事業の後継となる「市民との協働事業」については、早急に検討していくべき重点項目であり、地域課題の解決につながる効果的な事業となるよう構築していく予定である。

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

2021 年度と 2022 年度の２年間で男女共同参画統計の調査研究を行い、「豊中市男女共同参画統計データブック」として最終報告を行った。

（１）事業の概要

テーマ	男女共同参画統計についての調査研究
目的・内容	・豊中市における女性と男性の現状を分野ごとに調査し、ジェンダーに起因する格差や不平等を顕在化させる。 ・男女共同参画推進のための施策や事業実施にあたっての基礎となっている男女共同参画統計（ジェンダー統計）を刷新する。 ・データブックとして発行し活用してもらうことで、関係機関や市民の男女共同参画推進に対する理解を深める。
調査対象	全国、大阪府、豊中市の統計
調査方法	インターネット（政府統計等）、大阪府・豊中市各部署への問い合わせ
報告書	豊中市男女共同参画統計データブック URL>> https://toyonaka-step.jp/research/datebook2022/

（２）2022年度の取組み

前年度に作成した中間報告書の各データについて、最新データが公表された項目に関して追加または修正を施し、男女の給与額などのジェンダー格差を示すデータ等も一部追加した。

構成を「人口・世帯」「意思決定」「教育」「生活時間」「労働と所得」「健康・安全・社会保障」の６分野に分類、専門家にデータ分析と考察を依頼し、最終報告書として冊子及びＷｅｂ上で発行した。

（３）まとめ

今回の調査から見えてきた豊中市の現状は、平均世帯人員が減少、夫婦のみの世帯や単独世帯が増加し 2010 年以降では単独世帯が最も多くなっている。また、2045 年には 65 歳以上が３割超を占める超高齢社会になると予測されている。

意思決定や教育分野では、豊中市は全国平均より比較的高い水準の項目が多かった。

生活時間の分野では、育児休業取得率が男女ともに増加傾向にあるものの、取得しなかった理由で男女ともに多かったのが「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」というもので、未だ社会構造的に取得しにくい状況であることが顕在化した。

労働と所得では、豊中市はM字カーブが全国や大阪府と比べて深くなっており、35 歳～39 歳の女性の労働力率が下がり、かつ 35 歳以上で雇用されて働く女性の半数以上が非正規雇用であった。

健康・安全・社会保障の分野では、新型コロナウイルス感染症の拡大が始まった 2020 年から、配偶者暴力相談支援センターにおける女性の相談件数が、豊中市だけではなく、全国・大阪府ともに増加している。また、豊中市においては児童虐待件数も増加の一途をたどっており、早急な対応が求められている現状があると考えられる。

なお、人口・世帯を除く５分野は、「第３次豊中市男女共同参画計画」において重点課題と位置付けられている項目が含まれる。今後は、この「豊中市男女共同参画統計データブック」を活用しながら、格差や不平等の解消に向かうよう事業に反映させていくとともに、政策提言にもつなげていく。

６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

『とよなか男女共同参画推進センター条例』及び『とよなか男女共同参画推進センター条例施行規則』に基づき、指定管理者として、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの貸出施設、誰もが自由に利用できるロビー等を男女共同参画推進の拠点施設として維持管理し、市民や団体等の利用に供した。

（１）事業の概要

1) 貸室等提供に関する業務

＜貸室提供＞

<table>
<tr><td>主要業務</td><td>使用承認、使用の取消、使用料徴収、減免及び返還に関する業務等</td></tr>
<tr><td>貸出区分</td><td>午前（9:00～12:00）、午後（13:00～17:00）、夜間（18:00～21:30）</td></tr>
<tr><td>貸出料金</td><td>使用目的により、目的使用及び一般使用の二種類の料金体系がある。
条例規定の使用制限（営利を目的とする利用等）に抵触する使用はできない。
① 目的使用：男女共同参画社会実現のために使用する場合
② 一般使用：その他で使用する場合</td></tr>
<tr><td>貸室利用申込</td><td>・窓口受付 9:00～17:30
・豊中市公共施設案内予約システム</td></tr>
<tr><td>申込開始</td><td>
<table>
<tr><td rowspan="2">目的使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の6カ月前の月の第1日曜日に抽選</td><td rowspan="4">以降
先着順</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の3カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の5カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の2カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>貸出施設</td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">施 設</th><th colspan="2">定 員</th><th>主な設備</th></tr>
<tr><td>①</td><td>セミナー室１Ａ</td><td>20</td><td rowspan="3">52</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>②</td><td>セミナー室１Ｂ</td><td>16</td><td>ミニホワイトボード</td></tr>
<tr><td>③</td><td>セミナー室１Ｃ</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>④</td><td>セミナー室２Ａ</td><td>16</td><td rowspan="2">32</td><td>スクリーン・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>セミナー室２Ｂ</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>視聴覚室</td><td colspan="2">42</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>すてっぷホール</td><td colspan="2">154</td><td>舞台・可動式客席・視聴覚設備一式</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>楽屋１</td><td colspan="2">7</td><td>畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>楽屋２</td><td colspan="2">3</td><td>洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
</table>
＊セミナー室１及び２は、可動式パーテーションで仕切って分割提供できる。
＊上記以外に、とよなか国際交流センターとの共用施設として、同センターが管理する料理室、音楽健康づくりルーム、プレイルームがある。
</td></tr>
</table>

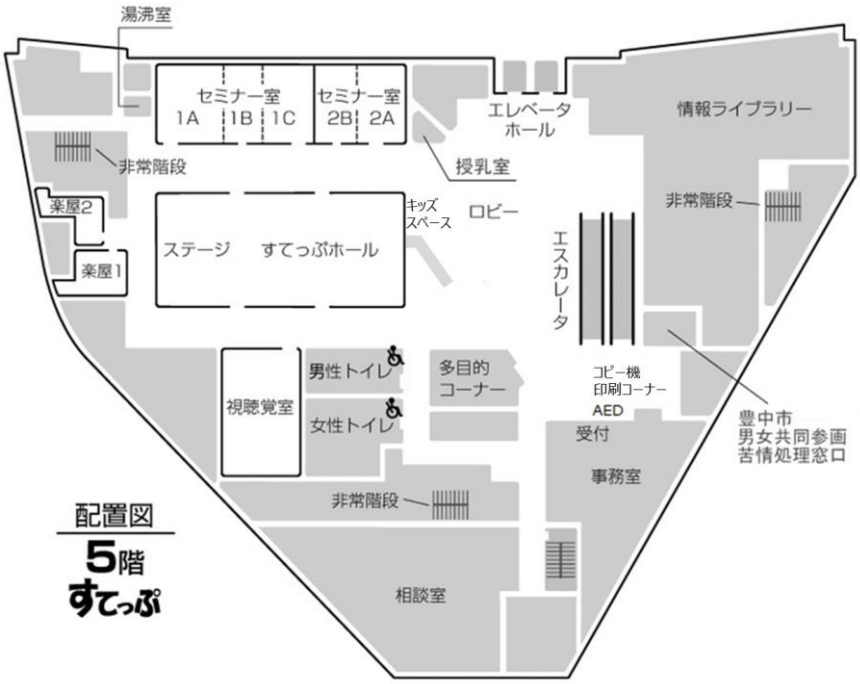
＜その他の施設提供サービス＞

	名　称	内　容
有料	印刷コーナー	チラシ等の印刷に利用できる印刷機
	コピー機	白黒10円/枚、カラー50円/枚
	グループロッカー	すてっぷ／とよなか国際交流センターで活動する団体が利用できるロッカー(年度単位契約)
	コインロッカー	開館時間に当日中に限り利用できるコインロッカー(100円/日)
無料	ロビー	テーブルと椅子を設置した誰でも利用可能な打合せ等スペース
	キッズスペース	ウレタンマットを設置した子どもの遊び場コーナー
	多目的コーナー	主催事業及びすてっぷ登録団体等による展示やイベント
	授乳室	ベビーベッドを備えた簡易な授乳スペース
	印刷コーナー設備	紙折機、裁断機、紙揃機、作業台
	湯沸室	貸室利用者が使用できる設備（湯茶セット・電気ポット等）

2) 施設維持管理に関する業務

＜施設概要＞

施 設 名	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
所 在 地	大阪府豊中市玉井町1丁目1番1-501号（エトレ豊中５階）
施設規模	すてっぷ床面積 2,309.64㎡(ビル敷地面積 3,684.68㎡) 鉄筋コンクリート造、地上9階･地下5階建　5階部分
休 館 日	毎週水曜、12月29日～1月3日
開館時間	9:00～21:30（貸室、フリースペース）



（２）2022年度の取組み

1） 貸室等の提供

サービス水準対象の7室使用率（うち目的利用割合）	68.5%（85.0%）
とよなか国際交流センターでの男女目的を加算した場合の目的利用割合	86.4%
男女共同参画目的利用個別相談	540件
男女共同参画目的利用人数	8,421人
男女共同参画目的使用コマ数	1,153コマ
貸室システム新規登録数	28 件
ホール内覧会／相談会	30 件
整備等コマ数（9室）	142 コマ
パーテーション作業	134 件
授乳室利用件数	175 件
センター使用料取扱金額（還付分を除く）	2,239,130 円

※詳細は附属明細書に記載のとおり

2） 施設の維持安全管理

清掃及び警備	施設内巡回清掃及び夜間常駐警備等、委託先専門業者と連携しながら、工事による仮設事業場を含めて、工夫して維持管理に努めた。
設備保守点検、修繕工事、安全・危機管理、利用者対応等	主な対応実績　472件　※詳細は附属明細書に記載のとおり （5月中旬～11月中旬まで仮設事業場での対応）
備品管理 （棚卸、維持管理等）	豊中市施設課と調整、空調工事区画切替えの際に、設備の中間自主チェックを実施。 棚卸は空調工事完了後の10月に実施。（全57件、不明なし）
生理用品の購入が困難な女性の窓口	長引くコロナ禍の影響により、経済的な問題等を抱える女性が増えており、2021年度から窓口を開設、継続中。 対応：48件（問い合わせ等含む）

（３）視察等の受入れ状況

実施日等	団体名	テーマ/内容	人数
9 月 22 日(木)	Ｏｎｅ‐ｓｔｅｐ（和泉市の市民団体）	・すてっぷの事業概要 ・すてっぷの登録団体活動状況 ・質疑応答	7 人
11 月 10 日(木)	公明党豊田市議団	・すてっぷの事業概要 ・庁内関連部署との連携 ・若世代への相談支援 ・課題や今後の取組み	2 人

（４）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

使用率

使用率サービス水準算定の対象施設	ホール、セミナー室(５室)、視聴覚室
確保するべきサービス水準（うち目的使用割合）	使用率62%（うち70%）
最高評価サービス水準（うち目的使用割合）	使用率65%（うち73%）
2022年度の実績値	使用率 68.5%（うち目的使用割合 85.0%）

来館者数

来館者数サービス水準算定の対象	貸室使用者数及び情報ライブラリー来室者数	
確保するべきサービス水準	147,000人/年	
最高評価サービス水準	158,000人/年	
2022年度の実績値	69,695人	貸室使用者数： 11,644人 情報ライブラリー来室者数： 58,051 人

※空調工事のため、貸室は2022年11月30日まで利用停止、ライブラリーは5月13日～5月20日まで休室、5月21日～11月21日まではスペース及び開架数を縮小して運営した。

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。
「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2)まとめ

■貸室及び施設管理における市民サービス

2021年11月から13カ月に及ぶ空調工事のため11月末まで貸室提供業務は停止していたが、日常的に利用が多い「印刷コーナー」を縮小中のフロアに設置するなど、限られたスペースを有効に活用した。また、総合カウンターは各事業の入口としての受付事務等も担い、施設の顔としての役割を果たすことができた。12月以降は、貸室提供の再開にあわせロビーのレイアウトを見直し、利用しやすい開放的な空間づくりをめざした。利用者からも「施設が明るくなった」と概ね好評を得ており、週末にはロビーで寛ぐ親子連れも散見されるようになった。

2022年6月から運用を開始した貸室利用の「事前審査フォーム」は、徐々に利便性が利用者に浸透してきた。特に抽選会では、同フォームを利用した審査申し込みが100%という状況が続いており、待ち時間の減少に大きく貢献した。また、とよなか公共施設案内予約システムの運用開始に伴い、24時間施設の仮押さえが可能となったため、利用者が利用当日まで来館不要となるケースもあり、遠方在住や多忙な利用者にとっては利便性が増したと考える。

＜空調工事による施設の状況（2022年度）＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A区画工事	→	→										
B区画工事		←	←	←	←	←	←	←				
貸室停止	→	→	→	→	→	→	→	→				
ライブラリー縮小		←	←	←	←	←	←	←				
相談室移設		←	←	←	←	←	←	←				

■目的利用個別相談

「Ｗｅｂフォーム」の定着で、目的施設の指標としている個別相談数が540件（2020年度44件）と急増し、毎日個別相談をするまでとなった。相談は、来館・電話・Ｗｅｂ・メールと多様だが、いずれも、ジェンダー課題について市民や利用者が施設利用の前にその理解を深めて、活動の質を高める大切な時間となっている。

市内事業者の事例として、個別相談の結果、情報ライブラリーで関連資料を借り、ジェンダー課題への取組みを話し合う研修プログラムを追加したケースもあった。こうした事例は、当センター講座への参加が少ない男性に対しても「男女共同参画に関する職場を通じた働きかけ」を促すことにつながるため、今後も注力していく。

■市民の総合相談窓口としての取組み

経済的な理由等で生理用品を購入できない女性たちがいるという「生理の貧困」に対応するため、昨年度からすてっぷ総合カウンターが窓口となった「生理用品の購入が困難な女性の窓口」を開設している。生理用品の提供にとどまらず、困り事等の聴き取り状況に応じて適切な事業や機関へつなげる寄り添い型サポートを行った。

豊中市の公共施設の窓口として、市民に対して適切な情報案内ができるよう他機関情報などの収集にも積極的に取り組んだ。

■今後の課題

竣工から20年が経過し施設の老朽化は否めないが、13カ月間に渡る空調等工事により、エアコン（冷房）の故障で貸室が使えなくなる事も無くなり、館内全てが省エネに優れたＬＥＤ照明となったこともあって明るく安全安心な環境へと更に近づいた。このことはコロナ禍の感染拡大防止に配慮した換気時の温熱環境維持や、消毒作業における明るさ確保の点においても利点であり、施設の安全衛生を担保するため、今後も可能な限りの換気促進と、日常清掃時及び貸室利用後の消毒を徹底していく。

一方で、トイレまわりでの漏水が頻発し、現状では都度の応急処置を修繕の範囲内で行っている。引き続き、「豊中市公共施設等総合管理計画」の方針に沿って、市民ニーズや施設の目的にかなう利用促進に努めていく。

Ⅱ．一時保育

講座等に男女共同参画の視点に立った一時保育を付帯し、子育て中の保護者が安心して参加しやすい環境をつくるため、豊中市登録の保育者と連携してサポートした。

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）　＜指定管理外＞

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしている。このうち、受託実施のものについては、受託事業の表示をしている。

（１）事業の概要

自主事業
- ①自主事業（受託事業を除く）
- ②受託事業

（２）2022年度自主事業の取組み

1）就労訓練の機会の提供

内　容	蔵書点検における就労訓練（非雇用型）の受入れ
実施日	空調工事の関係で実施見送り

2）若年女性の交流会の運営
（人間関係や仕事がしんどい女子のための「気軽におしゃべりカフェタイム」）

内　容	人間関係や仕事がしんどい若年女性の居場所づくりとして、交流会を定期開催した。 毎回のトークやミニセミナーの内容は、交流会の中で意見を出しあって決めた。
実施日	2022年5月22日、7月17日、9月25日、11月20日、2023年1月15日、3月12日 いずれも日曜日14:00～15:30（全6回）
参加者	女性32人（5月4人、7月4人、9月10人、11月7人、1月3人、3月4人）

3)コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究

テーマ	コロナ禍での豊中市女性の困難について
目　的	支援者側から見えた女性の困難と既存のジェンダー不平等を考える
調査手法 及び対象	当事者へのヒアリング、当事者支援団体（市民活動など）へのヒアリング
中間報告書	「豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難」すてっぷホームページに掲載 URL>> https://toyonaka-step.jp/research/inde-ir2022/

4)とよなか雇用創造協議会

豊中市、豊中商工会議所、一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の三者で当初設立した「とよなか雇用創造協議会（通称「ｅとよ」)」の一員として、厚生労働省の「地域雇用活性化推進事業」における雇用創出と人材育成をめざす取組みに参画した。財団は、同協議会の監事を担うとともに、女性の再就職支援事業に対するサポートなども行った。

また、同協議会の独自事業である「とよなかフリーランス応援団」の構成団体として、「とよなかフリーランスＭＥＥＴコミュニティ（とよフリＭＥＥＴ)」を通じた「相談・学び・交流の場」などの提供によるフリーランス支援を行った。

5）男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会

内　容	指定管理で運営している近隣の男女共同参画センターの30代までの若手スタッフ対象に実施。意見交換や交流により、今後の連携やネットワークづくりに活かすことを目的とした研修事業。
実施日	2023年3月27日(月)14:00～16:00
参加者	4館 8人（女性7人、男性1人）

（３）2022年度受託事業の取組み

1）就労準備支援事業「パソコン職場実習」業務

内　容	豊中市地域就労支援センターを利用している就労困難層を対象とした職場体験の受入れ。　＜受託事業費＞　605,867 円（税込）
実施期間	2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金) 全25回（1回2時間～7時間）
参加者	延べ25人 実人数3人（女性2人、男性1人）
委託元	豊中市 市民協働部くらし支援課

2）就職面接用衣類等貸出業務委託事業（とよなか新型コロナウイルス対策基金活用事業）

内　容	コロナ禍により就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える市民に、就職面接用衣類の貸出を行い、就労の促進を図るもの。 ＜受託事業費＞　1,200,000円（税込）
実施期間	2022年4月1日(金)～2023年3月31日(金)
貸出利用数	77人(女性44人、男性33人)
対応件数	113件（貸出対応含む／女性56人、男性51人、その他6人）
委託元	豊中市 人権政策課

3）配偶者間の暴力防止に関する啓発等の事業

第３次豊中市ＤＶ対策基本計画に基づき、啓発をはじめとする事業に取り組んだ。また、専門的知識が必要なケースでは適切な情報提供を行い、自己を肯定しながら主体的な決定に向かうことができるようエンパワーメントにつながる支援をめざした。今後も、被害者や支援者に行き届く広報のあり方を検討しながら啓発等の事業に取り組んでいく。

Ⅳ．ネットワーク会議等への参加状況

項番	会議名	日程	主な内容
1	2022年度第１回豊中市男女平等教育推進協議会	5月31日(火)	今年度の取組みについて
2	共同デスク	6月3日(金)	コロナ禍における活動報告等
3	全国女性会館協議会2022年度総会（オンライン）	6月8日(水)	2021年度事業報告及び決算報告、2022年度事業計画及び予算
4	第1回子ども読書活動連絡会	6月24日(金)	活動報告と委員紹介、「とよなかこども読書マップ」の確認
5	豊中市子ども・若者支援協議会	7月6日(水)	2021年度若者支援総合相談窓口の状況について
6	地域福祉ネットワーク会議中西部	7月15日(金)	令和4年度事業計画、地域交流会
7	地域福祉ネットワーク会議北東部	7月22日(金)	令和4年度事業計画、地域交流会
8	とよなか雇用創造協議会（書面開催）	7月22日(金)	総会（令和3年度収支決算報告ほか）
9	豊中市子どもを守る地域ネットワーク代表者・実務者会議(Zoom開催)	7月27日(水)	豊中市子どもを守る地域ネットワークについて、児童相談所の設置について
10	共同デスク	9月9日(金)	活動報告、南部コラボ（情報サロン移転）施設紹介について
11	大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のためのブロック別情報交換・事例検討会	10月26日(水)	各市町村・センターにおける相談基本情報の共有、構成事例を使った事例検討
12	2022年度第2回豊中市男女平等教育推進協議会（書面開催）	10月17日(月)	男女共同参画に関する教材の素案について
13	第1回メンタルヘルス対策推進会議専門部会Ⅱ会議(Zoom開催)	10月25日(火)	実施計画の進捗状況と2022年度の事業実施状況、市民の現状や変化、課題と各所属での取組み
14	ＥＳＤとよなか連絡会議	11月8日(火)	前年度作成のＥＳＤ会議紹介動画、ＥＳＤ会議の役割と今後の活動
15	2022年度第３回豊中市男女平等教育推進協議会	11月28日(月)	男女平等教育教材の素案について検討
16	共同デスク	12月8日(木)	各団体の近況報告、イベントの集客について
17	ＥＳＤとよなか連絡会議	12月27日(火)	「この会議でめざしているもの」「市民との対話から感じたこと」「この会議に参加する意図」について①

18	ＥＳＤとよなか連絡会議	2月2日(木)	「この会議でめざしているもの」「市民との対話から感じたこと」「この会議に参加する意図」について②
19	地域福祉ネットワーク会議（北中部エリア）	2月13日(月)	各機関からの報告・情報提供と地域交流会（地域共生を考える）
20	とよなか雇用創造協議会運営委員会	2月14日(火)	2022年度事業報告及び2023年度事業計画についての意見交換
21	地域福祉ネットワーク会議（北西部エリア）	2月27日(月)	各機関からの報告・情報提供と地域交流会（地域共生を考える）
22	こどもの相談支援ネットワーク会議実務者担当会議	3月1日(水)	ヤングケアラー問題についての意見交換
23	共同デスク	3月2日(木)	各団体の近況報告、2023年度の各施設における事業、今後の共同デスクについて
24	とよなか雇用創造協議会総会（書面会議）	3月28日(火)	2022年度事業報告、2023年度事業計画及び予算案

安全管理対策状況報告書

事業報告書「６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業」及び附属明細書に記載の通りである。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2022 年度（令和 4 年度）

指定管理事業報告書の附属明細書

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度 指定管理事業報告の附属明細書　目次

Ⅰ. 指定管理事業

1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

附属明細書　情報事業-1～14

2. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

附属明細書　相談事業-1～5

3. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

附属明細書　市民活動支援事業-1～7

4. 男女共同参画の推進のための講座の開催及び啓発事業等

附属明細書　学習啓発事業-1～25

5. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

附属明細書　調査研究事業-1～2

6. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

附属明細書　施設提供事業-1～10

Ⅱ. 一時保育

なし

Ⅲ. 自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞

附属明細書　自主事業-1～5

2022年度

（1）情報ライブラリー利用統計

	開室日数	来室者数	新規登録者数				図書等の予約			夜間自習利用者数	昼間自習利用者数
			合計	（女）	（男）	（他）	合計	（窓口）	（Web）		
4月	24	5,703	31	17	14	0	27	18	9	81	196
5月	17	3,697	18	9	9	0	38	36	2	26	77
6月	24	4,392	12	9	3	0	37	29	8	－	0
7月	25	4,801	12	9	3	0	20	18	2	－	0
8月	24	4,806	15	11	4	0	9	8	1	－	84
9月	23	4,398	14	13	1	0	23	21	2	－	－
10月	25	4,812	10	8	2	0	16	10	6	－	－
11月	17	3,006	12	9	3	0	9	8	1	－	－
12月	23	5,586	66	50	16	0	20	17	3	74	138
1月	22	5,214	64	43	21	0	29	26	3	62	114
2月	21	5,548	67	49	18	0	29	20	9	73	113
3月	24	6,088	43	27	16	0	18	10	8	68	109
合計	**269**	**58,051**	**364**	**254**	**110**	**0**	**275**	**221**	**54**	**384**	**831**
月平均	**22**	**4,838**	**30**	**21**	**9**	**0**	**23**	**18**	**5**	**64**	**92**

（2）資料別貸出状況

	利用総冊数	一般図書	児童書	雑誌	行政	AV	館内視聴※	一時貸出
4月	1,798	1,465	173	49	16	94	1	0
5月	1,295	1,046	130	31	2	86	－	0
6月	1,744	1,473	149	40	2	80	－	0
7月	2,002	1,681	200	29	1	91	－	0
8月	1,914	1,661	162	25	1	65	－	0
9月	1,299	1,104	122	40	0	33	－	0
10月	1,445	1,280	68	44	2	51	－	0
11月	1,365	1,085	86	152	1	41	－	0
12月	2,522	2,169	250	42	4	55	－	2
1月	2,327	1,849	298	65	0	114	－	1
2月	2,402	2,001	207	103	0	91	－	0
3月	2,518	2,083	231	110	1	91	－	2
合計	**22,631**	**18,897**	**2,076**	**730**	**30**	**892**	**1**	**5**
月平均	**1,886**	**1,575**	**173**	**61**	**3**	**74**	**1**	**0**

※館内視聴の一般利用は新型コロナウイルス感染症対策と空調工事による縮小運営のため中止。

2022年度は、空調工事のため、以下の運営となった。
5月13日(金)～20日(金)は臨時休室。
5月21日(土)～11月14日(月)はスペースと開架資料数を縮小。
11月15日(火)～21日(月)は蔵書点検のため休室。

（3）属性別貸出状況

	合計	個人	一時	特別	事務用
4月	1,798	737	2	798	261
5月	1,295	494	0	615	186
6月	1,744	591	2	888	263
7月	2,002	617	0	1,141	244
8月	1,914	469	0	1,213	232
9月	1,299	460	0	685	154
10月	1,445	410	2	822	211
11月	1,365	382	3	670	310
12月	2,522	774	3	1,298	447
1月	2,327	1,062	3	887	375
2月	2,402	1,090	4	1,063	245
3月	2,518	901	5	1,005	607
合計	**22,631**	**7,987**	**24**	**11,085**	**3,535**
月平均	**1,886**	**666**	**2**	**924**	**295**

（4）所蔵資料状況

前年度合計	**23,007**
図書	19,294
児童書	2,701
雑誌(点数)	200
AV	856
今年度合計	**23,051**
平均在庫	**23,029**

（5）貸出回転率

達成回転率	**0.98**

（6）貸出数目標

年間目標	**23,092**
達成率	**98.3%**

■2022年度分類別所蔵実績
（2023/3/31現在）

種　類	分　類	冊・本数	前年度	増減
図書	00　総記	377	383	-6
	01　哲学	730	745	-15
	02　歴史･地理	1,077	1,089	-12
	03　社会科学	4,116	4,157	-41
	3A　労働	1,096	1,107	-11
	3B　女性学･男性学	4,957	4,932	25
	04　自然科学	1,166	1,170	-4
	05　工学	700	706	-6
	06　産業	181	193	-12
	07　芸術	1,118	1,149	-31
	08　語学	136	146	-10
	09　文学	3,640	3,644	-4
	児童書	2,701	2,691	10
	小計	**21,995**	**22,112**	**-117**
雑誌（タイトル数）	専門誌	191	191	0
	一般誌	9	9	0
	小計	**200**	**200**	**0**
ビデオ・DVD	教材	228	225	3
	ドキュメンタリー	136	136	0
	アニメ	8	7	1
	アート	9	9	0
	ＴＶ	26	26	0
	映画	388	381	7
	その他	61	61	0
	小計	**856**	**845**	**11**
貸出可能な資料合計	**23,051**		**23,157**	**-106**
ミニコミ	専門ミニコミ	130	130	0
行政資料	行政資料	1,777	1,778	-1
ポスター	国内	234	227	7
	海外	68	68	0
帯出禁止資料合計		**2,209**	**2,203**	**6**
総資料数	25,260		25,360	-100

2022年度除籍	278点＜図書：274冊・映像資料4点＞

■ウェブアクセス統計

(1)ホームページアクセス状況

年	月	更新回数	総アクセス件数	ビジター数	ページビュー数
2022	4	18	182,614	22,594	74,356
	5	18	180,218	22,325	65,083
	6	17	197,196	26,873	85,553
	7	9	186,230	26,299	75,926
	8	10	192,550	26,340	86,451
	9	6	213,336	28,589	88,481
	10	16	220,360	28,508	99,723
	11	18	231,749	27,992	85,283
	12	18	253,172	27,813	88,100
2023	1	20	272,489	25,575	104,031
	2	11	244,509	24,326	79,157
	3	16	219,853	24,039	76,932
合計		**177**	**2,594,276**	**311,273**	**1,009,076**
月平均		**15**	**216,190**	**25,939**	**84,090**

総アクセス件数:SLA対象値、月平均180,000以上
ビジター数:アクセスした人数、30分以内の同一人はカウントしない
ページビュー数:閲覧されたページ数

(2)SNS運用状況

		Twitter						
年	月	つぶやき数	インプレッション	リンクのクリック数	リツイート	いいね	フォロー数	フォロワー数
2022	4	149	19,117	95	44	304	162	388
	5	66	9,080	35	49	90	162	394
	6	215	20,542	56	109	239	216	401
	7	55	10,239	50	38	67	216	410
	8	139	13,886	37	41	104	216	416
	9	192	17,389	39	37	145	216	431
	10	195	16,836	21	20	84	215	440
	11	188	16,512	47	31	99	215	449
	12	212	41,775	63	19	66	214	449
2023	1	66	17,855	21	13	68	213	455
	2	108	22,690	231	8	68	213	465
	3	84	7,997	8	7	28	213	470
合計		**1,669**	**213,918**	**703**	**416**	**1,362**	**－**	**－**
月平均		**139**	**17,827**	**59**	**35**	**114**	**－**	**－**

インプレッション:ツイートが表示された回数
リンクのクリック数:ツイートに付加したURLがクリックされた回数

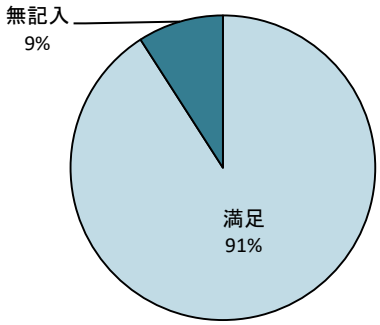
■館内展示一覧

情報ライブラリー		
	テーマ展示	コーナー展示
4月	「性暴力をなくそう！」 4月1日～30日は若年層の 性暴力被害予防月間です	①家事・育児の分担　②女性の働き方 ③男性の働き方　④女性の政治参画 ⑤シングルマザー　⑥性的マイノリティ
5月	「性」教育は「生」教育 性を知る。性を学ぶ。	①大人の発達障害　②家族で取り組む防災 ③男の料理　④よし、起業しよう！ ⑤不妊治療の今
6月	男女共同参画連携展示2022 「じぶんらしさ」みつけよう	＜ホール＞ 連携展示ポスター 男女共同参画週間ポスター
7月	韓国社会とフェミニズム	↓
8月	戦争と平和について考える	＜ホール＞ 「男女共同参画ってなに？」パネル
9月	知っておきたい！ 女性のカラダと健康のこと	↓
10月	10月11日は国際ガールズデー International Day of the Girl ～誰もが公平に教育を受けられ、すべての女子に対する差別や不平等をなくすことが目標～	＜ホール＞ 女性に対する暴力防止啓発パネル
11月	女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日	①映像化された作品　②更年期障害 ③ソロ活女子（旅編）　④産む、産まない。 ⑤社会保障制度を知る
12月	職場のハラスメント撲滅月間！	↓
1月	女性と防災	①社会保障制度を知る　②マネープラン ③女子の貧困　④歴史で活躍した女性 ⑤新しいことをはじめよう
2月	男性学入門 ～男性の「生きづらさ」を考える～	①子どもとジェンダーを学ぶ　②デートDV ③ｾｸｼｭｱﾙﾊﾗｽﾒﾝﾄ　④多様性を生きる ⑤女性作家シリーズ　⑥憲法とジェンダー
3月	3月8日は国際女性デー ～2023年テーマ「全てをデジタルに：ジェンダー平等のためのイノベーションとテクノロジー」～	①女性の非正規雇用について　②同姓婚について考える ③フェミニズム入門　④メディアにみるジェンダー ⑤ジェンダー視点でみるスポーツ

事業名	保育つきライブラリー						
ねらい	自由時間の捻出が難しく心身への負担が大きい子育て中の利用者の子どもを一時保育で預かることで、自分だけの時間を持ち、ライブラリーの所蔵資料から再就職情報や今後のライフプランなど様々な情報を収集する機会をつくる。また、相談事業と連携することで、今後のキャリアや自らの課題と向き合う時間を持てるようにする。						
対象者	未就学(1歳以上)の子どもの保護者						
計画分類番号	1611　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2222　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2224　女性の就労支援のための相談対応を進める 2226　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。						
実施日等	2022年12月12日、2023年2月13日、3月13日(毎月第2月曜日) 全3回　※祝日開催なし						
内容	一時保育を利用して、すてっぷ情報ライブラリーで過ごす。 子どもたちは、集団での遊びや友だちづくりの場としてプレイルームで保育者と過ごす。					参加人数内訳 12月　4人 2月　3人 3月　4人	
講師	―						
定員	各回5人(抽選あり)	応募率	200%	参加率	73.3%	出席率	36.7%
応募人数	30人　(女性　30人男性　0人)	参加人数	大人 11人 (女性 11人　男性 0人)				
受入人数	ー人　(女性　ー　人男性　ー人)		子ども 11人(女性 7人　男性 4人)				

＜チラシ＞

＜一時保育の様子＞



＜満足度＞

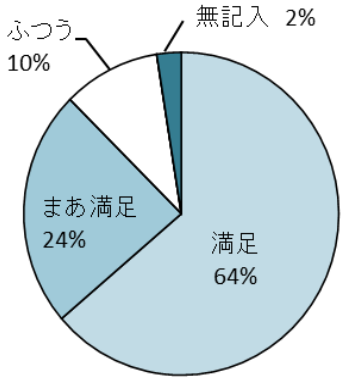
参加者の声	・育児の参考になる本が読めました。 ・蔵書に関心が持てるように色んな工夫がされていて好印象でした。保育士さんも3名ほどおられたので安心して預けることができてありがたいです。 ・自宅で(他の市立図書館でも)本を読もうとしても子どもの存在が気になってしまい、全然集中して文字が読み進められませんが静かな環境で心を落ち着かせて過ごせて大満足です。 ・静かな環境で勉強することができ大変ありがたかったです。保育者の方もたくさんいらっしゃって、安心しました。
ねらいに対しての成果	・リニューアルオープン後の開催とあって、各回ともに申し込みが定員を大幅に上回った。 ・受付時に復職希望者が数人あったので、仕事準備相談へつなげることができた。 ・初めて子どもと離れて過ごす方も多く、保育者と連携し、就労に向けての準備の体験ができたことで、安心感が持てたとの声があった。 ・自分の時間がなかなか持てない保護者が、静かな環境で心を落ち着かせゆっくり本を読んだり、調べものをしたことで、リフレッシュできたという声があがっている。

事業名	すてっぷ情報ライブラリー　ミニ上映会
ねらい	・定期的に上映会を実施することで、ホールで開室している情報ライブラリーを周知する。 ・自宅に映像資料を視聴する環境がない利用者に視聴する機会を提供する。 ・ライブラリー所蔵の映像資料を活用し、気軽に参加できる上映会を通じて男女共同参画やジェンダーの問題を考えてもらうきっかけとする。
対象者	一般
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。
実施日等	2022年6月20日～10月29日 のうちの月・木・土　（月10:30～、木18:00～、土14:00～）　全44回
内容	情報ライブラリーが所蔵している映像作品を上映する。

講師	—				［参加人数内訳］ 6月13人、7月32人、8月37人、9月46人、10月58人
定員	各回　10　人　（総定員　530　人　）				
応募率	35.1　%	参加率	35.1　%	出席率	100　%
応募人数	186　人（女性　—　人　男性　—　人）	参加人数	186　人（女性　146　人　男性　40　人）		
受入人数	—　人（女性　—　人　男性　—　人）		延べ	—	人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



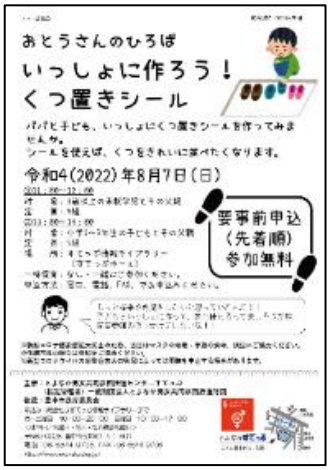
＜満足度＞

参加者の声	・いつも自分なりに考える機会のテーマ（人権）の上映、有難うございます。日々の生活の中、自分の周りにおこる、おこっている現実をまじめにとらえて何ができるか…と思っています。 ・途中からでしたがついつい最後まで見てしまいました。女性問題を扱った内容で良かったと思います。 ・男性中心の女性の人権が軽視されている、階級差別の中でもがき苦しんでいる女性主人公の人生が静かに深く描かれている作品が取りあげられていることに驚きかつ目をみはるものがありました。 ・「明日へ」というテーマに興味があり参加しました。これからもコロナ禍の中ですが、上映お願いしたいです。思った以上に感動しました。
ねらいに対しての成果	・空調工事による縮小運営中のため、来館者が場所がわからず戸惑っておられたが、定期的に上映会を開催することで開室していることをアピールすることができた。 ・上映作品に関連する図書のブックトラックを作成し紹介したところ、上映後に貸出が多くあり、図書の貸出促進にも繋げることができた。 ・他館でちらしを見ての来館者も多く、上映会への参加をきっかけに情報ライブラリーが専門図書室だと周知することができた。

事業名	いっしょに作ろう！くつ置きシール
ねらい	・父子が気軽に参加できるイベントを通して、所蔵資料の紹介およびライブラリーの認知度向上を図る。 ・家庭内での性別役割を見直すきっかけとなるようなイベントで、男性の家事育児への参加を促し、父親同士の交流ができるような仕掛けをつくる。 ・子どもも男女共同参画や性別役割について考え、意識を変えるきっかけとする。
対象者	子育て中の父親とその子ども
計画分類番号	1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 1611　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2022年　8月7日（日）①11:00～12:00、②13:00～14:00
内容	・パパといっしょにくつ置きシールを作る。みんなで見せ合ったり感想を言い合う。 ・未就学児向けにパネルシアターを作成し、家事はだれがしてもいい、ママだけの仕事ではないことや自分たちもできることを前説で参加者に伝えて考えるきっかけにしてもらう。 ・小学校低学年向けには、家事はだれがしてもいい、ママだけの仕事ではないことを前説でミニワークを行い、考えるきっかけにしてもらう。
後援	豊中市教育委員会

定員	各5　組	応募率	20.0　%	参加率	20.0　%	出席率	100.0　%

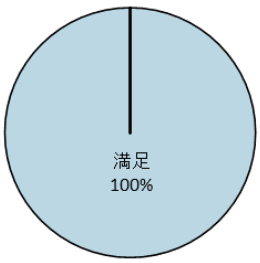
応募人数	6　人（女性　2　人　男性　4　人）	参加人数	6　人（女性　2　人　男性　4　人）
受入人数	6　人（女性　2　人　男性　4　人）		延べ　－　人



＜チラシ＞

＜参加者の様子＞

※申込2組（参加2組）



＜満足度＞

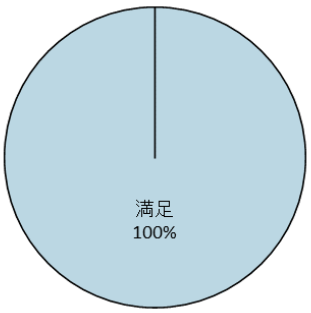
参加者の声	・家事の数が思ったよりも多く、1つ1つの大変さを感じました。 ・もっとできることがあると思った。
ねらいに対しての成果	・父親だけではなく、参加した子どもたちにも男女共同参画や性別役割について考えるきっかけとしてもらうため、未就学児対象の講座では職員が作成したパネルシアターを用い、小学校低学年対象の講座ではパネルシアターに加えてミニワークも実施した。 ・イベント後、家事参加に対する気持ちに変化があったかの問いに対して全員が変わったと答えた。 ・ブックトラックを用意し、所蔵資料などについて紹介をしたところ利用者カードの作成と貸出につながった。

事業名	ライブラリーまつり2022
ねらい	・子どもから大人まで参加できるイベントをきっかけにして、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。 ・所蔵資料を紹介して貸出につなげる。
対象者	一般
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2022年12月4日（日）　10:00～16:00
内容	・ミニミニ上映会＆おしゃべり会「子供の情景」 ・親子で「くつ置きシール」づくり ・リサイクル本配布
講師	―

参加人数			
	ライブラリー来室者数	435 人	くつ置きシールづくり
	ミニミニ上映会＆おしゃべり会　女性　2 人　男性　1 人		参加　6組・13人　（女性　11人　男性　2人）
	リサイクル本　配布冊数　53　冊		くつ置きシールのアンケート回収人数　6 人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



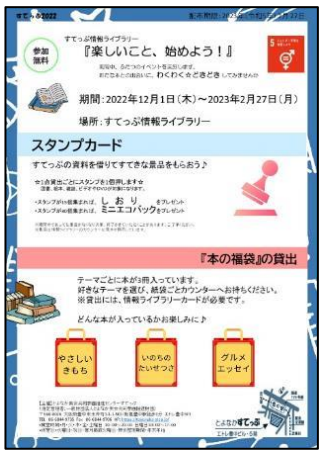
＜満足度＞

参加者の声	・親子ともとても楽しかったし、くつをそろえられたら良いなと思っていたので、良いものを作らせて頂いて嬉しかったです。 ・子どもについてやさしく教えて下さりありがとうございます。
ねらいに対しての成果	・すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの別事業とミニミニ上映会＆おしゃべり会が時間が被ってしまい、上映のみ参加希望の方もいたためおしゃべり会が開催できなかった。次回は開催方法や広報についても検討したい。 ・くつ置きシール作成コーナーでは、作成中に利用者と対話できたため保育つきライブラリーの申込にもつながり、参加者のニーズもとらえることができた。 ・買物ついでに立ち寄られた方など、普段情報ライブラリーを利用しない層の来館も数多くあり、リサイクル本の配布がきっかけですてっぷの事業を説明でき、利用カードの新規登録へも繋がった。

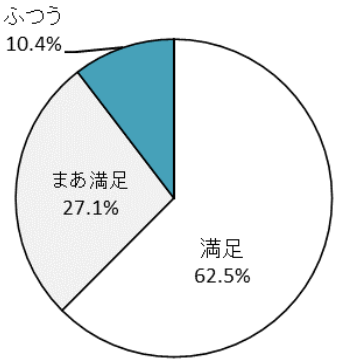
事業名	情報ライブラリー☆スタンプカード
ねらい	・スタンプを貯めて景品をもらう、という明確なゴールを設定することにより、利用者の参加意欲を刺激し貸出促進を図る。 ・より多くの資料に触れてもらうことで、男女共同参画に関する問題を考えてもらうきっかけとする。 ・ミモザの花をモチーフにした景品を用意し、3月8日の国際女性デーの認知度向上をめざす。 ・「本の福袋」と同時開催とし、さらなる利用者数の増加を狙う。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2022年12月1日（木）～2023年3月7日（火）
内容	・すてっぷ情報ライブラリーの資料を借りた数のスタンプを押す。 →対象資料：図書、雑誌、映像資料、CD等貸出可能な資料すべて ・スタンプ15個でしおり、30個でミニエコバッグをプレゼントする。 ・スタンプカードの用紙はカードタイプ2種（1～15冊は水色/16～30冊はピンク） ・資料を1点借りてもらうごとにスタンプを1個押す。 ・グッズ交換の際にアンケートにこたえてもらう。 ・スタンプカードは交換したら回収する。

アンケート回収数	48枚	カード発行枚数	1枚目（1～15点）218枚	2枚目（16～30点）51枚
		達成枚数（カード回収枚数）	1枚目（1～15点）56枚	2枚目（16～30点）27枚

＜景品の見本＞
しおりの裏に、国際女性デーについての説明を記載した



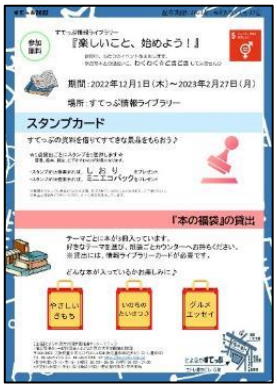
＜チラシ＞



＜満足度＞

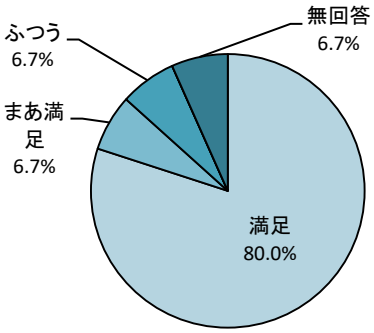
参加者の声	・楽しく本を読むことができる。ゲーム感覚で取り組めます。 ・個人的にはエコバックをもらうために、一生懸命通うようになったので、このまま継続してほしいです。 ・目標があると楽しみになる。いつもおすすめのコーナーをのぞくのも楽しみで違った観点からの本が選べて嬉しい。 ・スタンプカードもたくさん本を読むきっかけになり、子どもも毎回楽しみにしています。 ・スタンプは10個くらいがうれしいです。 ・楽しみながらスタンプを集め、多くの本を読めてよかった。
ねらいに対しての成果	・貸出促進ができた（前年度同時期より約500冊の貸出増）。 ・普段より多くの本を読むきっかけ作りになり、男女共同参画に関する問題について考えてもらう機会作りにもなった。 ・景品のしおりの裏に国際女性デーについての説明文をつけることで、国際女性デーの認知度向上の一助となった。 ・「福袋の企画もとてもいい」との声も寄せられ、本の福袋と同時に開催することによって、さらなる貸出増加につながった。

事業名	『本の福袋』の貸出		
ねらい	・すてっぷを周知し、情報ライブラリーの利用を促すことで、所蔵資料の貸出促進につなげる。 ・多くの利用者がすてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解を深めてもらう。		
対象者	すてっぷ情報ライブラリーの利用者		
計画分類番号	1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。		
実施日等	2022年12月1日(木)～2023年2月27日(月)		
内容	・スタッフがテーマを決める ・決めたテーマごとに本を3冊選び、袋に入れて展示する ・選書した理由などを簡単に書いたカードを紙袋に貼る ・利用者はどの本が入っているか分からない状態でテーマを見て、選ぶ ・福袋の貸出しは、情報ライブラリーのカウンターで行う ・常時8～10セットくらいの展示をする		
テーマ	一般書: フェミニズム超初級編、母と娘、韓国フェミニズム、40歳を過ぎた女性に読んで欲しい、ひとりごはんなど		
	児童書: やさしいきもち、パパだいすき、みんなともだち！みんななかよし！、小さな幸せ、児童文学など		
アンケート回収人数	15　人	福袋の貸出個数	合計:26袋　一般書:14袋 (78冊)　児童書:12袋



＜チラシ＞

＜展示の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・日頃あまり読まない本が入っていたので読んでみるととても楽しくこれからは今迄と異なるジャンルの本を読んでみようと思いました。ブックトークなどの機会があればいいですネ。 ・本の福袋のタイトルに魅かれました。自分では選べない本に出会え、楽しめました。 是非また心くすぐられる福袋やってほしいです。 ・3冊なのがよかった。視点の違い、比較など読み比べができた。
ねらいに対しての成果	・ジェンダー視点で選書した資料を福袋にするという手法により利用者に触れてもらうことで、身近に男女共同参画について知ってもらい、貸出促進につながった。 ・スタンプカードと同時に開催することで、相乗効果が出た。 ・すてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解も進み、利用者に関心をもってもらえた。

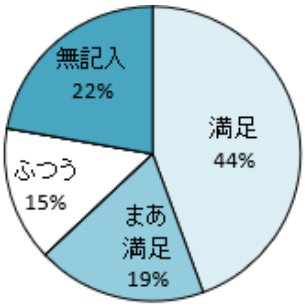
事業名	すてっぷと考える『人権とジェンダー』～映画DVD鑑賞会＆ポスター展～
ねらい	・人権に関するテーマのパネルと映像作品を鑑賞することで、ジェンダーをはじめとした人権に関しての様々な問題を知るきっかけを提供する。 ・すてっぷ所蔵の映像作品を知ってもらうことで、情報ライブラリー所蔵の映像作品に興味を持ってもらう。 ・すてっぷホールの展示会利用等、講演会・発表会以外での用途を提案し、新たな利用者につなげる。
対象者	どなたでも
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	①2023年1月16日（月）～1月20日（金）4回 ②2023年2月20日（月）～2月24日（金）3回 ③2023年3月13日（月）～3月17日（金）4回　全11回 ポスター展示：10:00～17:30、 DVD鑑賞会：14:00～
内容	■ポスター展示 1月　内閣府資料パネル（カラーと数字で見る男女共同参画の現状） 2月　ILO人権パネル・人身取引（人身取引ってなに？） 3月　愛知人権パネル（人権について考えよう！） ※人数集計は出口にシール式のアンケートと意見を貼るボードを設置 ■DVD鑑賞 1/16（月）92歳のパリジェンヌ、 1/17（火）アルバート氏の人生、 1/19（木）マイシスターズキッズ、 1/20（金） ビリーブ、 2/20（月）デザート・フラワー、 2/21（火）明日へ、 2/24（金）スキャンダル、 3/13（月）ラビング、 3/14（火）わらびのこう（蕨野行）、 3/16（木）オフサイド・ガールズ、 3/17（金）マダム・イン・ニューヨーク ・ポスター展示はホール壁面に直貼り、パネル展示はワイヤー、あるいは展示用パネルボードを利用して展示。

定員	20　人（各回）	応募率	23.2　%	参加率	23.2　%	出席率	100　%

応募人数	51人（女性38人　男性6人　その他7人）	参加人数	51人	
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）		延べ	51　人

＜チラシ＞

＜DVD鑑賞会の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・大好きな映画です。勇気をもらえます。 ・ポスターはもっと解説付きにして欲しい。 ・ポスターがよかった、コピー(わかるとかわる)がわかった。上映作品の種類をふやしてほしい。(ほとんど見たもの) ・慣習であたり前と思われていることが差別につながるので見方を変えることは大切だと思う。 ・何事もおかしいと思った時声をあげれば小さな波から大きなうねりとなり世の中が動くのではないかと思った。 ・何年か前に、この映画を初めてすてっぷホールで観て以来、大ファンです。全世界の女性に観ていただきたい映画です。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・映画と併せてポスター掲示することにより、ただ目に触れるのではなく、考えを持って鑑賞していただく機会となった。「現在の価値観では考えられない習慣などに対し声を上げていきたい」と感想があったことは、こちらのねらいが伝わった結果だと考える。 ・同じ展示ポスターであっても、上映作品の違いでポスターを見る観点が変わったことで捉え方の違う感想があった。展示と上映を同時開催したことが、参加者の気づきや多様な意見につながったと考える。 ・企画自体にファンもつき、映画を通し人権について考える機会を提供できた。

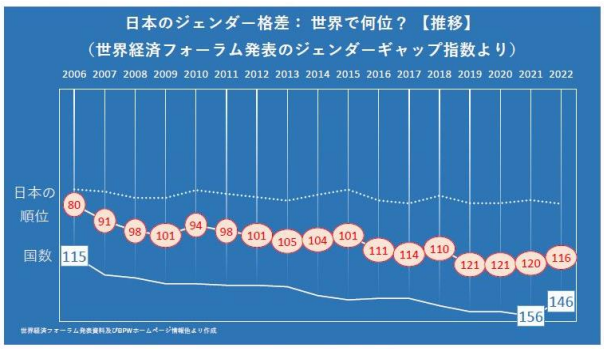
事業名	所蔵パネル＆ポスターの受入・制作・貸出
ねらい	・男女共同参画推進を利用者や市民に伝えるツールとして、パネルやポスターを活用する。
対象者	市民や利用者など
計画分類番号	1111　あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2321　男女別統計の必要性の啓発を進め、男女別統計を作成する。
実施日等	―
内容	・新規制作パネル…1セット (2点・ジェンダー統計パネル「2022年度GGI指数」) ・新規受入ポスター…8点 (内閣府令和4年度男女共同参画週間ポスター／内閣府令和4年度女性に対する暴力をなくす運動ポスター／内閣府女性の政治参画マップ2022／内閣府ジェンダー革命／2020年度～2022年度若年層の性暴力防止予防月間ポスター) ・外部への所蔵パネルの貸出…1件（うちデータでの提供:1件）

●2022年度所蔵パネル＆ポスター貸出実績

1	越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」 貸出期間:11月17日(木)～11月25日(金) 貸出資料:「カノジョがいるキミ　カレシがいるワタシに…」

●2022年度ポスター＆パネル所蔵実績

種別	分類	点数	前年度	増減
ポスター＆パネル	国内	234	227	7
	国外	68	68	0



※点線は実質的な世界での位置を示した指数値（日本順位÷調査国数）

＜新規制作パネル1セット＞

事業名	男女共同参画週間　連携展示 2022		
ねらい	・男女共同参画週間にあわせて、市内全域で男女共同参画推進に取り組んでもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーから専門図書室としてテーマを提案し、図書館施設への男女共同参画の啓発とライブラリーの認知度向上をはかる。 ・イベント単位での図書館施設との連携を継続し、日常的な連携や情報共有へつなげるあしがかりとする。		
対象者	各図書館利用者など		
計画分類番号	1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸出を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 1613　男女共同参画に関わる情報の収集・加工・提供・発信のため、他の自治体の男女共同参画センターや各種機関と連携、協力を図る。		
実施日等	2022年6月～参加館にて任意期間での実施		
内容	①各館の所蔵資料でコーナー展示してもらう ②展示にはすてっぷから提供した共通ポスターを使用 ③ブックリスト(2種類)を提供する ④男女共同参画についてのパネル貸出を案内する ⑤すてっぷの専門書の団体貸出を提案する 上記を、読書振興課を通じて、市立図書館、豊中市内学校図書館へ参加を呼び掛ける		
参加館数	4館(岡町図書館、高川図書館、野畑図書館、庄内図書館)	アンケート回収数	4　館

＜市立図書館での展示の様子＞

＜ポスター＞

参加館の声	・連携展示をすることで、普段あまり借りられないジャンルの本もたくさん貸し出されました。 ・しばらく棚の前で読まれていたり、借りて帰られる人がいました。「どういった所なの？」と興味をもたれた方がいらっしゃったので冊子やポスターなどを一緒に展示できたらよかったなと思いました。
ねらいに対しての成果	・市立図書館から4館の参加があった。 ・小中学校からは参加が一校もなかったが、市立図書館に自習で来館される若い利用者にもテーマ展示の本を知ってもらうことができた。 ・市立図書館でテーマ展示をしてもらうことで、市民に男女共同参画に関連した本に親しんでもらうことができた。 ・市立図書館でのテーマ展示をきっかけにすてっぷに興味をもってもらうことができた。

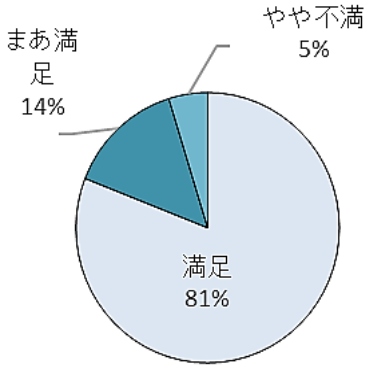
事業名	［共催事業］情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修
ねらい	①男女共同参画センターとしての情報事業・広報事業の基本的な考え方を学ぶ。 ②情報誌（紙媒体）について、市民が関心を持つ切り口やテーマ設定、コンテンツの作成の考え方を学ぶ。 ③SNSでジェンダー視点を盛り込んだ投稿を拡散させるための下地作りや発信のノウハウを学ぶ。 ④他センターや他機関の広報担当者とアイデアの交換を行い、課題の解決を図る。
対象者	男女共同参画センターの広報担当者、公共施設の広報担当者、市民団体
計画分類番号	1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。
実施日等	2022年9月27日（火）10:00～16:00
内容	10:00～10:15　オリエンテーション 10:15～11:45　①センターの広報のあり方とは 11:45～12:45　休憩 12:45～14:10　②魅力的な情報誌・広報誌をつくる 14:10～14:20　休憩 14:20～15:50　③SNSで広げるわたしたちの活動 15:50～16:00　まとめ
講師	坂田　静香　　全国女性会館協議会 常任理事
	樫田　那美紀　　公益財団法人　京都市男女共同参画推進協会
	金　　涼子　　公益財団法人　横浜市男女共同参画推進協会
	能條　桃子　　一般社団法人　NO YOUTH NO JAPAN　代表理事
共催先	特定非営利活動法人　全国女性会館協議会

定員	30　人	応募率	100.0　%	参加率	90.0　%	参加館	17　館

応募人数	30　人（女性　28　人　男性　2　人）	参加人数	27　人（女性　25　人　男性　2　人）
受入人数	30　人（女性　28　人　男性　2　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜講座プログラム＞
（研修オリエンテーションより）



＜満足度＞

参加者の声	・チラシ作成やこれからのSNS運営に活かせることばかりでした。 ・まさにこれからの広報を作成する時に使える情報ばかりだった。 ・広報誌を制作するうえでのポイント、すぐ実行できそうなことから長期的に取り組めそうなアイディアまで、多くの学びがあった。 ・情報誌についてもSNSについても、そもそもの「あり方」を考えるヒントになりました。 ・「伝える」ではなく「伝わる」広報をします。 ・講師の方が実際の業務についてのお話を沢山聞かせて下さったので、とても参考になりました。
ねらいに対しての成果	・男女共同参画センターの広報事業について基本的な部分である「男女共同参画センターの広報事業とは」を改めて考えることができた。 ・男女共同参画センターにおける情報の発信についての重要性とノウハウを学ぶことができた。 ・メディアの使い方や数字の表現方法など、具体的な情報が参考になった。 ・他センターの現状や事例だけでなく、制作過程を知ることができた。

事業名	デートDV防止パネル展示
ねらい	・10月11日「国際ガールズ・デー」に合わせて、デートDV防止パネル展を実施する。 ・デートDVが誰にでも起こりうるということを知ってもらえるよう周知する。 ・身体的暴力だけではなく、精神的・社会的・経済的・性的なものなど見えにくい暴力があることを知ってもらえるよう啓発する。 ・ひとりで悩まずに相談機関につながってもらえるように情報提供する。 ・すてっぷ相談室・講座の広報、情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予防対策を講じたうえで開催する。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を
実施日等	2022年10月1日（土）～31日（月）　10:00～20:00（日曜のみ10:00～17:00）
内容	【内容】 すてっぷ制作の連作パネルを展示し、若年層にデートDVの気づきを促し理解を深めてもらえるよう啓発に努める。 【構成】 ①すてっぷ制作のデートDV防止連作パネルを展示する。 ②関連図書の展示や映像資料とともに、効果的な啓発事業となるようすてっぷ情報ライブラリー内にて開催する。 ③すてっぷ相談室リーフレットやガールズ相談、豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレット他関連資料を配置・配布し、相談先の周知に努める。

＜チラシ＞

＜情報ライブラリー展示の様子①＞

＜情報ライブラリー展示の様子②＞

ねらいに対しての成果	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予防対策を講じたうえで開催した。 ・女性に対する暴力防止のポスター・パネル展と同時に開催し、関連動画YouTubeや図書のテーマ展示と併せることでデートDVに関する啓発を効果的に行うことができた。

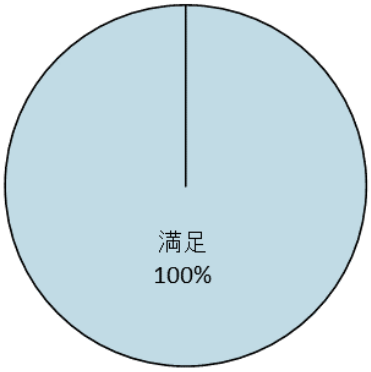
事業名	女性に対する暴力防止のポスター・パネル展
ねらい	・毎年11月12日から25日は内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間となっている。今年度リニューアルしたDV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し、啓発する。 ・「DVに悩む当事者」だけではなく「身近な人がDVを受けていることに気づく」「子どもへの影響」など、より多くの人にDVについて知ってもらえるように新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じたうえで開催する。 ・「暴力にNO！」のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ・被害者が一人で苦しむことのないよう、また周囲が気づいた時に近くに安心して相談できる場所があることを知ってもらえるように資料やリーフレットを配置し啓発に努める。 ・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。
対象者	すてっぷ利用者
計画分類番号	4111　市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4327　信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等	2022年10月1日（土）～31日（月）　10:00～20:00　（日曜日は17時、最終日は12時まで）
内容	女性に対するあらゆる暴力を根絶するための連作パネルを展示し啓発に努める。
パープルリボン記入人数	34　人（女性　22　人　男性　2　人　無記入　10　人）
 ＜チラシ＞ ＜展示の様子①＞ ＜展示の様子②＞	
参加者の声	【パープルリボンに書かれたメッセージ】 ・世界中から性暴力が少しでもなくなりますように。（30代女性） ・私も悩みました。まずは勇気を出して相談して!!（40代女性） ・DVのない安心して暮らせる日本でありますように（50代女性） ・どんな理由をつけても殴られる理由になりません。暴力にNO!（60代女性） ・暴力NO!声をあげよう!（70代女性）
ねらいに対しての成果	・今年度、連作のDV防止パネルをリニューアルして「身体的暴力だけではない暴力の種類」や「支配の関係」について知ってもらえるよう啓発した。 ・ライブラリー前の通路にパネルと関連図書を展示し、パネルを見た人に図書を借りてもらい更に理解を深めてもらう動線を作ることができた。 ・DVだと気づいた時に相談につながりやすいよう、豊中市配偶者暴力支援センター等のリーフレットやチラシも配置し情報提供を行った。 ・クリスマスツリーを配置、来館者に「暴力にNO！」のメッセージを書いて飾ってもらうことができた。

事業名	メノポーズ（更年期・閉経）に私らしく向きあう女性のグループ相談会
ねらい	・閉経前後の心身のしんどさを抱える女性が集まりグループの中でお互いの悩みを聴き話すことにより、悩んでいるのはひとりではないと安心できる場づくりを提供する。 ・毎年10月18日が「世界メノポーズ（閉経）デー」であることにちなみ、女性が更年期に生じやすい心身の様々な変化を知り、自分らしく向き合えるような機会とする。 ・必要に応じて個別のすてっぷの常設相談を案内し、自分のペースで気持ちの整理や回復に迎えるようにサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知
対象者	メノポーズ（更年期・閉経）に自分らしく向きあいたい女性
計画分類番号	1211(3311) からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 3161 エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3311(1211) からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。（再掲）
実施日等	2022年10月29日（土）13:30～15:30
内容	・閉経の前後数年はそれまでの女性ホルモンに守られていた頃とは違い、身体の変化や症状、精神的不調に見舞われることが多い。からだの専門家によるファシリテートにより更年期・閉経に悩む女性がグループの中で互いに気持を受けとめ、分かち合えるよう相談会を実施する。 ・参加者がリラックスできるように更年期を過ごしやすくする情報提供や体操などを交え進めていく。
講師	利光恵子　すてっぷ「からだと心と性」相談員

定員	5 人	応募率	120.0 %	参加率	80.0 %	出席率	80.0 %

応募人数	6 人（女性 6 人 男性 0 人）	参加人数	4 人（女性 4 人 男性 0 人）
受入人数	5 人（女性 5 人 男性 0 人）		延べ — 人

＜チラシ＞



＜満足度＞

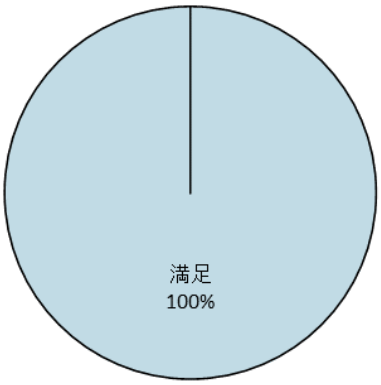
参加者の声	・先生や参加者の方のお話が大変今後の参考になりました。自分の状態を話すのは最初はどうかと思っていたのですが、聞いて頂けて良かったです。 ・普段友人や知人が女性の間で生理の話をすることがないので、オープンに話が出来た事は良かったと思います。 ・更年期障害のグループ相談会、年1回でなく半年に1回開催して欲しい。 ・将来に来る閉経に不安を感じていたが、色々な体験の話が聞けて少し安心したのと心構えが出来たと感じ、参加して良かったと思います。 ・皆さんとお話を交換出来て少しすっきりしました。
ねらいに対しての成果	・専門家を中心とした語り合いの中で、閉経前後のしんどい気持ちを互いに分かち合い、様々な心身の変化に対する不安や対処法についてシェアすることができた。 ・「閉経後の女（わたし）」というテーマについて、参加者が自分自身の思いや考えを整理することができた。 情報ライブラリーと連携して特別貸出を行い、テーマに合った選書の効果で相談会参加者の新規情報ライブラリー利用につながった。

事業名	母との距離感が難しい「母娘関係」のグループ相談会
ねらい	・同じ悩みをもつ相談者のグループの中でお互いに聴く、話すことにより自己肯定感を持てるよう安心できる場づくりを提供する。 ・今の自分の状態を知り、必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	実母との関係で悩む女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。 4329　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
実施日等	2023年1月20日、27日、2月3日 いずれも金曜日　13:30～15:30
内容	母との関係に悩む当事者グループの中で互いに気持ちを受けとめ、分かち合えるよう相談会を実施する。
講師	加藤伊都子　　フェミニストカウンセリング堺

定員	5　人	応募率	160.0　%	参加率	120.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	8　人（女性　8　人　男性　―　人）	参加人数	6　人（女性　6　人　男性　―　人）
受入人数	6　人（女性　6　人　男性　―　人）		延べ　18　人

＜チラシ＞



＜満足度＞

参加者の声	・3回とても力になりました。企画くださり本当にありがとうございました。 ・みなさんそれぞれに背負っているのにたくさん共感出来ました。とてもしんどかったけど参加出来て良かったです。 ・それぞれ過去は違うが通じ合えた気がした。 ・初めてこういったグループに参加しました。問題が具体的に解決したわけではないのに、毎回すっきりして軽くなる感覚がありました。共感や感覚の共有はきもちがよく、自分のやる心理系の仕事にも活かしたく思いました。自分のやりたい福祉や心理的援助の道もわかった気がします。 ・1番母と娘は苦しい問題だから続けて欲しい。自助グループを8回とか実施して欲しい。冬ではなく春や秋にして欲しい。
ねらいに対しての成果	・母娘関係を語る中でジェンダーへの気づきやこれまでの体験を、参加者同士で共感し分かち合うことができた。 ・参加者それぞれが自らの状況や課題と向き合い整理することができた。 ・自助グループを立ち上げたいとの意向で、代表者を決めて登録団体申請の手続きについての説明を受けるなど、互いに力を高め合うグループづくりにつながった。

相談員ならびに相談事務局員の資質向上のためのSV研修と学習会

1）相談員スーパーバイズ研修【第1回】

実施日	2022年9月2日(金)18:00～20:00
内　容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講　師	宮本 由起代（ＮＰＯ法人心のサポートステーション）
対　象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	12人

2）相談員スーパーバイズ研修【第2回】

実施日	2023年3月24日(金)18:00～20:00
内　容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講　師	宮本 由起代（ＮＰＯ法人心のサポートステーション）
対　象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	11人

3）学習会

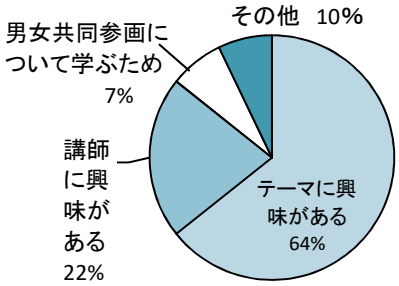
実施日	2023年2月10日(金)18:00～20:00
内　容	児童虐待について
講　師	吉田　智子（すてっぷ相談員、家庭児童支援員）
対　象	相談員、相談グループ事務局職員、その他の職員
参加人数	10人

事業名	男性の地域活動スタートセミナー　～先輩に聞く、経験を地域で活かすには
ねらい	・地域活動をしている3つのグループに活動内容、設立に至った経緯、継続のコツなどを語ってもらい、参加者の自主グループづくりの動機づけを行う。 ・男性が地域で活動することの個人的なメリットと、社会的な意義を考える機会とする。 ・地域で活動する、または、したい男性を支援する。
対象者	主に市民活動に興味のある男性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。 1554　男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。 2345　地域活動への男性の参画を促すための啓発、情報提供を推進するとともに、実践につなげる機会・仕組みの充実を図る。 4329　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
実施日等	2023年2月19日（日）10:30～12:30
内容	10:30～11:15　グループ紹介（@15分） 11:15～12:00　パネルディスカッション「男性グループの社会的意義」 12:00～12:25　参加者との意見交換 12:25～12:30　まとめ（@1分＋コーディネーター2分）
講師	・コーディネーター　図師大介（ソーシャルFun!!） ・パネリスト　北川淳也（ソーシャルFun!!：男性が家庭や社会で一歩踏み出すためのイベント開催） 金高康博（叫びBar：働くおやじによる「半径10mの居場所作り」） 千葉征慶（プレラかだるべ：男性コミュニケーション講座からできた語り合いの場）

定員	男性　25人	応募率	40.0　%	参加率	40.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	10　人（女性　人　男性　10　人）	参加人数	10　人（女性　一　人　男性　10　人）				
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）		延べ　― 人				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

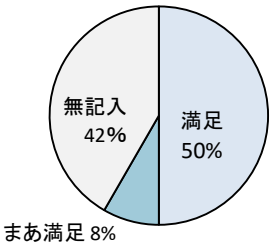
参加者の声	・お三方の体験がとても参考になりました。追記：講座終了後の交流時間も非常に良かった。 ・参加された人～いろいろな世代、仕事、取組の交流ができ有意義でした。 ・同じ価値観を持った方々とつながる事が嬉しく思いました。 ・素晴らしい企画。再々交流、勉強会を。 ・非常に参考になりました。地域活動をはじめたきっかけや、どうスケールアップしていっているのかという点に、とてもおもしろさを感じました。
ねらいに対しての成果	・パネリストからは具体的な活動内容、設立に至った経緯、また継続の難しさを語っていただくとともに、参加者との活発な意見交換により今後に向けた活動について話し合う場を提供することができた。 ・参加者による自主グループづくりにつなげることは難しかったが、今後の活動拠点として、すてっぷを選択肢のひとつに入れてもらえるような動機付けとなった。 ・30歳代から70歳代までの参加者があり、男性が抱える問題（例えば、職場以外に居場所がない、競争社会である職場での孤立など）が語られ、地域で活動することの社会的な意義を世代を超えて考えてもらう機会となった。

事業名	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会
ねらい	・広く市民に助成金事業の成果を発表する機会を設ける。 ・助成金を活用した各団体の事業報告を通して、男女共同参画の多様な側面にふれていただくとともに、市民団体の交流を促す。 ・すてっぷの市民活動支援の一つである助成金事業を市民に周知し、次年度の事業へつなげる。
対象者	実施団体及び一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3152　男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。
実施日等	2022年4月9日（土）14:00～15:00【国際交流センター会議室4】
内容	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業に応募し、採用された団体の事業報告会。 《事業と団体》 ＊「親子で簡単!!　キャンドル作り＆キャンドルナイト」：一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会 ＊「これからママになる方・子育て中のママのためのおしゃべり広場」：sono♡mama ＊「ジェンダー平等実現のための連続学習会2021　まーぴょん先生の生教育　～こどものからだと心を守るために～」：男女共同参画社会をつくる豊中連絡会 ＊「シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会」「シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会」：シングルマザーのびやかネット豊中 ＊「第23回女性への性暴力をなくすための連続学習会　コロナ禍でも性暴力！　～被害者の声が押しつぶされないように～」：「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中 ＊「TIFAセミナー　身近にいる外国人労働者の現状　～ベトナム女性技能実習生への支援活動を通して～」：TIFA外国人女性支援プロジェクト ＊「豊中すてっぷUP　マルシェ＆講演会」：宇宙連合☆女性起業アントレ

定員	―	応募率	―	参加率	―	出席率	―

応募人数	―	参加人数	7団体 15人（ 女性14人　男性1人 ）
受入人数	―		述べ　―
講師	―		

＜報告会の様子＞



＜満足度＞

テーマに興味がある	1
助成金事業の一環として	12
助成金事業を活用した事業に興味がある	5
男女共同参画について学ぶため	1

＜参加動機＞

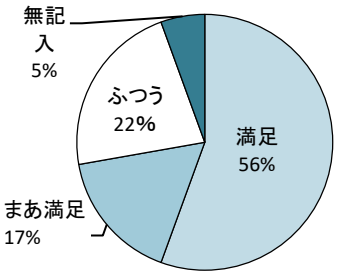
参加者の声	**〈助成金事業〉** ・初めての取り組みになったのでわからない事だらけでしたが、参加者の方の為のみならずスタッフとしても良い機会になり経験をさせていただきました。ありがとうございました。 ・助成金でシングルマザーの支援や女性への性暴力をなくすための学習会など取り組めるのはとても助かっています。 ・豊中市内外で活躍中の事業者様にマルシェ出店、講演会に蔓防発令中にもかかわらず来ていただき内輪ではなく知らない方々にも活動を知っていただきました。また開催して欲しいと要望が多数すでにあります。 **〈報告会〉** ・他団体の報告によって初めて知ることも多く、豊中でそういった活動をされているのをお聞きできて大変有意義でした。より良い社会の実現の為に色々な活動内容がある事がわかり良かった。又、社会の諸問題も知り、お互いの活動で手を組める事があれば…とも思った。 ・他の事業の実施された方々からお話を聞くことができ、報告会もすばらしいですネ！本年度の参考にします。
ねらいに対しての成果	・発表の機会があることで事業の総括とともに、取り組んだテーマの社会的意義を他団体の参加者と共有する機会となった。 ・他団体の活動を通して、生活のあらゆる場面において男女共同参画の視点が欠かせないことを周知することができた。 ・とくに活動歴の浅い団体は助成金事業を通して、あいまいになりがちだった事柄（日程調整・収支・広報など）を見直す契機にもなり、事業の実施だけではなく活動自体の支援にもなり、次年度の応募（予定）にもつなげることができた。

事業名	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業説明会
ねらい	・助成金事業は、市民団体が実施する男女共同参画を推進する事業への支援を目的としていることを説明会を通して広く市民・団体に周知することがねらいである。 ・要項の説明のほかに、より詳細な質疑に答える機会を設けることで、助成金事業の申請に慣れていない団体にも応募しやすくする。
対象者	助成金事業に興味をもっている、あるいは応募を予定している団体
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。 1514　各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	①2022年4月30日(土)14:30～15:30 【千里公民館】 ②2022年5月1日(日)11:00～12:00 【とよなか国際交流センター】
内容	1)DVD視聴「映像で学ぶジェンダー入門①」/(抜粋して約10分間上映) 2)募集要項の説明と質疑応答
講師	―

定員	―	応募率	―	参加率	―	出席率	―

応募人数	―	参加人数	16団体 19人 （女性17人　男性2人）
受入人数	―		延べ　―

＜説明会の様子＞



＜満足度＞

経済的支援	12
運営手法や情報提供	9
活動周知・広報	15
その他	0
合計	36

＜助成金事業に期待すること＞

参加者の声	・助成金の概要について、よく理解できました。ジェンダーにまつわる問題について、何かできることがあるのではないかと思っています。本日はありがとうございました。 ・登録団体以外にひろげたことで若い方の参加が多くてよかったと思う。 ・豊中市に引っ越してきて、豊中市にはこのようなサービスがあることが分かりました。挑戦してみます。 ・わかりやすく説明いただいて、よくわかりました。ぜひ応募したいと思います。もっと広く、この事業を宣伝して活用してほしい。 ・分かりやすかったです。ジェンダーバイアスについてのDVDを視聴して未だそのような発言をする先生、親っているのか…とびっくりしたが、よく考えたらいるな、と気づきました。変えたい。
ねらいに対しての成果	・ライブラリー所蔵のDVDを活用したことで、「男女共同参画の必要性」を改めて知っていただく機会にもなり、助成金事業の目的の理解につなげることができた。 ・参加者からの質問も多く、要項だけでは理解しにくかったことを参加者全員で共有することができた。

2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業　実施一覧

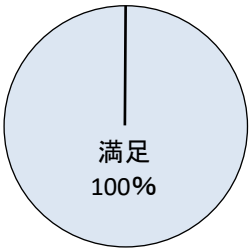
実施日	コース	事業名	実施団体名	参加人数
2022年6月6日(月) 2022年7月4日(月) 2022年8月8日(月) 2022年9月5日(月) 2022年10月3日(月) 2022年11月7日(月) 2022年12月5日(月) 2023年1月9日(月) 2023年2月2日(木) 2023年2月6日(月) 2023年2月23日(木)	C	・～輝け！　私たちの起業～　豊中すてっぷUP　マルシェvol.2 ・オンライン勉強会・起業女性のためのスマホ教室	宇宙連合☆女性起業アントレ	150人 ※うち、マルシェ参加70人（出店35店舗）
2022年9月18日(日) 2022年11月20日(日) 2022年12月11日(日) 2023年1月15日(日) 2023年2月19日(日)	B	・シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会 ・シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会	シングルマザーのびやかネット豊中	22人
2022年12月3日（土）	B	TIFAセミナー ・パネルトーク外国人親子が抱える教育問題 ～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～	NPO法人国際交流の会とよなか（TIFA）	18人
2022年12月11日（日）	B	一度の人生、わくわくドキドキ ～今聞きたい　中川前宝塚市長の本音～	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会	50人
2023年1月21日（土）	C	劇団石（トル） ひとり芝居　キャラメル	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中	121人
2023年1月29日（日）	B	第11回3.11東日本大震災支援イベント 朗読＆絵本とピアノのコラボ　いのちいっぱい　～絆～	朗読人ひまわり	105人

事業名	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会
ねらい	・広く市民に助成金事業の成果を発表する機会を設ける。 ・助成金を活用した各団体の事業報告を通して、男女共同参画の多様な側面にふれていただくとともに、市民団体の交流を促す。 ・すてっぷの市民活動支援の一つである助成金事業を市民に周知し、次年度の事業へつなげる。
対象者	実施団体及び一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3152　男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。
実施日等	2023年3月19日（日）14:30～16:00
内容	＊団体発表5分＋質疑応答2分 (Bコース) ＊「TIFAセミナー・パネルトーク　外国人親子が抱える教育問題～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～」:NPO法人国際交流の会とよなか（TIFA） ＊「シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会」「・シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会」:シングルマザーのびやかネット豊中 ＊「一度の人生、わくわくドキドキ　～今聞きたい中川前宝塚市長の本音～」:男女共同参画社会をつくる豊中連絡会 ＊「第11回3.11東日本大震災支援イベント　朗読＆絵本とピアノのコラボ　いのちいっぱい　～絆～」:朗読人ひまわり (Cコース) ＊「劇団石(トル) ひとり芝居　キャラメル」:「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中 ＊「～輝け！　私たちの起業～　豊中すてっぷUP　マルシェvol.2」「オンライン勉強会」「起業女性のためのスマホ教室」:宇宙連合☆女性起業アントレ

定員	―	応募率	―	参加率	―	出席率	―

応募人数	―	参加人数	6団体 10人（ 女性10人　男性0人 ）
受入人数	―		述べ　―
講師	―		

＜会場の様子＞

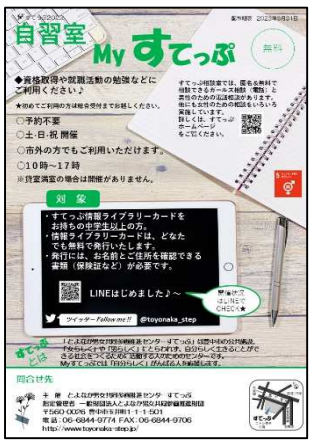


＜満足度＞

参加者の声	・皆様、社会のために活動されていて、助成金を活用しての社会支援のお気持ちがすばらしいと思いました。
ねらいに対しての成果	・発表の機会があることで事業の総括とともに、取り組んだテーマの社会的意義を他団体の参加者と共有する機会となった。 ・他団体の活動を通して、生活のあらゆる場面において男女共同参画の視点が欠かせないことを周知することができた。

事業名	自習室Myすてっぷ
ねらい	・若年層利用者への働きかけを行うための入口的な事業として位置づける。 ・ロビー利用の若年層の「学習スペース」ニーズに注目し、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させる。 ・地域の若年層の集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、頼れる施設すてっぷとして若年層に認知してもらう。 ・事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みに触れることで、気づきを促し自身の課題解決の入り口とする。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため館内の一部サービス停止の補完を兼ねる。 ・SNSでLINEを開設し、登録してもらった利用者にMyすてっぷの開催日程を発信するとともに、講座・相談・情報の他事業の情報発信も行い、すてっぷの利用促進につなげる。
対象者	就活や資格取得、受験勉強をしたい人等
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2022年12月～2023年3月まで(全97回) 10:00～18:00 ※春休み・冬休み期間中、10:00～19:00まで実施 ※休館日または空室がない場合は開催なし ※新型コロナウイルス感染症拡大状況により適宜変更あり
内容	・空室を「学習スペース」として開放する。 ・利用にあたって本人確認と利用記録には、情報ライブラリーカードを使用する。 ・毎回の利用受付は、総合カウンター前特設受付コーナーにてセルフ受付とする。室内には、主催事業広報を設けるなど、男女共同参画推進センターすてっぷの循環利用を促す工夫をする。 ・開催はライブラリーとも状況を共有し、センター全体で連携する。 ・受付方法：開始15分前からカウンター付近のテーブルにて受付する。Myすてっぷ終了の30分前まで受付。 ・広報：チラシ、ホームページ、LINE、ロビー利用者への呼びかけ。

定員	16～52　人	参加人数	延べ　1619　人（女性　787　人　男性　832　人）



＜チラシ＞

＜自習室Myすてっぷの様子＞

10代の利用者の割合		
月	人数	割合
12月	112	39%
1月	157	39%
2月	249	46%
3月	189	49%

自習室Myすてっぷ 利用人数		
月	2021年度	2022年度
4	271	0
5	0	0
6	94	0
7	506	0
8	627	0
9	430	0
10	396	0
11	0	0
12	0	285
1	0	404
2	0	547
3	0	383
	2,324	1,619

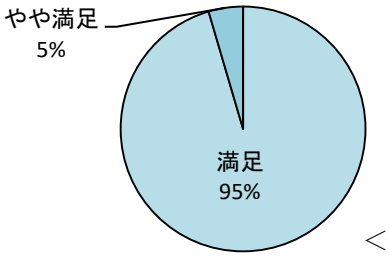
＜人数統計＞

ねらいに対しての成果	・2022年度は空調工事の影響で12月から4カ月間の開催。1カ月平均約405人(昨年度平均約387人)と比べても需要と認知度も上がってきている。 ・自習室Myすてっぷの終了時刻以後、ライブラリー自習スペースに移動する利用者も多いため、ライブラリーの利用・周知にも役立った。 ・10代の利用率が最大49%と半数近いことから、高校生以下の年代の居場所づくりにもなっている。

事業名	就労支援スペース「すてっぷα」
ねらい	・就職、転職活動をしている人が就職、転職活動に必要な書類を作成し就職、転職活動を円滑に進められるように、すてっぷの貸室やパソコン等を利用してもらう。 ・キャリアアップや就職活動及び転職活動につなげてもらう資格取得のための勉強や準備をする場の提供や情報ライブラリーの資料や就労支援コーナーで情報を提供をする。 ・若年層や子育て世帯においてのすてっぷの認知度向上及び、相談室や講座の利用を促進する。 ・ヒアリングを実施し、次の事業に向けて活用する。 ・スーツ貸出事業の貸出促進に繋げる。
対象者	・就職、転職活動をしている人やスキルアップのために資格取得したい人で、パソコンの貸与や保育、相談を必要としている人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221（3121）　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2022年12月1日（木）～2023年3月31日（金）10:00～17:00の間で1人1日連続して最大3時間まで ※月、土日（どちらか）、その他の日程は1カ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※実施日は1カ月前にホームページとラインで公開する。　全45回
内容	・事前予約制※ただし、当日空きがある場合は利用可 ・貸与物：座席（イス2脚と机1台）、PC（Wifi付）、USB→要情報ライブラリーカード ※USBを貸し出すため、プリンターの設置なし ・その他利用可能な事業：一時保育（利用日の1週間前までに申込）、しごと準備相談（要事前申し込み）※空いていれば即日利用可 ・実施日：月、土日（どちらか）その他の日程は1ケ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※1ケ月前に日程を公開する。 ・利用時間：10：00～17：00の間で最大3時間 ・受付方法：原則Webフォームのみ ・来館時、ライブラリーカードの提示が必要 ・パソコンは基本的なフィルターを設け、ログを取る。 ・飲食不可。ただし、水分補給は可

定員	5　人	応募率	17.3　%	参加率	13.8　%	出席率	79.5　%
応募人数	39　人（女性　34　人　男性　5　人）	参加人数	31　人（女性　26　人　男性　5　人）				
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）		延べ　―	人			
保育利用	10　人	パソコン利用	27　人				

＜チラシ＞



＜満足度＞

参加者の声	・家にパソコンがないので、今後もパソコンの使用を続けてほしいです。助かりました。ありがとうございます。また利用させていただきます。 ・託児してもらえたので学習に集中することができました。PCの貸出もすぐに調べものができ助かりました。 ・履歴書や職務経歴書を作成できたのでよかったです。 ・一時保育も利用でき、集中して一人の学習時間が持てた。
ねらいに対しての成果	・就労支援スペースを利用された方で、スーツの貸出を紹介したところ採用面接があり貸出に至った。面接結果を聞くと、仕事が決まったとの報告があり、すてっぷの就労支援関連事業を総合的にご利用いただくことで、就労の支援につながった。 ・キャリアアップや就職・転職活動のためのスペースや一時保育、パソコン・USBの貸出を行うことにより、資格取得のための勉強や履歴書や職務経歴書などの利用につながった。また、利用者より「今後も利用したい」との声もあり、今後も継続して実施する必要がある。 ・ハローワークや知人からの紹介で利用されている方が多いため、引き続きハローワークなどを中心した広報を行い、すてっぷの認知度向上を図る。

事業名	すてっぷフェスタ
ねらい	・すてっぷと市民活動団体との対等な関係における連携事業を実施する。 ・登録団体の活動紹介を通して、男女共同参画推進の必要性、及びすてっぷの男女共同参画推進に関する市民活動支援について市民の理解を深める。 ・男女共同参画のすそ野拡大、拠点施設の活性化をめざす。
対象者	一般市民
画分類番	1111　あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3231　男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。
実施日等	2023年3月4日（土）11:00～16:30
内容	【講演会　11:00～12:30　ホール　参加人数 99人】 「憲法とジェンダー ～自分らしく生きられる社会に向けて」講師：浜田敬子 【ステージパフォーマンス　13:30～16:30　ホール　参加人数 105人】 1.オープニング演奏（ぽこあぽこ）20分 2.参加団体活動紹介（@2分／20団体）3.団体パフォーマンス（6団体）85分 ①新婦人（フラダンス）　②話すレッスンWA（笑いヨガ）　③エネルギーの会（温暖化問題プレゼン）　④TIFA（いろんな国の紹介映像）　⑤放射能から豊中の子ども・市民を守る会（寸劇）　⑥北摂ネット豊中（被害者の証言映像） 4.ジェンダーあるある　（@5分／5団体） ①放射能から豊中の市民・子どもを守る会　②北摂ネット　③女性史を拓く会　④豊中連絡会　⑤ONCC 5.BTCダンス（講座修了生）5分 6.コンテンポラリーダンス（BTCダンス講師）5分 【展示（8団体）　13:30～16:30　視聴覚室　参加人数 30人】 ①北摂ネット ②放射能から守る会 ③ファーストステップ ④豊中連絡会 ⑤エネルギーの会 ⑥ONCC ⑦女性史を拓く会 ⑧話すレッスンWA 【バザー（8団体）　11:00～16:30ロビー　参加人数不明】 ①TIFA ②シングルマザー ③AZ ④ファーストステップ ⑤アロマガール ⑥アントレ ⑦女性史を拓く会 ⑧豊中連絡会

定員	―　人	応募率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人（女性　人　男性　人）	参加人数	234人　（講演会参加 99人含む）		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞

参加者の声	・フラダンスから笑いヨガにかけての時間帯は会場内に一番人が多く、フードドライブ受け取りに来られたシングルマザーの皆さんにも一緒に楽しんでいただきたかったところ、それが出来なかったのは残念でした。 ・緊急事態宣言下ではありましたが、感染予防をしながら、楽しめたのではないかと思います。 ・ぽこあぽこの音楽で癒され、登録団体紹介では、残念ながらコロナ禍で活動紹介に出席できなかった団体もありましたが、それぞれの団体の事が解りました。 ・新婦人のフラダンスは素敵な衣装でしばし現実を忘れそうでした。笑いヨガで笑い、「日本軍慰安婦被害者の証言」の映像で何とか早期解決を願い、ネパールの映像では、TIFAが外国人女性の支援に地道に取り組まれていることが解り、またさらにアフガニスタンの女性支援にも活動を広げられていることで、新しい動きも紹介されました。 ・ジェンダーあるあるではさらに工夫され面白かったです。規模は縮小になりましたが、熱意は変わらず。
ねらいに対しての成果	・昨年度は、コロナ禍、空調工事などの事情により、広く市民に来ていただく企画は控えたが、今年度は講演会やバザーなど多彩なフェスタを施設開催することができ、活動拠点の活性化につながった。 ・登録団体を中心にした催し、および講座修了生と講師によるダンスパフォーマンスなど、男女共同参画に関する活動の広さや必要性を実感することができた。

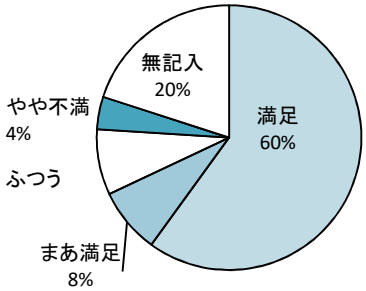
事業名	2022年度 男女共同参画週間事業 ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から　―らしさと日本語―
ねらい	・男女共同参画週間の意義を広く市民に周知する。 ・人権政策課による「第3次豊中市男女共同参画計画」の説明の機会を設け、計画が単に行政の目標としてだけではなく、市民の生活にとってなぜ必要であるかを理解していただくために、身近な「言葉」からジェンダー問題を考える講演会を同時に開催し、豊中市の男女共同参画推進の拠点施設であるすてっぷへの理解を深める。 ・日常生活で無意識につかう言葉におけるアイコンシャス・バイアスを紐解くことで、アイデンティティをかたちづくるジェンダーの問題を探る。 ・登録団体の研修と兼ねる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進め
実施日等	2022年7月10日（日）13:00～15:00【くらしかん】
内容	・第3次豊中市男女共同参画計画の説明（20分／人権政策課） ・基調講演「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から　―らしさと日本語」 言語学の研究者による、何気なく使っている言葉がつくるアイデンティやジェンダーについての話。
講師	中村桃子　　関東学院大学経営学部教授

定員	50　人	応募率	70.0　%	参加率	58.0　%	出席率	82.9　%

応募人数	35　人（女性　30　人　男性　5　人）	参加人数	29　人（女性　26　人　男性　3　人）
受入人数	―　人（女性　　人　男性　　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子



＜満足度＞

参加者の声	・今まであまり意識してきたことがなかったですが、知らないうちに常識として植えつけられていたことに気付きました。子ども達にどう伝えていくか、どう自称詞を使っているかも聞いてみたいと思いました。 ・自称詞からジェンダーのフィルターがかかっていることに気がつくことができました。 ・とても楽しくお話をしてくださる先生で最初から最後まで興味深く拝聴させていただきました。思春期で一人称を「うち」と変えたことの背景に体の変化による影響があったことにハッとさせられました。ありがとうございました。 ・自称詞の歴史に女性差別があったことを知り、本当に目からウロコでした。「ぼく」という自称詞が異性愛的セクシュアリティに対する抵抗感の表れ、なるほどと思いました。…孫は今、自分の名を呼んでますが、そのうち自分のことをどの様に呼ぶか興味がわきました。
ねらいに対しての成果	・2022年度にスタートした「第3次豊中市男女共同参画計画」の説明と身近な「言葉」からジェンダー問題を考える講演会を同時開催することで、男女共同参画社会の実現をめざす拠点施設すてっぷの存在意義を市民に周知することができ、男女共同参画週間に相応しい内容の事業になった。 ・日常的に顧みる機会がほとんどない自称詞が、実は時代のジェンダー問題を根強く含んだアイコンシャス・バイアスであることを学習することができた。

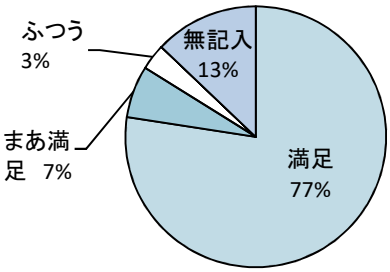
事業名	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座
ねらい	・今起きている社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」をフェミニズムの視点から探る。 ・「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的にジェンダー問題の研究者から学ぶ。 ・各回テーマを絞って設定し、その専門分野における問題について掘り下げ、「なぜ？」の背景とともに、解決への糸口を参加者とともに考える。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。
実施日等	2022年9月25日（日）、10月9日（日）・16日（日）、11月5日（土）・13日（日）10:00～12:00 全5回
内容	1回目「フェミニズムとレイシズム　ポストコロニアルの思想を足場として」 2回目「なぜ日本は「性産業大国」といわれるのか　近現代日本の性管理政策との関連を中心に」 3回目「スポーツのモヤモヤをジェンダーとセクシュアリティ視点から考える」 4回目「生きづらい男性」による女性嫌悪にフェミニズムはどう反応できるのか」 5回目「なぜ「子どもの貧困」、「女性の貧困」というのか」 ＊90分講義、30分ワークショップまたは質疑応答
講師	岡真理（京都大学人間・環境学研究科） 林葉子（名古屋大学、ジェンダーダイバーシティセンター ） 井谷聡子（関西大学・文学部 英米文化専修） 貴戸理恵（関西学院大学・社会学部・社会学研究科 ） 田宮遊子（神戸学院大学・社会保障論、社会政策）

定員	25人	応募率	252.0　%	参加率	252.0　%	出席率	47.0　%

応募人数	63人　（女性 50　人　男性 10人　他 3人）	参加人数	63人　（女性 50　人　男性 10人　他 3人）
受入人数	―		延べ　148 人　（女性120人　男性21人　他 7人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度（5回目）＞

参加者の声	・ちょうどフェミニズムについて学びたいと考えていたタイミングで、この連続講座のことを知り、5回ともすごく充実した内容で、参加できて良かったと思いました。視界がひらけたような感覚です。ぜひ、またこのような連続講座を開催していただけたらと思います。 ・ジェンダーの視点、ジェンダーの偏りが、その背景にあることが5回を通してよくわかりました。最終回は特に政治をすすめる者の側にその視点が必要であることもわかりました。 ・とてもよかったです。連続してあることで単発ではものたらないような、もっと幅広く、深く知りたいという知識欲がある程度満たされ、エンパワーメントもされました。また、このような機会があるとうれしいです。 ・女性センターが各地にでき始めた頃は、このような講座が多く、その影響を受けた女性たちが、現在、社会活動で活躍しているように思います。今回のようなフェミニズム講座を今後も増やしてほしいと願います。
ねらいに対しての成果	・学問としてのフェミニズムが「男女共同参画」を理解する上で基礎をなしており、学ぶことの重要性と、男女共同参画社会をめざす意義をエビデンスに基づき、実感することができた。 ・現代社会の問題のいくつかを取り上げ、フェミニズムの視点から研究者に掘り下げていただくことで、暮らしや人生に大きくかかわっており、ひとり一人が向き合わなければ生きやすい社会にならないということを共有することができた。

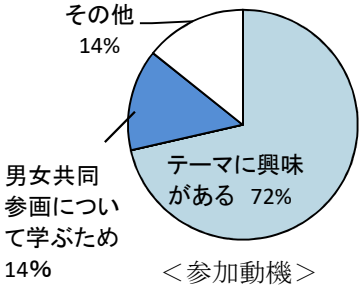
事業名	一緒に踊ろう！　BTCダンス
ねらい	・暴力防止啓発ダンスBTCを踊り、発表や発信することで女性や少女への暴力の根絶を訴える。 ・幅広い年代を対象にし、すてっぷの認知度向上をめざす。
対象者	テーマに関心のある女性（対象年齢：中学生以上）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 4111　市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等	全7回（予備日、発表を含む） ＊レッスン：①10月22日 ②29日 ③11月12日 ④19日 ⑤26日 ⑥12月3日 いずれも土曜日13:00～14:30 ＊発表：⑦12月4日（日）13:30（リハーサル含む）
内容	※レッスン初回にすてっぷスタッフからBTCダンスの趣旨について説明する。 ※定型ダンスはないため、各地のダンスをベースにした講師のオリジナルな振付。 【発表】すてっぷリニューアル・オープニング・イベント（12/4）の一環として実施 【曲・歌詞】Break The Chain （著作権なし）【日本語訳】静岡市女性会館（使用許諾済） ※発表時には参加者全員が暴力防止カラーである紫のTシャツ・バンダナを身に着け、暴力防止のメッセージを前面に出す。 【動画配信】参加者の合意の上、YouTube（すてっぷチャンネル）配信。
講師	長滝あいか（トランスジェンダーダンサー）

定員	10　人	応募率	100.0　%	参加率	70.0　%	出席率	45.7　%

応募人数	10　人（女性　10　人　男性　—　人）	参加人数	7　人（女性　7　人　男性　—　人）
受入人数	—　人（女性　—　人　男性　—　人）		延べ　32　人

＜チラシ＞

＜発表の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・不安だったが何とかなってよかった。 ・とても分かりやすくて、初心者の私でも楽しく学べました。 ・満足しています。曲も素晴らしくて、先生も丁寧でやさしかったです。 とても楽しく体を動かせて、ステキな時間をありがとうございました。 ・暴力防止キャンペーンに自分も参加しダンスで意思表示したいと思いました!! ・元々ダンスが好きで、LGBTQや人権問題への偏見を失くしたかったからです！
ねらいに対しての成果	・「女性に対する暴力に特別関心をもってこなかった」という参加者には、レッスンの休憩時などにBTCダンスに関連した情報を提供することができ、「女性への暴力」に興味をもっていただくことができた。また発表時には、BTCダンスの説明後のダンスに手拍子がおこり、見ている人、踊る人との一体感があり、幅広い年齢層の来館者に暴力の「鎖を断ち切れ」と訴えることができた。 ・参加者数は少なかったが、10代、20代の参加者があったことから、座学以外のスタイルの講座をすることで従来とは異なる年齢層にも訴えることができた。

事業名	講演会「戦争と女性　―中東、ウクライナの取材映像から」 写真展「紛争地に生きる人々」
ねらい	・紛争地に生きる人々に対し、離れた場所にいる私たちが考え、引き受けなければならないことを、主にアフガニスタン、イラク、シリア、さらにウクライナを取材してきた講師とともに考える機会とする。 ・講演だけではなく、多目的コーナーにおいて紛争地の状況を収めた写真展示を同時に開催し、戦争が及ぼす暮らしについて写真からも学ぶ。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	写真展：2022年12月1日（木）～25日（日）　　講演会：2022年12月4日（日）14:00～16:00
内容	・写真展「紛争地に生きる人々」（多目的コーナー） ・ 講演会「戦争と女性―中東、ウクライナの取材映像から」（ホール） ・戦地の取材活動（2022.7はウクライナ）をしている女性ジャーナリストに、女性に焦点をあてた戦争の現実についてのお話と写真展により、人々の日常を破壊させる戦争の実態について学んだ。 ※すてっぷリニューアルオープンイベントの一環として実施する。
講師	玉本英子　　アジアプレス・映像ジャーナリスト

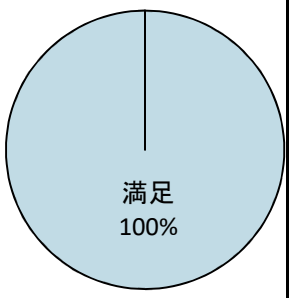
定員	70　人	応募率	127.0　%	参加率	91.4　%	出席率	71.9　%

応募人数	89　人（女性68人 男性16人 他5人）	参加人数	64　人（女性49人 男性10人 他5人）
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜展示＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・玉本さんのおかげで戦争の現実を知ることが出来ました。玉本さんから戦争を始めるとやめることはむずかしい、戦争にならないよう努力しなければならない。おもいつづけ、寄り添っていきたい。 ・普段のNewsで見るのは、大統領の話す姿だったり、兵士側の情報だったりで,一般市民の生の声はあまり聞くことがなかった。今日のお話は1人の友人、家族、隣に住んでいる人みたいに近くの人たちの生の声をちゃんと聞くことができたと思う。辛すぎる現実だが、同じ時代に人間がこんなに辛い思いをしているということは、目をつぶっていてはいけないと思いました。 ・戦争で性暴力を受けた、性産業に従事していた女性も含めて、日本でも、排除されていたと思いますが、そのような女性を排除しない社会が大切だと思いました。なぜレイプされた女性が家族から排除されるのか、その前提が残酷だと思いました。”汚れた”などの表現はありますが、汚れているのは加害者だと思います！
ねらいに対しての成果	・一旦紛争や戦争が始まると、普通に暮らしていた人々が被害者として、または加害者として暴力にさらされ「人としての尊厳」が奪われる実態を講師の取材映像、写真を通して知ることができた。 ・講師のお話を聞き、すぐに私たちに何かができるわけではないが、講師の「関心を持ち続けることが重要」という言葉から、平和、人権尊重を日々の暮らしに根付かせていかなければならないということは参加者と共有することができた。

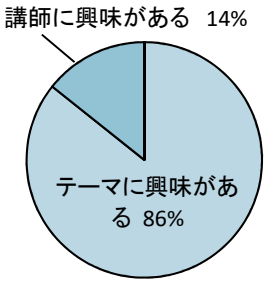
事業名	すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう　男性も“両立”に悩む時代
ねらい	・メディアでは取り上げられることの少ない「男性育児の悩み」を共有する場を設定し、講座修了後は、男性育児をテーマに活動するグループをめざす。 ・育児経験のある講師を中心に育児の悩みを語り合い、家庭責任は男女ともに担うべきであるとの認識を促し、男女共同参画社会は男性にとっても生きやすい社会であることを理解していただく。 ・本音を語る経験を通して、弱音をはかないといった「男らしさ」からの脱却をめざす。
対象者	子育て中の男性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。
実施日等	2022年12月10日、17日、24日　いずれも土曜日10:30～12:00　全3回
内容	・育児に関する悩み、不安、喜びなどを言語化して、参加者同士で共有する。 ・10:30～11:00　ミニ講義「育児体験談」 1回目幼児期:福島充人　2回目児童期:濱田智崇　3回目思春期:新道賢一 ・11:00～12:00　参加者による語り合い ※チームパパカフェ:各回の講師とファシリテーター2～3人参加
講師	チームパパカフェ　福島充人(臨床心理士)　濱田智崇(臨床心理士)　新道賢一(臨床心理士)

定員	10　人	応募率	60.0　%	参加率	60.0　%	出席率	61.1　%

応募人数	6　人(女性　―　人　男性　6　人)	参加人数	6　人(女性　―　人　男性　6　人)
受入人数	―　人(女性　―　人　男性　―　人)		延べ　11　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

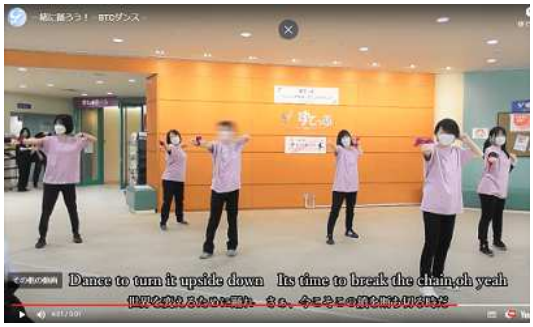
参加者の声	・気持ちとそれにまつわる事情(日頃なかなか話せないこと)を話せてよかったです。また来週よろしくお願いします。 ・皆さんとお話しできて良かったです。子育てがんばろうと思いました。 ・今後の育児の参考になる情報が聞けて良かったです。 ・子どもの育て方について、先人のアイデア体験を聞けてよかったです。 ・これからのことがイメージできてよかったです。 ・定期的(月に1回くらい)に開催していただけると助かります。 ・3回講座でパパカフェに参加できてよかったです。子が生まれてすぐだったので、しんどい時、家とはまったく別のことを考えたり思ったり、思いを吐き出せてよかったです。すてっぷで又、講座があると希望します。 ・3回とも参加してとても有意義でした。ありがとうございました。またあれば参加します。
ねらいに対しての成果	・少人数の講座ならではのアットホームな講座になった。子どもとの接し方や教育方針の立て方、さらにはパートナーとの関係など、参加者が直面している「男性育児の悩み」を中心に弱音や感情を共有する場を提供できた。 ・育児経験のある男性講師や幅広い年代の参加者と交流することで、家庭責任を担うことの大切さを認識いただき、従来の男らしさを見直す機会にもなった。 ・定期的な講座開催を望む声が複数寄せられた。自主グループ設立には至らなかったが、男性を対象とした講座のニーズを確認することはできた。

事業名	女性に対する暴力をなくす運動2022　BTCダンス動画制作及び発信
ねらい	・暴力に反対する意思を表現するBTCダンスの様子を動画として発信することで、BTCダンスの趣旨や意味を広く市民に周知し、共有し、啓発につなげる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 4111　市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。
実施日等	2023年1月31日（火）YouTubeに公開
内容	・講座「一緒に踊ろう！　BTCダンス」全7回　10月22日（土）～12月4日（日）の修了生による発表（すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの一環）の様子を動画配信 ・動画形式：MP4、約5分 ・公開場所：すてっぷYouTubeチャンネル（ホームページからリンク） ・曲：Break the Chain（著作権なし） ・日本語訳：静岡市女性会館（使用承諾済） ・振付：定型のダンスはないため、各地で踊られているダンスをベースに講師が振付
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%

応募人数	―　人（女性　人　男性　人）	再生回数	―　人（女性　人　男性　人）
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）	延べ	35　回（3月末現在）

＜すてっぷチャンネル表紙＞



＜動画の内容＞

参加者の声	―
ねらいに対しての成果	・動画に日本語訳、BTCダンスの意味などを付けたことで、暴力に反対する意思を、ダンス、音楽、歌詞で共有しやすく、啓発につなげることができた。 ・すてっぷチャンネル（YouTube）で恒常的にだれもが観ることができるため、BTCダンスの趣旨を伝えることができた。

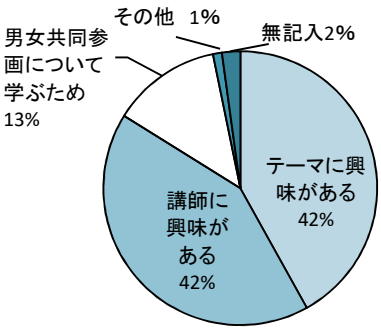
事業名	憲法とジェンダー　自分らしく生きられる社会に向けて
ねらい	・現憲法の優れている点、日々の暮らしにおいて、私たちがいかに憲法に守られているかを参加者と共有する機会とする。 ・昨今男女共同参画施策に批判的な言動がある中、ジェンダー視点から憲法を解説し、男女共同参画施策と憲法の親和性から、男女共同参画推進センターの意義について、広く市民と共有する場とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。
実施日等	2023年3月4日（土）11:00～12:30
内容	・11:00　主催者挨拶 ・11:05　講演「憲法とジェンダー　　自分らしく生きられる社会に向けて」 ※すてっぷフェスタの基調講演として実施
講師	浜田敬子　　ジャーナリスト/前Business Insider Japan統括編集長／AERA元編集長

定員	80　人	応募率	156.3　%	参加率	123.8　%	出席率	79.2　%

応募人数	125　人（女性102人　男性21人　不明2人）	参加人数	99　人（女性　80　人　男性　19　人）
受入人数	―　人（女性　人 男性　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

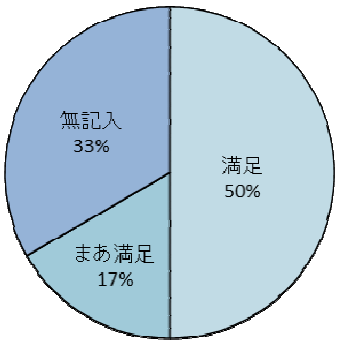
参加者の声	・ジェンダー平等をめざして頑張る力をいただきました。 ・日本の女性の置かれている状況を様々な角度から分析されていて、とても興味深く聞きました。男性にもたくさん聞いてほしいと思います。 ・具体例がたくさん述べられ、よく状況が分かった。リーダーに女性が増えないと日本の社会も変えられないと痛感。 ・ジェンダー平等への課題について詳しくお話し頂きました。私事、今まで女性ファーストの仕事場で活躍できましたが、女性だけでなく、ジェンダーすべての人々が手を挙げていくことが大切です。まず一歩は、選挙に行き社会の構造を変える一票を投じることだと思う。
ねらいに対しての成果	・憲法で保障されている人権尊重の立場から、女性の人権を中心にジェンダー問題の解決が喫緊であることを参加者と共有する機会となった。 ・日本における女性の現状、特に意思決定の場である政治分野に女性が少ない故に解決しない問題を講師自身の体験談から男女共同参画施策を推進する必要性、また施策を推進するセンターの意義を学ぶことができた。 ・国会議員は「全国民の代表」と定めている憲法の解説をもとに、憲法で保障されている権利である政治参画に女性が積極的になることで誰もが生きやすい社会に変わる可能性があると、エビデンスをもとに共有することができた。

事業名	東日本大震災から12年　被災した女性と考える防災とジェンダー
ねらい	・災害時に弱い立場になりがちな女性の視点を、政策や支援の現場にも反映させやすいフォトボイスという技法を用いて、市民に啓発を行う。自分がおかれている状況や環境を正しく理解してもらうことで、女性の防災への関心を高める。 ・被災した女性のトークから、災害の実態について学び、地域防災や災害時の備えなど、自分の身を守るために、自分がすべきこと、できることはなにかを考え直すきっかけにしてもらう。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2023年3月5日（日）14:00～16:00　トークイベント　　3月2日（木）～14日（火）　9:00～17:00　写真展
内容	・トークイベント 「東日本大震災から12年　被災した女性と考える防災とジェンダー　－フォトボイス（写真と声）を通して－」 冒頭（15分）：フォトボイスについての説明 お話（90分）：スクリーンで写真を見ながら語り部さんに被災した当時の状況や今の心境をお話いただく（津波と原発） 質疑応答（15分） ・写真展 「東日本大震災フォトボイス展」（多目的コーナー）
講師	湯前知子、仙台のY、みゆ　　NPO法人フォトボイスプロジェクト

定員	30　人	応募率	33.3　%	参加率	33.3　%	出席率	100.0　%
応募人数	10　人（女性　7　人　男性　3　人）	参加人数	10　人（女性　7　人　男性　3　人）				
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人				

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・ニュースは比較的よく観るほうなのですが、それでも聞いたことのない話がたくさんありためになりました。 ただ、東日本大震災が起こった時の気持ちがよみがえり、つらい気持ちにもなりました。 伝えることで色々思い出し大変だろうに話してくださることに感謝しています。 ・東北の地震の実情を詳しく聞くことができたのはとても参考になった。放射能の問題はもっと詳しく検討する必要があると思った。 ・10年以上たってもまだまだ震災後にはならないのだと実感しました。
ねらいに対しての成果	・フォトボイス（写真と声）を用いた写真展、トークイベントを行ったことで、わかりやすい形の啓発事業となった。 ・被災女性に実体験をお話いただくことにより、被災時に女性がおかれていた状況をよりリアルに伝えられた。 ・被災について自分がすべきことを考えるきっかけを提供できた。

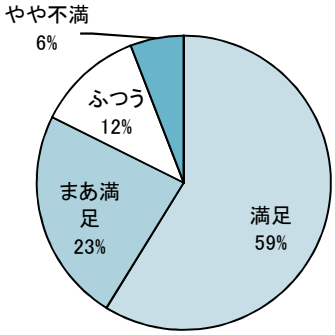
事業名	TOEIC®対策講座
ねらい	・主にリスニングとリーディングの英語能力を評価するTOEICテストの学習をすることで、就職活動でアピールできる英語力を身に付ける。本講座ではTOEIC600点レベルをめざす。 ・賃金格差や非正規雇用という困難を抱える状況下にある女性の具体的な就労やキャリアアップに結び付くよう技術・資格取得を支援する。
対象者	英語のスキルアップをめざす人（女性優先）
計画分類番号	2221(3121) 女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。
実施日等	6月19日、26日、7月3日、10日、17日、24日、31日、8月7日　いずれも日曜日10:00～12:00　全8回 （予備日8月14日）
内容	TOEICスコア600に向けた学習 （毎回リスニングパート・リーディングパートの両方を学ぶ。最終日はミニテストを行う。）
講師	江口 こずえ　　英語講師 茅ヶ崎英語方式大阪梅田校

定員	20　人	応募率	140.0　%	参加率	95.0　%	出席率	84.4　%

応募人数	28　人（女性　15　人　男性　13　人）	参加人数	19　人　（女性　8　人　男性　11　人）
受入人数	20　人（女性　8　人　男性　12　人）		延べ　135　人　（女性 55 人　男性 80 人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・TOEICの対策講座として受講しましたが、日常英語全般についてわかりやすく教えていただけたので、英語に対して改めて興味を抱かせていただいた。大きな刺激をいただけて感謝します。 ・昔、学校で習った文法や単語など、意外と忘れており、やはり「学び直し」は大切だとつくづく実感しているところです…。そのような意識の中で、本講座は私のレベルにちょうどマッチしており、大変勉強になりました。また8回でしたが、江口先生の授業はとても分かりやすく、今後も独学にはなりますが、「引き続き、英語を学習していこう！」という気持ちになりました。
ねらいに対しての成果	・600点取得に向けた具体的な勉強法を身に付けてもらい、受講者のスキルアップにつながった。 ・本講座を通して英語を学ぶ楽しさを経験し、今後も継続して勉強したいという意欲につながった。 ・女性の就職転職支援がねらいのひとつであったが、参加者のニーズとは若干のズレがあった。

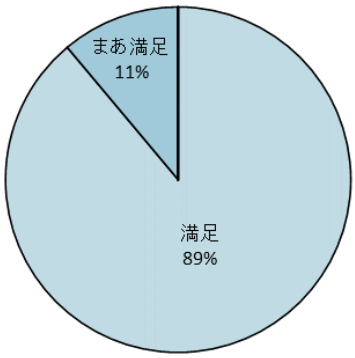
事業名	シングルマザー応援！親子で学ぼう！プログラミング
ねらい	・デジタル分野の基礎的な知識を少しでも身に付けてもらうことで、ITやデジタルへの苦手意識を減らし、デジタル分野への参入のきっかけとしてもらう。 ・シングルマザー家庭は、金銭的に厳しい状況の方も多いが、プログラミングは、大学や専門学校などに通わずに学ぶことができ、学歴に関係なく仕事にできる可能性がある。親子ともに経済的に自立して生きるためにも、プログラミングの内容や可能性を知ってもらう。 ・また、子どもが興味を持ちそうなプログラミング講座に親子で参加することをきっかけに、忙しくて時間が取りづらいシングルマザー親子の交流の場を提供する。
対象者	シングルマザー親子10組（子ども対象年齢：小学生）
計画分類番号	1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。
実施日等	2022年12月17日（土）　14:30～16:30
内容	・プログラミング講座　90分 （プログラミングソフトを使用し、キャラクターを使った簡単な作品づくりを行い、基本操作やプログラミングの仕組みについて親子で学ぶ） ・親PC、子タブレット（貸出あり）を使用し、親子交流の場としてもらう ・講座終了後　15分程度　ミニセミナー プログラミングについて概要説明
講師	長谷川 海優 バチュール 陽子　　株式会社ロジカ・エデュケーション 関　愛

定員	20　人 ※10組を20人と仮定して計算	応募率	45.0　%	参加率	45.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	9　人（女性　6　人　男性　3　人）	参加人数	9　人（女性　6　人　男性　3　人）		
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		4組	延べ	―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・ゲーム感覚で楽しく参加できました。 家でもできるといいです。 続けてほしいです。 ・難しかったけど楽しかった。プログラミングに興味が出た。 ・子どもと一緒に楽しんでできました。 ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・プログラミングの基礎知識を身に付けてもらうことができた。また、可能性を知ってもらうことができた。 ・シングルマザー親子の交流の場としてもらえた。

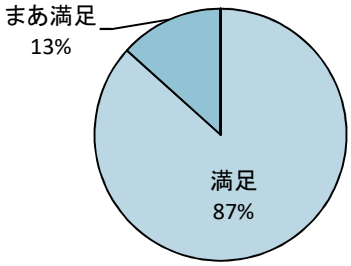
事業名	［共催事業］外国人ママ、すてっぷへ集合♪ 小学校のはなしと巾着袋作り
ねらい	・外国人女性が抱く、教育における日本独自のルールや文化に関する疑問と不安を解消する。 ・外国人女性と、子育て中の日本人女性が知り合う機会の提供。 ・孤立しがちな外国人女性のエンパワーメントをめざす。 ・外国人女性のすてっぷの認知度向上をめざす。 ・他施設（とよなか国際交流センター）と連携を深め、国流相談事業の利用を促進する。
対象者	幼児～小学生のお子さんがいて、外国にルーツをもつ女性（やさしい日本語が分かる人）
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 4115　情報の多言語化や外国人向けのセミナーの開催、関連情報の点字化や、障害者施設へのリーフレットの設置等、DVに関する情報が幅広く行き渡るよう、情報のバリアフリー化に取り組む。
実施日等	2022年7月26日（火）、28日（木）　10:00～11:30　全2回
内容	①日本の小学校についてのはなし＋交流会 ・すてっぷ紹介…1分 ・日本の教育事情についてのはなし…30分 ・外国人ママ当事者のはなし…10分 ・おやこでにほんごの活動紹介…4分 ・質問＆おしゃべりタイム…35分 ・アンケート記入…10分 ②一緒に巾着袋を作ろう！ ・巾着袋をどんな場面で使うのか具体例の紹介と簡単な作り方の説明…5分 ・作業時間…65分 ・巾着袋のみせあいっこ、講座の感想、アンケート記入…15分
講師	牧野康子（すてっぷ職員）

定員	10　人	応募率	110.0　%	参加率	110.0　%	出席率	68.2　%

応募人数	11　人（女性　11　人　男性　―　人）	参加人数	11　人　（女性　11　人　男性　―　人）
受入人数	11　人（女性　11　人　男性　―　人）	参加延べ人数	15　人　（女性　15　人　男性　―　人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	①7/26 ・この協会を知ることができてすごく嬉しいです。日本の教育システムについてたくさん学べたし、新しい友達を作れました。絶対にまた来ます。 ・小学校のお話を聞けて、良かったです。ありがとうございました。 ②7/28 ・とても楽しかったです。勉強になりました。大事に使わせていただきます。また参加します。ありがとうございました。 ・初めて巾着作りが出来て良かったです。縫い方を教えていただき、とても貴重な経験でした。スタッフの皆さん親切です。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・外国人女性からの小学校に関する質問に答えることで、不安や疑問を解消してもらえた。 ・外国人女性と日本人女性が知り合う機会にしてもらえた。 ・初めてすてっぷに来た人が大多数を占めたので、すてっぷの認知度向上につながった。 ・他施設（とよなか国際交流センター）と連携を深めて、参加者にとよなか国際交流センター多言語スタッフやLINEなどの情報提供できた。 ・日本人女性との交流によって、外国人女性の孤立感解消をめざしたが、国籍（言語）ごとに分かれて交流していた。日本人女性と継続的なつながりを築くことは、短時間の講座では難しく、今後の課題である。

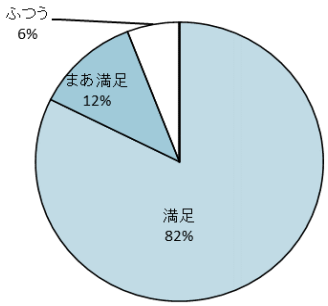
事業名	もう一度働きたい女性の再就職セミナー
ねらい	健康、税、社会保険や雇用制度のことなど、仕事以外の悩みが原因で就職に結びついていないケースも多いため、就職活動の一歩手前の方や、就職活動中の方など、少しでも多くの女性が自信をつけて前向きに、自分らしく働くきっかけとなるよう講座を実施する。個別相談、情報交換会を行い、再就職に向けた行動につなげる。
対象者	再就職をめざす女性
計画分類番号	2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131(3214)　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。
実施日等	2023年2月3日（金）、7日（火）、9日（木）10:00～12:00、25日（土）13:00～15:00　4回 オプション講座（パソコン）：20日（月）、21日（火）13:00～16:00　2回　【全6回】
内容	第1回 自分らしい働き方を考えよう 第2回 レジリエンスを高めてストレスとうまく付き合う方法 第3回 マネープラン　働き方や人生を見直そう 第4回 座談会　働く先輩女性の経験談を聞こう オプション①Word初級　ブランクを乗り越え、自信をつけよう オプション②Excel初級　ブランクを乗り越え、自信をつけよう 個別面談（1人60分程度）
講師	第1回　竹林　美咲（一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団・キャリアコンサルタント） 第2回　三田村　薫（コミュニケーションオフィス3SunCreate 代表　レジリエンストレーナー） 第3回　植田　香代子（うえだライフマネジメントオフィス 代表・ファイナンシャルプランナー） 第4回　仁木　麻美（株式会社スネイル　就労支援A型事業所クチーナマンマ 管理者） 　　子延　優子（株式会社ペイ・イット・フォワード 代表） オプション講座　近藤 由美子（SANTA NETWORK 代表）

定員	20　人	応募率	120.0　%	参加率	120.0　%	出席率	50.0　%

応募人数	24　人（女性　24　人　男性　－　人）	参加人数	24　人（女性　24　人　男性　—　人）
受入人数	24　人（女性　24　人　男性　－　人）		延べ　72　人（個別面談人数除く）
個別面談人数	8　人（女性　8　人　男性　－　人）		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・グループワークで色々な方々のお話をうかがえたことは、とても参考になりました。ありがとうございました。 ・同じように仕事を探しておられる方たちとお話しでき、講師のお話も大変参考になりました。 次回も楽しみにしています。 ・講師の方のお話が内容も身近でわかりやすく説明いただいて、今日からとりいれていこうと思います。 就活だけでなく日常に役立つ楽しい講義と、企画をありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・自分らしく働くこと、今後の生き方を考えるきっかけを提供できた。 ・一般的な就職支援講座でフォローしきれない内容を実施したことで、すてっぷの強みを活かした講座になった。 ・講座期間中に、面接に挑戦される方が増えていたので、多くの受講生に自信をもって一歩踏み出してもらうことができた。

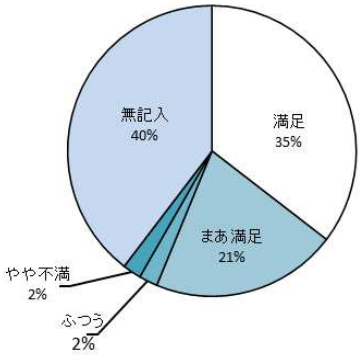
事業名	すてっぷ上映会「ハニーランド 永遠の谷」
ねらい	・あらゆる利用者が気軽に参加でき、すてっぷという施設を知ってもらう機会にする。 ・映画鑑賞を通し、過酷な自然環境と共生している女性の生き様への関心を高め、SDGsにも掲げられている持続可能な社会とは何か、考えを深める。 ・事業実施を通して、ライブラリー・貸室等の利用の促進をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
実施日等	2022年5月28日（土）①10:30～12:00　②14:00～15:30 【くらしかん】
内容	・映画「ハニーランド　永遠の谷」（2019年/北マケドニア/86分） 一日2回上映、開場は各回上映時間の30分前 ・作品概要　北マケドニアに暮らすヨーロッパ最後の自然養蜂家の女性を追ったドキュメンタリー
講師	―

定員	100　人	応募率	56.0　%	参加率	54.0　%	出席率	96.4　%

応募人数	56　人（女性　46　人　男性　10　人）	参加人数	54　人（女性　44　人　男性　10　人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

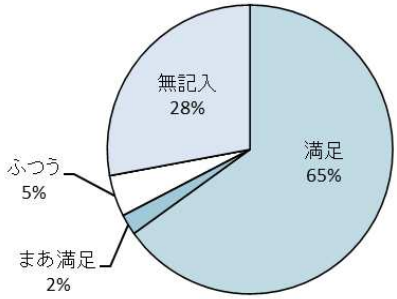
参加者の声	・静かに胸に沁みる佳作でした。日々を大切にただただすべきことを誠実に生きる姿に自分のことを省みる機会となりました。母を大切します。 ・きびしさの中の人間愛の深さを知りました。 ・生きていくことの大変さと人生は人それぞれ。どう生きていくか考えさせられました。企画ありがとうございました。 ・映画前に男女共同参画についても説明してくれて、豊中市が色々計画し活動しているのがわかってよかった。
ねらいに対しての成果	・作品を通して、女性の生き方や自然と共生する厳しさについて考えを深めていただけた。 ・上映前にすってっぷや男女共同参画についてわかりやすく説明することで、すてっぷを知ってもらう機会にしていただけた。

事業名	すてっぷ上映会「人生、いろどり」「否定と肯定」
ねらい	・あらゆる利用者に参加してもらい、すてっぷの施設周知の機会にする。 ・気軽で親しみやすい映画鑑賞を入口に、女性のエンパワーメントへの関心を高め、男女共同参画を自分事として捉えてもらうきっかけにする。 ・事業実施を通して、ライブラリー・貸室等の利用促進をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
内容	・一日2回上映、開場は各回上映時間の30分前 ・映画「人生、いろどり」(2012年/日本/112分) 作品概要:高齢化、過疎化が進む徳島県で、70代、80代の女性たちが、"葉っぱビジネス"で成功を収めた実話を基にした作品。 ・映画「否定と肯定」(2016年/イギリス・アメリカ/110分) 作品概要:イギリス人歴史学者が提唱する「ホロコースト否定論」を、看過することができないユダヤ人女性歴史学者が、 ホロコーストをめぐる裁判を争う法廷劇。

実施日等	2022年12月25日(日)①10:00～12:00　②14:00～16:00　「人生、いろどり」							
定員	100　人　各回50人	応募率	68.0　%	参加率	45.0　%	出席率	66.2　%	
応募人数	68　人(女性　48　人　男性　20　人)	参加人数	45　人(女性　33　人　男性　12　人)					
受入人数	ー　人(女性　人　男性　人)		延べ　ー　人					
実施日等	2023年1月28日(土)①10:00～12:00　②14:00～16:00　「否定と肯定」							
定員	100　人　各回50人	応募率	97.0　%	参加率	67.0　%	出席率	69.1　%	
応募人数	97　人(女性　71　人　男性　26　人)	参加人数	67　人(女性　48　人　男性　19　人)					
受入人数	ー　人(女性　人　男性　人)		延べ　ー　人					

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



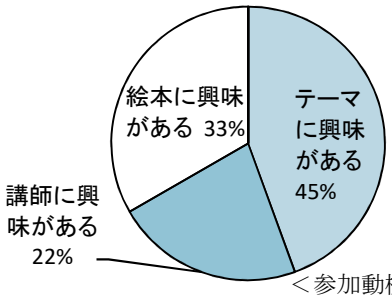
＜満足度＞

参加者の声	「人生、いろどり」 ・女性の生き方について考えるとてもいい映画でした。 ・前を向いて一歩一歩すすんでいく大切さを知ることが出来た。大変参考になりました。 ・とても勇気をもらえました。いつでも、どこでも、だれもが頑張れる！という所が印象に残っています。 ・古い映画からこれからの生き方を学べました。このような映画を選ばれる豊中すてっぷさんの感性が素晴らしいと感じました。 「否定と肯定」 ・嘘、いつわりが社会で声高に叫ばれたりする今の世の中で問題提起となる素晴らしい映画を上映頂きありがとうございました。もっと世界の事を学ばなければならないと思いました。 ・今回の映画はとても独立した主人公の女性、それぞれの専門をもったチームメンバーたちみんなとてもステキでした。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・作品を通して、女性の生き方について考えを深めることができた。 ・上映前にすってっぷや男女共同参画についてわかりやすく説明することで、すてっぷを知ってもらう機会になった。

事業名	生きること死ぬこと愛することをテーマにする絵本展
ねらい	・ホスピス（死が迫っている患者とその家族の苦痛を最小限にすることを主な目的とするケアのプログラムとその概念）について絵本を出版している「いびら工房」を主宰する女性の画家の作品を展示し、「生」「ケア」について考えるきっかけとする。 ・病とともに生きること、喪失との向き合い方、また、男性の子どもとのかかわり方をテーマにした作品を通して性別に偏らないケア役割を来館者と共有する機会とする。 ・女性の作家の発表の場として、多目的コーナーを有効利用する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。
実施日等	2023年1月6日（金）～17日（火）　9:00～17:00　　場所：多目的コーナー
内容	「がん」についての医療情報は多いが、「死」がタブー視される社会において、がん患者を看取る体験を知る機会は少ない。また、あらゆるケアの役割＝女性と思われているが、性別に関係なくだれもがケアの担い手になる可能性を実感できる絵本展。 ＊「いびら工房」の絵本　がんって、なに？　子どもにがんを教える絵本／いびらのすむ家　在宅ホスピスケアを次世代に伝える絵本／ベッドからの手紙　「いびらのすむ家」のお母さんの物語／アキちゃん～であい～　「いびらのすむ家」家族のそれから／ゆきちゃんとみんな　～大事な人が病気になったとき～／在宅ホスピスケアを紹介する小冊子　『あなたの家にかえろう』以上のホスピスケア、及びケアを当事者の立場から描いた作品等から抜粋し、展示する。 ＊1月5日（木）：搬入・設営（ 展示については吉田さんの指示の元で行う） ＊1月17日（火）：撤収
講師	吉田恵子　　絵本作家・画家（いびら工房）

定員	―　人	応募率	―　％	参加率	―　％	出席率	―　％
応募人数	―　人（女性　人　男性　人）	参加人数	―　人（女性　人　男性　人）				
受入人数	―　人（女性　人　男性　人）		延べ　―　人				

＜絵本展の様子＞



＜参加動機＞

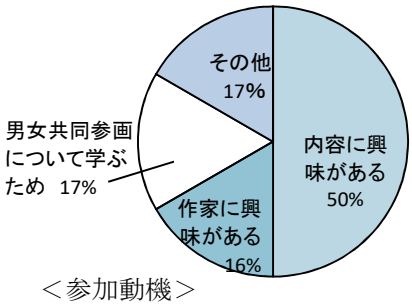
参加者の声	・心洗うような美しい絵で感動しました。ガンというつらいおもい、心にしみ込みました。展示、有難うございました。 ・絵がやさしくきれい。内容がはっきりしている大事なことがストレートに書かれている。 ・吉田さんの絵や作品は何度か見ましたが、今回、新作の紙芝居を楽しみました。八雲の「怪談」がホスピスに通じるとは知らず、おかしみと楽しみとともに楽しませてもらいました。今回のような展示を企画してください。ありがとうございました。 ・いびらの住む家を見せて頂きました。吉田利康さんの文いいですね。泣きました。私も人生終盤、あと何年生きられるか？　でもやはり家族の為に笑顔で生きたいと思いました。 ・改めてホスピスケアの大切さを実感しました。新作紙芝居も楽しみにしています。子どもたちにも知って欲しい内容ばかりでした。 ※アンケート7枚（多目的コーナーでの展示のため、来館者数の把握はできなかったが、反響は大きかった。）
ねらいに対しての成果	・病、生、死、その一方にあるケア役割は性別に無関係にだれの身にも起こることである。体験をもとにした絵本を通して生きることや最期を迎えるときの人間関係について考える機会を提供することができた。 ・絵が美しいこともあり、絵に惹かれて子どもから大人まで自由に立ち寄って見ることができたため、多目的コーナーを有効利用することができた。また、女性作家の発表の場として活用できた。

事業名	写真展「ジェンダーを撮る」 30年前の作品から視えてくるもの
ねらい	・男女共同参画社会を理解する上で欠かせない「ジェンダー」という概念は一般的になりつつあり、「社会的・文化的な性」と説明される。しかし「社会的・文化的な性」を説明するには広範囲な事象を伴うことでもあり、難しい側面があるため、視覚に訴えて理解を促す。 ・ジェンダーを考える上での一例として、女性をアイキャッチャーとしてのみならず、性的な存在、あるいは軽薄な存在として描き、炎上騒ぎになる行政や企業CMがある。本来、男女共同参画社会を推進する役割を担う行政においてさえ、女性の人権侵害にあたる表現が起用されている。表象におけるジェンダーの問題提起の機会とする。 ・ジェンダーギャップ指数が116位の状況では、あらゆる場面において「ジェンダー問題」の理解を促す事業が必要である。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。
実施日等	2023年2月3日（金）～14日（火）　9:00～17:00　　場所：多目的コーナー
内容	＊30年前にジェンダーをモチーフに発表した写真作品「ーガラスの鎖につながれて」を展示する。キャプションは、この30年のジェンダー観の変化をベースに「少しは進んだよね？」と問いかけ、作家の個人的な経験と社会的な問題をつなげるキャプションを新たに作成し、現在のジェンダー問題を提起する。 ＊女性の日常生活を写した大型なコラージュ作品約6点（240×94～121×70）の展示 ＊2月2日（木）：設営 ＊2月3日（金）～2月14日（火）：写真展 ＊2月14日（火）：撤収
講師	糸川祥子　　フォトグラファー

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%

応募人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）	参加人数	―　人（女性　　人　男性　　人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　　人

＜写真展の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・「少しは進んだよね？？？」が本当に効いている展示でした。とても良かったです。 ・プリントが美しいですね。こんな大きな用紙に印刷できるのですね。すばらしい！！　ブラボー！！ ・貴方の起こした声や行動は後世の大事な資料となります。なので焦らずゆっくりと。 ・作者のコメントに同感。半世紀前と状況があまり変わっていない。年老いた男の政治家がいつまでものさばっている男社会のあり方も大きな要因の一つ。 ※アンケート5枚（（多目的コーナーでの展示のため、来館者数の把握やアンケートのお願いができなかった。）
ねらいに対しての成果	・写真表現を使って個人的な体験を社会的なジェンダーの問題としてまとめた作品は、言葉で説明しきれない「らしさ」「性差」などジェンダーの問題がわかりやすく表現されており、ジェンダーに関する問題を考える機会を提供することができた。 ・多目的コーナーを有効利用することができた。また、女性作家の発表の場として活用できた。

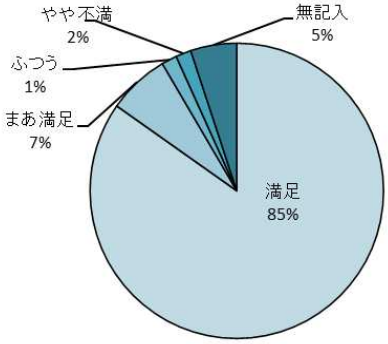
事業名	[共催事業]パンソリを楽しもう！　安聖民パンソリライブ　～Part3～
ねらい	・2003年にユネスコの無形文化遺産に登録された朝鮮の伝統的民俗芸能であるパンソリを女性の唱者である安聖民さんを迎えて実施することで、女性の表現活動を支援する。 ・朝鮮の文化であるパンソリの鑑賞を通して、国籍の異なる人々が、互いの違いを認め合い、対等な関係を築き生きていける「多文化共生社会」について考える機会とする。 ・とよなか国際交流協会、とよなか人権文化まちづくり協会と共催することで、「表現における人権の尊重」を広く訴えることが期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。
実施日等	2023年3月25日(土)14:00～15:45
内容	13:30 開場 14:00 開演 安聖民さん、李昌燮さんによるパンソリライブ 1　短歌 「江上風月」 2　パンソリ「水宮歌」より “スッポンの母の嘆き” から“動物たちの上座争い”の場面まで 3　パンソリ「興甫歌」より “フンボがノルボの家を訪ねて”から“フンボの家に来たツバメ”の場面まで 4　みんなで遊ぼう！― 民謡「珍島アリラン」 15:45 終演
講師	安聖民(アンソンミン、唱者)、李昌燮(イチャンソプ、鼓手)

定員	100　人	応募率	130.0%	参加率	107.0%	出席率	82.3%

応募人数	130　人(女性　102　人　男性　28　人)	参加人数	107　人(女性　82　人　男性　25　人)
受入人数	―　人(女性　―　人　男性　―　人)		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

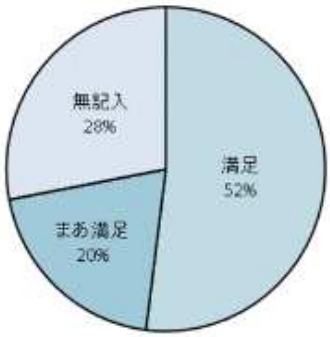
参加者の声	・最後の珍島アリランは私の親の先祖の歌なので、とても楽しく懐かしく思いました。有りがとうございました。 ・こんな時代だから東アジア、アジア全般について文化、歴史など理解を促すような催しを期待します。 ・韓国の歴史の恨みがそのまま伝わってきました。 ・初めてパンソリを見ましたが、言葉がわかれば「もっとお話を楽しめるのに～」と思いました。 ・初めて見ました。こんな文化があるとは思わず、感動しました。この年になってもまだまだ知らないことがあるなあと思いました。
ねらいに対しての成果	・国籍の異なる市民が一堂に会して舞台を楽しむことを通して、ちがいがあっても対等であると実感する機会を提供できたことは、「多文化共生社会」の実現に向けた一助である。 ・伝統的民俗芸能であるパンソリを現代の女性の唱者による舞台を開催することで、女性の表現活動を支援することができた。

事業名	性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？～アライとしてできること～
ねらい	・性の多様性について正しい知識を身につけ、人権意識を高めてもらう。 ・社会や地域の無理解や偏見をなくす。 ・アライを増やす機会とする。 ・LGBTQ理解が進んでいる豊中市をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1231　LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。
実施日等	2022年9月10日（土）13:30～15:30 【中央公民館】
内容	・すてっぷ職員による前説（1分） ・講演（80分） 性の多様性について、LGBTQを取り巻く環境について、 「アライ」の言葉の説明、アライとしてできることについて考える ・休憩（10分） ・質疑応答（20分） ・アンケート記入（約10分）
講師	井上　鈴佳　　養護教諭免許を持つ当事者

定員	30　人	応募率	133.3　%	参加率	96.7　%	出席率	72.5　%
応募人数	40　人（女性 27 人 男性 9 人 他 4 人）			参加人数	29　人（女性 20 人 男性 8 人 他 1 人）		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・性の問題は命に直結する、というのが響きました。自身のあり方を選ぶのが自分自身であるような社会が実現されるといいなと思います。 ・性の多様性についてどのようなものか、また、当事者の方々どのようなことに困っているのか、どのような制度でサポートされているのか、また、公の機関や政治のみに頼るのではなく自分達にもできることがあり、積極的に動いていくことの大切さが分かった。
ねらいに対しての成果	・当事者から、体験談を踏まえた講義を聞くことで、当事者の困りごとがリアルに伝わり、性の多様性について、正しい知識を身に付け、理解を深めてもらえた。 ・学んだ知識を職場で活かしたい、自分たちが積極的に動いていくことの大切さがわかったという意見もあり、豊中市の理解者、支援者（アライ）を増やすことにつながった。

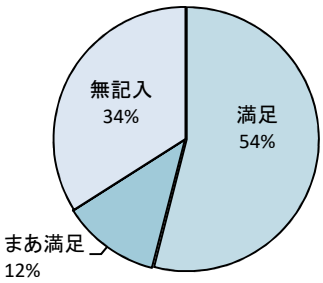
事業名	「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア　自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ
ねらい	・「なんとなく不調」と自律神経、ホルモンバランスの関係、メンタルへの影響を学び生活を見直す。 ・セルフケアを学び、こころと体の不調を軽減し深刻なメンタル不調を予防しエンパワーメントを促す。 ・産婦人科医でヨガインストラクターでもある高尾美穂さんを講師に招き、女性のメンタルヘルスについて、メディカル、フィジカル両面からお話を伺い、仕事面のキャリア、継続のためにも「なんとなく不調」の解消をめざす。 ・講座参加により、すてっぷの施設、事業の周知、利用につなげる。
対象者	テーマに関心のある働く女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211（3311）　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。
実施日等	2023年2月18日（土）　13:30～14:40
内容	・講師オンライン登壇、参加者(会場・オンライン) ・前説（5分） ・講義・セルフケア体操（70分） 働く女性が抱える「なんとなく不調」と、自律神経、ホルモンバランス、メンタルの関係など、心身への影響を学ぶ。「なんとなく不調」の改善を図ることで、メンタル不調を予防し、働く女性のエンパワメントにつながることを学ぶ（参加者の事前質問への回答を含む）
講師	高尾　美穂　女性のための統合ヘルスクリニックイーク表参道副院長 産婦人科医　スポーツドクター

定員	80　人 会場50人　オンライン30人	応募率	112.5　%	参加率	108.8　%	出席率	96.7

応募人数	90　人　（会場 32人　オンライン 58人）	参加人数	87人　（会場 31人　オンライン 56人）
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・充実した時間でとても勉強になりました。考え方のベクトル方向が変わりました。 ・「わかっていたつもりのワード（生理のコト、更年期のコト）」、あらためて、今、この年できくコトでストンとおちて再認識でき、それが先につながっていくコトが理解できました。 ・女性ホルモンの変化についてよくわかりました。辛いことを一人で悩まずに解決できるさまざまな方法があることを知り少し楽になりました。ありがとうございます。
ねらいに対しての成果	・女性のからだの変化、それにともなう問題、原因、メンタルへの影響を時系列で学ぶことによって、ライフステージに合わせたメンタルヘルスの基礎知識、セルフケア方法など、女性が働き続けるための情報共提供できた。 ・幅広い年齢層の参加があり、テーマへの関心の高さがうかがわれた。テーマと講師の関連図書を展示し、積極的に紹介したことで、図書貸出、ライブラリーの新規登録につながり、すてっぷの施設、事業の周知ができた。

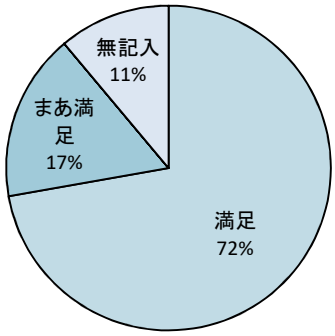
事業名	女性フリーランスのための基礎講座 ―トラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきこと―
ねらい	・長年フリーランスとして働いてきた講師の実践的な経験談から、仕事を継続するうえでの大事なポイントを基礎から学んでいただく。 ・フリーランスをめざす人の支援だけではなく、交流の場にもする。
対象者	フリーランス・個人事業主を考えている、また始めて間のない女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2223(3123) 起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。
実施日等	2022年11月27日（日）10:00～12:00
内容	＊自己紹介（受講者同士の交流）：20分 ＊講義：100分 ①フリーランスの実態について（白書等から） ②実務について―企業が求める能力・スキル／コミュニケーション能力のスキルアップ《信用獲得とトラブル防止のための実践例》／スケジュール管理／運営に必要な書類／見積り方法（仕事の価格の決め方）／契約書・発注（注文）書・請書・請求書・領収書（回収トラブルの避け方）／Excelテンプレート（見積書・発注書・請書・請求書・納品書）の解説／インボイス制度（電子帳簿保存法）の概要解説
講師	近藤由美子　　SANTA NETOWORK　代表

定員	50 人	（会場・オンライン各25人）	応募率	66.0 %	参加率	60.0 %	出席率	90.9 %

応募人数	33 人（会場 20 人　オンライン13 人）	参加人数	30 人（会場18人　オンライン12人）
受入人数	― 人（女性 ― 人　男性 ― 人）		延べ　― 人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

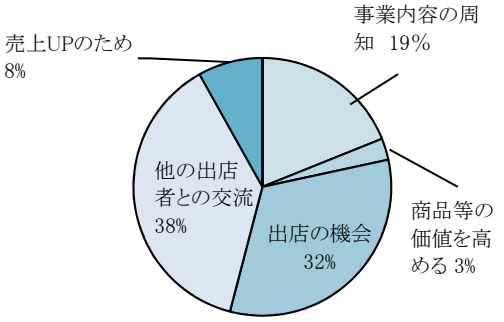
参加者の声	・フリーランスとはどういうものか、働き方、リスクや書類、申告等、幅広く具体的にお話が聞けて、フリーランスとして働くことができるかを、どういった視点で考えたらよいのか、リアルに考えるきっかけになりました。ありがとうございました。 ・電帳法と消費税インボイス制度の概略がわかりました。デジタル資料や他の人からの話より腑に落ちました。また、資料が詳細で今後の役に立つと思います。ありがとうございました。 ・フリーランスとして働く全体像を知ることができ、また、詳細のイメージもすることができ、厳しさと面白さを感じました。会社員としてすぐ実践できそうなこともあり、メールや電話などはすぐやってみようと思いました。すばらしい機会をいただき、ありがとうございました。 ・全てとても参考になりました。特に見積もりの件で、無理のない値段をつけることや、安くするように依頼された場合の対処法が役に立ちました。貴重なお話をありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・フリーランスとして働く上で必要な心構えや考え方、実務、具体的ですぐに役立つ最新情報など、非常に盛りだくさんで充実した内容で、好評であった。 ・交流の時間を短時間だが設けたことで、講座修了後には受講者同士が主体的に名刺交換などを行なっていた。

事業名	女性店主応援!! ワンテーブルショップ
ねらい	・すてっぷリニューアル・オープニング・イベントにおいて、市民活動支援の一貫としてすてっぷ起業セミナー修了生を中心とした女性店主によるワンテーブルショップを実施する。 ・出店場所と交流の場を提供することで、女性の起業家の自主的なネットワーク化をめざす。 ・多様な事業を実施することで、市民にすてっぷの周知を図る。
対象者	一般市民
計画分類番号	2223(3123) 起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。 3152　男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。
実施日等	2022年12月4日（日）11:00～16:30
内容	＜出店名・内容＞ ＊ロビー（物販） まこさんのえほんやさん みにくいあひる（新刊の絵本）／mjs mon jardin secret（雑貨）／ MaRNo（リバティ生地の雑貨）／masa.flow（アクセサリー、雑貨）／irodori（雑貨）／ すりーずるーじゅ（陶器、箱）／INSHUTI(アフリカ布雑貨)／MSTお菓子ネット(米菓などお菓子) ＊セミナー室1（施術・カウンセリング） 健康育みLabo（カウンセリング）／北摂相続相談サポートすまいる（カウンセリング　相談会）／ フェアリーのん（食品　カウンセリング）／タロットリーディング　ROUSE（タロットカード占い）／ wakuwaku発達サポート（発達障害に関する相談）／Power's Pot まゆゆ（波動セラピー）／ プティマルグリット（カウンセリング）／あかつきのかみたち♡（マヤ暦セッション　手帳販売）／ Days party&photography（写真撮影）／メルヴェイユ　ビゼ（服を着たまま脂肪溶解）／ なみこ先生のキッズ✸スペース（万華鏡ワークショップ）／ 天然アロマクラフト（天然アロマスプレー&エニアグラム） ※すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの一環として実施。

定員（店舗）	20　人(店舗)	応募率	100.0　%	参加率	100.0　%	出席率	100.0　%
応募人数	20　人（女性　20　人　男性　—　人）	参加人数	20　人（女性　20　人　男性　—　人）				
受入人数	—　人（女性　—　人　男性　—　人）		延べ　—　人				
来店者人数	195人						

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜期待したこと＞

参加者の声	・無料で出店できたのでよかった。まだ数回しか出店したことがなかったのでいろいろ勉強になった。 ・お客様は少なかったですが、他の出店者様と交流が出来て良かったです。ありがとうございました。 ・来場者も多く、他出店者さん同士が仲良くて楽しい雰囲気でした。初めてのマルシェ出店ですが、とても良い経験をさせて頂き感謝です。 ・出店者の皆さん、主催者の皆さん、とても温かくアットホームな雰囲気で楽しかったです。準備、お声かけ等大変お世話になりました。ありがとうございました。 ・駅前すてっぷとしての集客力ももう少しあればうれしいです。
ねらいに対しての成果	・さまざまな業種の女性店主による出店があり、リニューアルオープニングイベントにショップならではの華やかさが加わるとともに、場所があることの利を活かした市民活動支援ができた。 ・出店者同士が積極的に交流をしており、つながる場として機能することができた。 ・講演会などを目的に来館した市民もショッピングを楽しむことができ、女性店主を応援する機会ともなった。

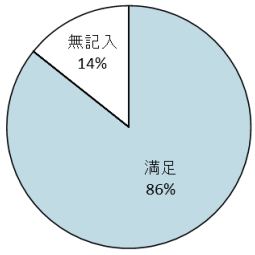
事業名	管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー
ねらい	・ロールモデルに語ってもらうことで、働く女性の就業継続や今後のキャリア展開をイメージしやすくする。 ・管理職の打診を受けた際に、引き受けられるマインドをつくってもらう。 ・家庭や子育てとの両立など、女性特有の問題の乗り越え方（解決策）を学ぶ機会とする。 ・実務的な内容も取り入れることで、管理職への自信をつける。 ・交流を行うことで、アイデアを交換するなど、様々な気づきを得るきっかけにする。
対象者	主に管理職をめざす女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2124（3115）　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。
実施日等	2023年 2月24日（金）18:30～20:30
内容	自己紹介（20分） ロールモデルによる講話（70分） ・管理職になるためのマインド（自分自身のガラスの天井の乗り越え方に気づくこと） ・女性特有の困難を乗り越えるために必要なこと（環境要因との付き合いかた） ・管理職に必要な経営的な視点 質疑応答（10分） 参加者交流（20分）
講師	木村知佐子　　合同会社WLBC関西　執行役員

定員	30　人	応募率	30.0　%	参加率	23.3　%	出席率	77.8　%

応募人数	9　人（女性　9　人　男性　－　人）	参加人数	7　人（女性　7　人　男性　－　人）
受入人数	－　人（女性　人　男性　人）		延べ　－　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・よかったです。自分をしばっている知らず知らずの思い込みがたくさんあったんだと気づくことができました。 ・いろいろとお話をすることができて、頭の中がだいぶ整理されました。 ・ロールモデルとなる先生のお話を伺うことができて勉強になりました。管理職女性割合30%を目指す世の中にのって、管理職を目指してコミュニティ型の管理を心がけたいと思います。管理も女性らしくほめる和やか空間を心がけたいです。
ねらいに対しての成果	・今後のキャリア展開のイメージをしてもらうことができた。 ・無意識のうちの思い込みに気づくことで、女性特有の問題の乗り越え方（解決策）を学ぶ機会となった。 ・交流を行うことで、思考の整理に役立った。 ・ロールモデルの実務的な内容を学び、管理職をめざす自信につなぐことができた。

事業名	デートDV防止の出前講座
ねらい	・交際相手等からの暴力について考える機会を提供し、身体的暴力だけではなく精神的・社会的・経済的なものなど見えにくい暴力のかたちがあることを知ってもらえるよう啓発する。 ・若い世代に対するデートDV予防啓発の拡充、教育・学習の充実を図る。 ・自分も相手も大切にするためのコミュニケーションパターンを知る。
対象者	豊中市立中学校の生徒
計画分類番号	1111　あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1311　DVを許さない社会づくりを推進する。 1351　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。 2131　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図る。
実施日等 参加人数	2022年10月24日（月）13:25～15:15（5・6限目） 豊中市立第十六中学校　2年生　5クラス(173人)
	2022年11月14日（月）14:05～14:50（6限目） 豊中市立第十四中学校　1年生　5クラス(170人)
	2023年1月24日（火）13:30～14:20（5限目） 豊中市立第十一中学校　1年生　9クラス(339人)
	2023年1月30日（月）14:30～15:20（6限目） 豊中市立第十四中学校　2年生　4クラス(152人)
内容	・デートDV防止のためのすてっぷオリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を使用し、啓発講座を実施する。 ・ワークシートを用いて「暴力について知る」「自分も相手も大切にするコミュニケーション」を学ぶ。
講師	すてっぷ職員

＜出前講座チラシ＞

＜相談チラシ①＞

＜相談チラシ②＞

参加者の声	・デートDVという言葉を授業で初めて聞いてそんなのもあるんだと知りました。暴力にはいろんな種類があるんだなと思いました。恋愛は楽しいことだけじゃないのかもと分かって、見る視点が変わりました。 ・心配しすぎも返って束縛になること。自分の思い通りにさせることは愛でもなく自分勝手だと感じた。関係上の二人が共に良い気持ちになれることが何よりも大切だと思った。 ・今まで知らなかったこと、自分が感じていた疑問など様々なことが解決できた。ジェンダー問題に少し興味を持った。 ・私は普段の生活でも自分の気持ちを相手に伝えることが苦手です。今日のお話を聞いて自分の気持ちをちゃんと伝えられるようになろうと思いました。あと、アサーティブについて調べてみようと思いました。 ・女性、男性という固定概念がなくなったらいいなと思いました。
ねらいに対しての成果	・2022年度にデートDV防止のためのすてっぷオリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を作成し、暴力について中学生を対象とした啓発をすることができた。 ・「自分も相手も大切にするコミュニケーション」、さらに身体的暴力以外の暴力を具体的に伝えることができた。 ・暴力被害への対応方法として、「ガールズ相談」や「男性のための電話相談」を周知することができた。

事業名	2022年度とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業
ねらい	・ジェンダー平等教育は、性別による差別や不平等をなくすための教育である。豊中の未来を担う子どもたちが性別にかかわりなくお互いを尊重し、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、小学校・中学校におけるジェンダー平等教育推進プログラムを実施する。
対象者	豊中市立小中学校の生徒、保護者、教員（PTAとの共催も可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211（3311）　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1231　LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1552　男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。 4541　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
実施日及び参加人数	①2022年9月2日（金）13:40～15:15　（豊中市立蛍池小学校）　参加者69人　（6年児童61人 保護者8人）
	②2022年10月18日（火）9:35～12:15　（豊中市立豊島西小学校）　参加者108人　（1・2年児童108人）
	③2022年12月20日（火）10:45～12:20　（豊中市立桜塚小学校）　参加者116人　（6年児童114人 保護者2人）
	④2023年1月17日（火）8:45～11:30　（豊中市立大池小学校）　参加者146人　（6年児童121人 保護者25人）
	⑤2023年1月27日（金）13:45～15:20　（豊中市立克明小学校）　参加者73人　（6年児童64人 保護者9人）
内容	豊中市立小中学校を対象にジェンダー平等教育推進プログラムの実施校を募集し、男女共同参画を推進する学習の機会を提供する　／　参加人数合計　512　人
講師	メンタルケア心理士　浅田　昌代　①②③⑤
	性教育ファシリテーター／思春期保健相談士　徳永　桂子　④
	 ＜桜塚小学校でのプログラム実施の様子＞ ＜大池小学校でのプログラム実施の様子＞
子どもの感想	・赤ちゃんが生まれてくるまでにお腹の中であんな感じでうまれてくるんだと思いました。 ・赤ちゃんができる確率が3億分の1だったことにびっくりしました。一番最初の赤ちゃんの大きさが画鋲の針をさしたくらいで、これからどうやって大きくなるのか不思議でした。 ・この話をしてくれてありがとうございました。 ・産むのって大変なんだなと思いました。 ・性別の体と心の違いはみんなにもっと知ってほしいなと思いました。 ・いじめをされた人の気持ちは今までにも聞いたことがあったが、した側の人にも心に傷を負うことに驚いた。 ・女子はピンク、男は青色と決まっているのはたしかにおかしいと思った。縛られて生きていくと個性がなくなるから自分らしく自分の好きなように生きていこうと思いました。
保護者の感想	・大人の私自身がタブー視してしまっているところを反省しました。今日からは恥ずかしがらず、子どもたちに話していこうと思います。たくさんの気づきの機会をいただきありがとうございました。 ・私が学生の時には、性教育をしてこなかったため、どうしても恥ずかしがってしまう。性教育は、自分を守るためにも、知識を持っておくことが大切と改めて感じました。今の時代はインターネットで情報を得るので、正しい知識を教えてあげたいと思いました。 ・継続的に開催して頂くとより効果的かと思います。 ・すばらしい講義でした。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・性教育（生教育）の大切さを伝えることができた。また、多様性に関する理解も深めることができた。 　それらについて、保護者とも共有することができた。 ・家庭でジェンダーについて話すきっかけを作ることで、家庭内のジェンダーへの関心を高められた。 ・ジェンダーとはどういうことか、とよなかすてっぷとはどういう施設なのか、男女共同参画社会の実現をめざす必要性を周知することができた。

「豊中市男女共同参画統計データブック」掲載一覧

分野	図のタイトル
	はじめに
Ⅰ 人口・世帯	(1)性別・年齢階級別人口比(豊中市)
	(2)年齢3区分別人口の推移(豊中市)
	(3)世帯類型別割合と一世帯当たりの人口の推移(豊中市)
	(4)性別・年齢階級別未婚率の推移(豊中市)
	(5)婚姻数と離婚率の推移(豊中市)
	(6)出生数および合計特殊出産率の推移(豊中市)
	(7)性別にみた65歳以上の単独世帯数の推移(豊中市)
Ⅱ 意思決定	(8)市議会における女性議員の割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(9)審議会における女性委員の割合の推移(豊中市・大阪府・市町村・国)
	(10)防災会議委員数(豊中市)および女性割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(11)自治会長数および女性割合の推移(豊中市)
	(12) 女性公務員における課長相当職以上の割合の推移(豊中市・大阪府)
	(13)豊中市職員の階級別職員数および女性割合の推移(豊中市)12
Ⅲ 教育	(14)市立小中学校の校長・教頭の女性割合の推移(豊中市)
	(15)高等学校卒業後の進路別推移(豊中市)
	(16)大学・短期大学などの進学率の推移(豊中市)
Ⅳ 生活時間	(17)母親・父親の育児休業取得の有無(2018年・2015年/豊中市)
	(18)母親・父親が育児休業を取得しなかった理由(2018年・2015年/豊中市)
	(19)子どもが病気・病後で保育所を休んだときの対処方法(2018年/豊中市)
	(20)共働き世帯の推移(豊中市)
	(21)家庭生活の分担(2019年/豊中市)
	(22)仕事、家庭生活、地域、個人の生活の優先度の現実と希望(2019年/豊中市)
	(23)家事・育児分担への満足度について(2018年・2015年/豊中市)

	(24)保育所待機児童数の推移（豊中市・大阪府・全国）
	(25)仕事と子育てを両立させるうえでの課題について（2018年/豊中市）
	(26)「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について（2019年/豊中市）
	(27)「男性は仕事、女性は家事・育児」という考え方について（豊中市の推移）
	(28)18歳未満の子どもがいる母子家庭、父子家庭の世帯数の推移（豊中市）
Ⅴ 労働と所得	(29)職場における男女の平等感（豊中市）
	(30)労働力人口および労働力人口に占める女性割合の推移（豊中市・大阪府・全国）
	(31)年齢階級別労働力率（2020年/豊中市・大阪府・全国）
	(32)女性の年齢階級別労働力の推移（豊中市）
	＜参考＞男女間所定内給与格差の推移（全国）
	(33)失業率の推移（豊中市・大阪府・全国）
	(34)男女別、年齢別雇用形態別従業員構成（2017年/豊中市）
	(35) パート、アルバイト、派遣社員、契約社員（嘱託含む）、その他からなる非正規雇用割合の推移（豊中市・大阪府・全国）
	(36)介護しながら働いている人の男女別、年齢別割合（2017年/豊中市・大阪府・全国）
Ⅵ 健康・安全・社会保障	(37)配偶者・パートナー・恋人からの暴力の経験（豊中市）
	(38)「すてっぷ相談室」における性別に起因する人権侵害及び悩みに関する相談件数の推移
	(39)配偶者暴力相談支援センターにおける男女別相談件数の推移（豊中市）
	(40)配偶者暴力相談支援センターにおける男女別相談件数の推移（豊中市・大阪府・全国）
	(41)市内の児童虐待相談対応人数の推移および相談内容（豊中市）
	(42)児童虐待相談件数の推移（豊中市）
	(43)自殺死亡率の推移（豊中市・大阪府・全国）
Ⅶ 今回の調査から見えてきたこと	

本編はホームページに掲載：　https://toyonaka-step.jp/research/datebook2022/

2022年度　施設提供事業の統計

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

SLA：指定管理サービス水準項目
SLA①目標63%、 SLA②目標70%

◆貸室使用率/男女共同参画目的割合/利用人数

SLA対象貸室使用率（楽屋除く7室）				男女共同参画目的				貸室利用人数(9室)		
				（うち男女共同参画目的の使用率）		国流センターでの男女共同参画目的を加算した場合(参考)		男女共同参画目的	一般	合計（施設来館者数SLAの一部）
月	提供コマ	使用コマ	SLA①使用率(55→65)	使用コマ	SLA②使用率(65→70)	加算使用コマ	加算SLA②使用率			
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	446	330	74.0	275	83.3	13	87.3	2,123	747	2,870
1月	525	327	62.3	282	86.2	1	86.5	2,250	698	2,948
2月	504	333	66.1	286	85.9	0	85.9	2,141	879	3,020
3月	504	366	72.6	310	84.7	4	85.8	1,907	899	2,806
下期	1,979	1,356	68.5	1,153	85.0	18	86.4	8,421	3,223	11,644
通期	1,979	1,356	68.5	1,153	85.0	18	86.4	8,421	3,223	11,644
昨年度通期	2,689	1,641	61.0	1,344	81.9	104	88.2	10,392	4,684	15,076

※4月1日～11月末日まで空調工事のため貸室提供休止

◆その他の統計

	目的利用個別相談会件数	ホール内覧会/相談会件数	整備等コマ数(9室)	パーテーション作業件数	貸室システム新規登録件数	授乳室利用件数	自習室Myすてっぷ		センター使用料取扱金額(円)
							実施日数	利用人数	※還付分を除く
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	4	0	0	0
6月	3	0	0	0	0	17	0	0	34,960
7月	36	0	0	0	0	25	0	0	149,480
8月	26	0	0	0	0	15	0	0	116,840
9月	51	0	0	0	2	17	0	0	163,980
上期	116	0	0	0	2	78	0	0	465,260
10月	62	0	0	0	0	17	0	0	234,360
11月	83	2	0	0	6	10	0	0	230,740
12月	76	8	58	28	4	15	24	285	315,090
1月	64	5	37	38	4	14	25	404	356,680
2月	73	8	22	31	7	21	24	547	246,940
3月	66	7	25	37	5	20	24	383	390,060
下期	424	30	142	134	26	97	97	1,619	1,773,870
通期	540	30	142	134	28	175	97	1,619	2,239,130
昨年度通期	38	27	753	204	18	82	131	2,324	2,006,482

2022年度　施設の維持・安全管理

＜主な対応実績＞

月	日	内容等	件数
4月	1	おむつ替えエリア利用案内	48
	1	リサイクル衣料、どうぞのひろば再開等について問い合わせ	
	2	女性トイレ電球切れ交換	
	2	就活スーツ貸出し返却応答	
	3	トイレットペーパー予備持去り　対応協議	
	3	就活スーツ返却、事後ヒアリング	
	4	女性トイレ水道水栓工事	
	4	印刷機利用サポート	
	4	コピー機利用　証明書写しサポート	
	5	印刷機利用サポート	
	5	コインロッカー3件利用	
	7	府営住宅申込案内	
	7	ライブラリーDVD貸出し希望　案内	
	7	授乳室案内	
	8	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	8	落とし物対応	
	8	コピー機　多数の利用	
	9	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	11	紙販売～印刷機利用1	
	11	紙販売～印刷機利用2	
	11	紙販売～印刷機利用3　大口利用　作業台ほかサポート	
	11	空調工事説明	
	12	就活スーツ返却日時の変更応答	
	12	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	12	チラシ配架希望　受付け	
	14	就活スーツ返却	
	14	パソコンプラザとよなか来館　相談	
	14	印刷機　用紙問い合わせ	
	15	コピー機　利用案内	
	15	就活スーツ貸出し申込応答	
	16	スーツ貸出し　錯誤申出　修正応答	
	17	パソコンプラザとよなか代表者変更処理（新システム）	
	17	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	18	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	19	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	19	就活スーツ貸出し応答	
	21	自習室問い合わせ　ライブラリー案内	
	22	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	22	目的利用の相談	
	22	印刷機　料金説明	
	23	印刷機利用サポート	
	23	印刷機　原紙置き忘れ　連絡	
	25	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	26	貸室再開時　利用内容について窓口応答	
	26	抽選会問い合わせ	
	28	講座問い合わせ	
	29	就活スーツ貸出し応答	
	30	就活スーツ貸出し応答	
5月	1	印刷機　利用サポート	32
	1	コピー機からFAX利用可能（対応できない機種と回答）か、問い合わせ	
	2	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	2	市民活動　チラシ受領	
	3	自習席問い合わせ、現在中止中と説明	
	3	授乳室案内（最寄り、阪急駅舎）	

	5	市図書館返却BOX　案内	
	5	市営住宅募集要項　案内	
	6	印刷機　利用サポート	
	6	コインロッカー利用	
	7	就活スーツ貸出し、面接に利用などヒアリング	
	8	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	9	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート、折機の調整対応	
	10	ライブラリー図書返却	
	10	コインロッカー利用	
	12	印刷機　利用サポート	
	13	印刷にあたりA4用紙大量利用、追加発注等即対応	
	14	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	15	就活スーツ申込来館予約（20日予約）	
	16	印刷機　利用サポート	
	17	コピー機問い合わせ	
	17	コインロッカー2件利用	
	19	ライブラリー図書返却／以降　工事後半、A工区に移動後レイアウトにて実施	
	20	就活スーツ貸出し　利用者来館、ヒアリング	
	21	印刷機　利用サポート	
	22	授乳室利用	
	23	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	24	印刷機　大口利用　作業台ほかサポート	
	24	就活スーツ貸出し　利用者来館、ヒアリング	
	26	印刷機　利用サポート	
	28	ライブラリー案内	
	30	ライブラリー案内	
6月	2	授乳室利用	34
	3	就活スーツ貸出し期間問い合わせ	
	4	授乳室利用	
	6	印刷機利用サポート	
	6	授乳室利用	
	7	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	7	印刷機利用サポート	
	9	授乳室利用	
	10	貸室目的利用について相談	
	10	コピー利用、紙販売ほか対応	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	13	授乳室利用	
	13	忘れ物問い合わせ	
	14	印刷機利用サポート	
	16	授乳室利用	
	16	自習室問い合わせ、ライブラリー案内	
	17	貸室利用問い合わせ	
	17	授乳室利用2件	
	18	就活スーツ貸出し、面接に利用などヒアリング	
	20	就活スーツ受付け対応2件	
	21	印刷機利用サポート	
	21	相談案件、とよなか市その他相談電話番号など案内	
	23	印刷機利用サポート	
	24	印刷機利用サポート	
	24	女性多目的トイレ配管詰まり、緊急作業	
	24	就活スーツ問い合わせ2件	
	25	就活スーツ申込み	
	26	授乳室利用	
	27	授乳室利用	

	28	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
	30	授乳室利用3件	
7月	1	印刷機利用サポート	48
	1	授乳室利用3件	
	1	生理用品貸出し、状況ヒアリング	
	1	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	2	就活スーツ問い合わせ来館、予約	
	2	コインロッカー利用	
	3	印刷機利用サポート	
	3	就活スーツ問い合わせ	
	4	授乳室利用4件	
	5	男性トイレ洗面台排水水漏れ、応急対応	
	5	コインロッカー利用	
	5	授乳室利用2件	
	7	授乳室利用2件	
	7	登録団体の貸室目的利用相談	
	7	登録団体の生理用品貸出し、状況ヒアリング貸室目的利用相談	
	8	授乳室利用	
	9	自習席問い合わせ、現在中止中と説明	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート	
	10	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	14	授乳室利用	
	15	印刷機大口利用サポート、作業場所の確保	
	15	紙折り機即日メンテナンス	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用2件	
	17	就活スーツ相談	
	18	ライブラリー案内	
	18	印刷機利用サポート	
	18	館内案内	
	19	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	19	コインロッカー利用	
	21	授乳室利用4件	
	21	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	22	印刷機利用サポート	
	23	授乳室利用4件	
	23	ライブラリー案内	
	24	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	市の問い合わせ対応	
	25	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	26	スーツ貸出し　ヒアリング等	
	26	コピー機案内	
	28	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	29	授乳室利用	
	29	印刷機利用サポート	
	29	コインロッカー利用	
	30	印刷機利用サポート	
8月	1	印刷機利用サポート	45
	1	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	コインロッカー利用	
	2	視察相談	
	2	就活スーツ貸出し、ヒアリング　2件	
	2	貸室対面相談	
	4	就活スーツ返却	

	5	印刷機利用サポート	
	6	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
	6	授乳室利用	
	7	館内イベント複数案内	
	8	印刷機利用サポート	
	11	ライブラリー(休室)図書返却対応	
	11	館内キッズスペース問い合わせ	
	11	自習室問い合わせ	
	11	相談案件問い合わせ	
	12	授乳室利用2件	
	13	相談案内	
	13	ライブラリー案内	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート	
	15	相談案内	
	15	すてっぷ工事状況説明	
	15	ライブラリー案内	
	15	授乳室利用2件	
	16	コインロッカー利用	
	18	就活スーツ貸出し問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	20	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	就活スーツ返却、ヒアリング	
	21	ライブラリー案内	
	22	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	27	授乳室利用	
	27	自習席案内	
	28	スマホ・パソコンの講習について問い合わせ	
	29	豊中市プレミアム券について問い合わせ	
	29	印刷機利用サポート	
	30	ライブラリー本返却5件	
9月	1	就活スーツ返却、状況ヒアリング	33
	2	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	3	授乳室利用2件	
	3	就活スーツ返却2件、状況ヒアリング、貸出し	
	4	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	5	授乳室利用	
	5	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	9	就活スーツ返却、状況ヒアリング、貸出し	
	10	印刷機利用サポート	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	11	ライブラリー利用案内	
	11	就活スーツ貸出し、状況ヒアリング	
	12	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート、ロッカー利用	
	13	授乳室利用	
	13	ライブラリー利用案内	
	15	印刷機利用サポート	
	15	授乳室利用2件	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用	

	18	授乳室利用	
	20	授乳室利用3件	
	20	印刷機大口利用、作業台ほかサポート	
	22	印刷機利用サポート	
	22	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート	
	23	授乳室利用	
	24	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	26	就活スーツ返却、貸出し、状況ヒアリング	
	29	就活スーツ返却2件、状況ヒアリング、貸出し	
	30	就活スーツ貸出し、状況ヒアリング	
上半期計			240
10月	1	印刷機利用サポート	43
	2	授乳室利用	
	2	印刷機利用サポート	
	3	授乳室利用	
	3	就労スーツ貸出し・返却ヒアリング、クリーニング取次ぎ	
	4	授乳室利用	
	4	就労スーツ貸出しヒアリング	
	6	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	7	就労スーツ返却ヒアリング、	
	7	クリーニング取次ぎ	
	8	授乳室利用	
	8	クリーニング取次ぎ、検品	
	8	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	9	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	就労スーツ貸出しヒアリング	
	11	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	コピー機利用サポート	
	14	印刷機利用サポート	
	15	自習室問い合わせ	
	15	印刷機利用サポート	
	16	多目的トイレ配管詰まり対応	
	16	授乳室利用	
	17	就労スーツ返却ヒアリング	
	18	印刷機利用サポート	
	18	授乳室利用	
	20	印刷機利用サポート	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	23	市図書館、情報ライブラリー問い合わせ、案内	
	24	印刷機利用サポート	
	24	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	24	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	28	授乳室利用	
	29	自習室問い合わせ	
	31	コピー機利用サポート	
	31	印刷機利用サポート	
11月	1	授乳室利用	29
	1	コピー、印刷機利用サポート	
	1	両替対応	
	4	授乳室利用	
	4	用紙販売	

	5	授乳室利用2件	
	5	自習室問い合わせ	
	5	領収証対応	
	7	印刷機利用サポート、用紙販売	
	12	授乳室利用2件	
	13	リサイクル衣服問い合わせ対応	
	17	講座申込み対応	
	17	貸室利用問い合わせ5件	
	18	相談室案内	
	18	コピー機利用サポート	
	18	豊中市図書返却ポスト案内	
	19	豊中市図書返却ポスト案内	
	19	コピー機利用サポート	
	19	マンション管理士会　問い合わせ対応	
	19	自習室問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	22	授乳室利用2件	
	24	授乳室利用	
	25	豊中市図書返却ポスト案内	
	26	印刷機利用サポート	
	27	授乳室利用（別室代替え対応）	
	28	授乳室利用（別室代替え対応）	
	28	コピー機利用サポート	
	29	印刷機利用サポート	
12月	1	コピー機利用サポート	25
	1	紙折り機利用サポート	
	1	エトレ他施設イベント案内対応	
	2	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート	
	3	印刷機等領収書発行	
	3	授乳室利用2件	
	5	印刷機利用サポート	
	6	印刷機利用サポート	
	8	施設利用ほか案内	
	9	コピー機利用サポート	
	10	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機利用サポート	
	11	多目的トイレ配管詰まり対応	
	15	印刷機使い方の説明対応（利用は無し）	
	15	授乳室利用2件	
	17	授乳室利用	
	19	印刷機利用サポート	
	19	多目的トイレ水栓調整対応	
	22	授乳室利用2件	
	23	授乳室利用2件	
	24	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	印刷機利用サポート	
1月	6	授乳室利用	33
	7	印刷機利用サポート	
	7	グループロッカー鍵番号忘れ対応	
	9	印刷機利用サポート、用紙販売、作業台準備など対応	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	16	トイレ詰まり対応	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用	

	17	印刷機利用サポート	
	19	トイレ詰まり対応	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用	
	23	印刷機利用	
	23	自習利用案内	
	23	エトレ自販機案内	
	23	授乳室利用	
	24	トイレ詰まり対応	
	26	トイレ水漏れ、詰まり対応	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用3件	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機利用	
	27	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
	27	ライブラリー案内	
	29	講座申込み	
	29	授乳室利用3件	
	30	コピー機利用サポート	
	30	授乳室利用	
	31	スーツ貸出し・返却、ヒアリング2件	
	31	ライブラリー貸出し書籍返却3件	
	31	授乳室利用	
2月	2	自習室利用方法	53
	2	印刷機利用サポート	
	2	授乳室利用2件	
	3	スーツ貸出し問い合わせ	
	3	授乳室利用	
	4	ライブラリーDVD返却	
	4	ビル内自販機問い合わせ	
	4	コピー機利用サポート	
	4	自習室問い合わせ	
	4	授乳室利用	
	5	最寄り公衆電話の問い合わせ	
	5	ビル内自販機問い合わせ	
	5	授乳室利用2件	
	7	落とし物探索等対応	
	7	ビル駐車場問い合わせ	
	7	印刷機利用サポート	
	9	スーツ貸出し問い合わせ	
	9	ロビー飲食問い合わせ	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機、裁断機、紙折り機利用サポート	
	9	授乳室利用	
	10	印刷機大口利用サポート	
	11	講座受付け多数	
	11	スーツ返却、ヒアリング	
	11	自習室利用問い合わせ	
	11	印刷機利用サポート	
	12	授乳室利用	
	13	授乳室利用2件	
	14	授乳室利用	
	16	両替対応	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機大口利用サポート	
	17	ライブラリー問い合わせ	
	17	授乳室利用2件	

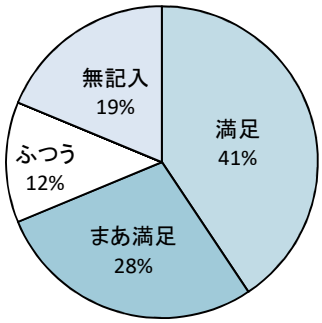
	17	印刷機大口利用サポート	
	18	両替対応	
	18	印刷機大口利用サポート	
	19	ロビー飲食問い合わせ	
	20	印刷機大口利用サポート	
	21	印刷機大口利用サポート	
	23	授乳室利用2件	
	23	印刷機大口利用サポート	
	24	授乳室利用	
	24	印刷機大口利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	自習室利用問い合わせ	
	26	印刷機大口利用サポート	
	27	印刷機大口利用サポート	
	27	授乳室利用2件	
	27	印刷機大口利用サポート	
	27	最寄りスピード写真機問い合わせ	
	28	印刷機大口利用サポート	
3月	2	授乳室利用	49
	3	コピー機対応	
	3	フードドライブ受取り3件	
	3	住民票写し取得場所案内	
	4	市庁舎ご案内	
	4	印刷機利用サポート	
	4	授乳室利用	
	5	自習席問い合わせ	
	5	印刷機利用サポート	
	5	授乳室利用	
	6	印刷機利用サポート	
	6	女子トイレの緊急ブザー対応	
	7	施設見学依頼	
	7	チラシ配架希望　受付け	
	9	自習室利用問い合わせ	
	10	相談事業問い合わせ	
	10	授乳室利用	
	10	市営、府営住宅問い合わせ	
	10	印刷機利用サポート	
	11	印刷機利用サポート	
	11	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	12	自習席利用問い合わせ	
	13	授乳室利用	
	13	印刷機利用サポート	
	14	印刷機利用サポート	
	14	コピー機利用サポート	
	14	授乳室利用2件	
	16	自習席利用問い合わせ	
	16	相談室問い合わせ	
	16	授乳室利用	
	17	コピー機利用サポート	
	17	印刷機利用サポート	
	18	印刷機利用サポート	
	19	授乳室利用サポート	
	20	授乳室利用サポート	
	20	印刷機利用サポート	
	21	マイナポイント問い合わせ	

	21	授乳室利用3件	
	25	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート	
	27	自習室利用問い合わせ	
	27	豊中駅　乗車までの構内案内	
	27	授乳室利用	
	28	冊子「To You」(小学生版)について問い合わせ	
	28	ライブラリー図書返却ほか問い合わせ	
	28	授乳室利用	
下半期計			232
通期合計			472

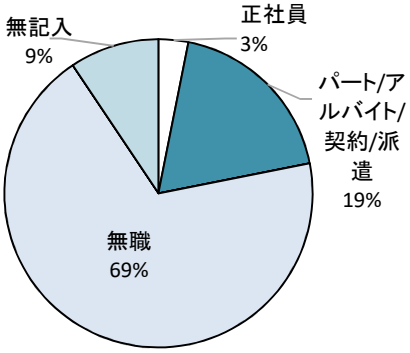
事業名	人間関係や仕事がしんどい女子のための「気軽におしゃべり　カフェタイム」
ねらい	＜主旨＞ ・生きづらさ、働きづらさを感じている若年女性のエンパワーメント ＜ねらい＞ ・気軽に他人と交流できる居場所をつくる。 ・外出のきっかけ作り。 ・自分の考えや意見を言語化し、他者に伝える機会にする。 ・毎回のテーマ決めや当日の準備や片付けなどの関わりを参加者に促し、主体性を高める。
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている40歳くらいまでの子どものいないシングル女性
計画分類番号	3118(3215)　困難や生きづらさなどを有する若者が社会で生きる力を育むため、それぞれの状況に応じた段階的な支援に取り組む。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	①2022年5月22日、②7月17日、③9月25日、④11月20日、⑤2023年1月15日、⑥3月12日 いずれも日曜日14:00～15:30
内容	①テーマトーク「最近、ちょっと困ったこと」（参加4人） ②テーマトーク「最近、ちょっと困ったことPart2」（参加4人） ③テーマトーク「フリートーク」（参加10人） ④テーマトーク「フリートークPart2」（参加7人） ⑤テーマトーク「カルタを使って短所を長所にリフレーミング」（参加3人） ⑥テーマトーク「自分のいいところ探し」（参加4人）
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人（女性　人　男性　人）	参加人数	32　人（女性　32　人　男性　―　人）		

＜チラシ＞



＜満足度＞



＜参加者の職業＞

参加者の声	・ぐるぐる悩んで困ってたことを口にしたことで、気が楽になりました。皆さんの意見をもらうと目からウロコのものがあったり安心したり、ありがたかったです。 ・話ができてよかったです。 ・自分が聞いてみたかったことを質問出来て、皆さんにお答えいただけて、他の方の話も聞けてよかったです。 ・おだやかな空気感でほっとできる場所だなと思いました。 ・いろんな話がきけて良かったです。 ・同じように悩んでられる方もいたんだなと、少し、心が軽くなりました。久しぶりにこれてよかった。
ねらいに対しての成果	・外出のきっかけにしている継続参加者も多く、参加者同士の交流を深められている。そのことにより安心して話せる居場所にしてもらえた。 ・しんどさとうまく付き合えている参加者も出てきているため、次のステップへ進めるような内容を検討していく必要がある。

豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難（中間報告書）

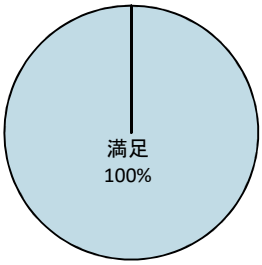
章	タイトル
1	コロナ禍で女性に生じた社会的困難に関する先行研究
2	コロナ禍における豊中市の女性たちの実態
3	豊中市で実施された経済的支援
4	財団で実施した非経済的支援
5	生活困窮の支援の現場から くらし支援課・くらし再建パーソナルサポートセンター　住居確保給付金 豊中市社会福祉協議会　(コロナ特例)緊急小口資金/総合福祉資金
6	ヒアリング調査からの考察
7	今後の方向性と課題

本編はホームページに掲載:　https://toyonaka-step.jp/research/inde-ir2022/

事業名	男女共同参画センターで働く若手職員による交流会（研修事業）
ねらい	・他の男女共同参画センターのスタッフと交流することにより、連携やネットワークづくりに活かす。 ・他センターの職員と意見交換などをすることで得た知識や考え方を日々の業務に活かしていく。 ・男女共同参画や女性センターで求められる事業について、各センターから情報を持ち寄り共有する。 ・これからのセンターに求められる事業について中堅・若手職員が自由に意見交換を行うことで自身の企画のレベルアップを図る。
対象者	指定管理で運営している近畿圏の男女共同参画推進センターの30代までのスタッフ
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	2023年3月27日（月）14:00～16:00
内容	・自己紹介 ・担当している（過去に担当した）イベントなどの紹介 ・名刺交換会（その場で名刺を作成し、交換する） ・自分でチャレンジしてみたい男女共同参画についてのイベントを企画する ※各センターで実施して反響のあった事業や参加者が集まらなかった事業、実現できなかった事業についてなどでも可 ・フリートーク（困っていることや意見交換など） ・すてっぷツアー ファシリテーター　とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ　情報主任　宮本　彩
講師	―

定員	15　人	応募率	53.3　%	参加率	53.3　%	出席率	100.0　%
応募人数	8　人（女性　7　人　男性　1　人）	参加	8 人（女性　7　人　男性　1　人） 4 館（すてっぷ含む）				

＜講座の様子＞



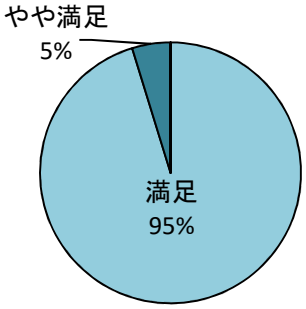
＜満足度＞

参加者の声	・取り組みの方向性など様々で、勉強になりました。 ・同世代で話すことがなかったので参考になることが多かったです。他施設の方とつながるきっかけとなりました。 ・ちょうど若手センター職員の集いがあればいいなと思っていた矢先の企画、とても嬉しかったです。またの開催をお願いします。 ・発展性のある会だと思った。 ・他センターで働く同年代の方々と気楽に話せて楽しかったです。講座企画のグループも、色んなアイディアをきくことができて参考になりました。
ねらいに対しての成果	・複数の男女共同参画センターの職員が、一緒に企画作りをすることで、男女共同参画推進事業に関する様々な方向性や切り出し方、考え方に触れ、今後の業務に活かすことができる学習機会となった。 ・同世代で集うことにより、気軽な意見交換の場とすることができた。 ・研修という位置づけでの交流や情報交換により、複数の男女共同参画センターとの今後の連携やネットワークづくりの第一歩となる事業であったと考える。 ・男女共同参画センターの若手職員同士が交流しながら課題解決に向けて切磋琢磨していくことは、目的推進にあたって有益であることを参加間で共有できた。

<table>
<tr><th>事業名</th><th colspan="8">［受託事業］就労準備支援事業「パソコン職場実習」業務</th></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="8">・実務の中で、パソコンの基本的な技術習得をとおして、就労意欲を喚起する。
・講座担当の実務をとおして、事務作業を体験する。
・実習をとおして、参加者同士や職員とのコミュニケーションを促す。
・参加者が、今後の就労に向けて方向性を見出せるよう適性をみる。</td></tr>
<tr><td>対象者</td><td colspan="8">豊中市地域就労支援センターにおいて就労相談をしている就労準備者</td></tr>
<tr><td>委託元</td><td colspan="8">豊中市市民協働部くらし支援課</td></tr>
<tr><td rowspan="2">計画分類番号</td><td>2222(3122)</td><td colspan="7">女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。</td></tr>
<tr><td>3131(3241)</td><td colspan="7">年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">実施日等</td><td colspan="8">2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金)　　(全25回)</td></tr>
<tr><td colspan="8">1人目:3時間×8日、7時間×4日　時間数合計52時間　日数合計12日</td></tr>
<tr><td colspan="8">2人目:3時間×7日、7時間×2日　時間数合計35時間　日数合計 9日</td></tr>
<tr><td colspan="8">3人目:2時間×4日　　時間数合計 8時間　日数合計 4日</td></tr>
<tr><td>内容</td><td colspan="8">・講座担当の業務の一部を体験してもらう。
・業務以外の指示やルールへの対応力、基本的なビジネスマナー、対人スキルを体験してもらう。
・参加者は振り返りシートを記入、参加者の情報は地域就労支援センターと共有する。</td></tr>
<tr><td>担当者</td><td colspan="8">職員　　(一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)</td></tr>
<tr><td>定員</td><td>—　人</td><td>応募率</td><td>—　%</td><td>参加率</td><td>—　%</td><td>出席率</td><td colspan="2">—　%</td></tr>
<tr><td>応募人数</td><td colspan="2">—　人(女性　—　人　男性　—　人)</td><td rowspan="2">参加人数</td><td colspan="4">—　人(女性　—　人　男性　—　人)</td></tr>
<tr><td>受入人数</td><td colspan="2">3　人(女性　2　人　男性　1　人)</td><td>延べ</td><td colspan="3">25　人</td></tr>
<tr><td>参加者の声</td><td colspan="8">・パソコンでのアンケート業務は、自分にとっては、すごくとまではいきませんが、勉強になることがありました。
職場実習という形で参加させていただき、ありがとうございます。
・講座(人生初めて)を通して、レジリエンスの理解を深めることができた。
・今まで仕事だけで、活動などについて機会がなく知らなかった。講座のアンケート入力を通して、さまざまな意見があることを知ることができた。</td></tr>
<tr><td>ねらいに対しての成果</td><td colspan="8">・簡単な入力作業でパソコン操作の感覚を思い出してもらった。
・定時に通う、指示を聞いて作業する等、働く上で基本となることを体験してもらった。
・実習内での職員とのコミュニケーションや業務を通じて見えた参加者の課題を、就労支援センターの担当者と共有した。
・参加者の就労の方向性、適性を見出すには期間が短かったことが課題である。</td></tr>
</table>

事業名	［受託事業］就職面接用衣類等貸出業務（とよなか新型コロナウイルス対策基金活用事業）
ねらい	・すてっぷの女性のための就労支援の認知度向上をめざす。 ・経済的困窮で苦しんでいる方に安心して相談できる場所があることを知ってもらう。 ・特に女性についてはすてっぷの就労準備支援につなぐ。 ・資料やリーフレットを手渡し、すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・年齢や就労経験などの理由により、就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人を支援する。
対象者	コロナ禍により就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える豊中市民
委託元	豊中市　人権政策課
計画分類番号	2224（3214）　女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131（3214）　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。
実施日等	2022年4月1日（金）～2023年3月31（金）　貸出時間 9:00～17:00
内容	①専用就職面接用衣類等貸出申し込みフォームをメールで受付 ②衣類等の貸出・返却（サイズ・数量・破損の点検・借受入の本人確認・本人確認書類の写し取得） ③利用者への困窮状況の聴き取り、相談窓口等の案内、面接結果の受理 ④貸出簿の作成 ⑤広報活動　⑥在庫管理　⑦月次報告　⑧年度末報告　⑨貸出の都度クリーニング、日常の保全
貸出物	女性用スーツ（ジャケット10/パンツ8/スカート4）、ブラウス8、靴8、バッグ3 男性用スーツ6、カッターシャツ6、ネクタイ3、ベルト3、靴6、バッグ3 ガーメントバック
対応件数	113　人（女性　56　人　男性　51　人　その他　6 人）
貸出人数	77　人（女性　44　人　男性　33　人）

＜チラシ＞



＜満足度＞

＜スーツ＞

参加者の声	・生活するのが大変で仕事を探す中、上下セットのスーツやカバンを揃えれず、面接ではどうしようかと思っていたので、助かりました。 ・制服のある職種なので、就活のためにスーツを準備しなくて済んだ。 ・面接時にしか使用しない、鞄やブラウスを、簡単に予約できて、手間なく借りることができ、大変助かりました。仕事終わりで返却時間が遅くなったのですが、聞き入れてくださり、仕事を早退する事なく返却できました。クリーニング代金も不要で、経済的負担もゼロで、とても助かりました。ありがとうございました。 ・ネット予約からスムーズに貸与して頂けた。自分で買い揃える事ができなかった為、しっかりしたスーツを着て面接に臨めたので自信が持てた。
ねらいに対しての成果	・衣類返却時に就職試験に臨んだ結果を聴き取り、3月末現在で12件就職につながったとの報告があった。 ・利用者より「生活するのが大変で仕事を探す中、上下セットのスーツやカバンを揃えれず、面接ではどうしようかと思っていた」などの声がいくつかあり、経済的困窮で苦しんでいる方の支援につながった。 ・すてっぷのチラシや窓口での聴き取りを実施し、安心して相談できる場所があることも周知できた。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
2022 年度（令和 4 年度）
指定管理事業収支計算書

2022（令和 4 年）年 4 月 1 日～2023 年（令和 5 年）3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度（令和4年度） 収支計算書

2022年（令和4年） 4月 1日から2023年（令和5年） 3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【指定管理事業】 （単位：円）

科目			予算額	決算額	増減額
収入					
事業収入		指定管理料収入	134,363,000	133,984,065	378,936
		受講料収入	352,000	387,860	−35,860
		一時保育料収入	49,000	19,910	29,090
		使用料等収入	413,000	451,530	−38,530
		講師派遣等収入	30,000	30,400	−400
収入合計			135,207,000	134,873,765	333,236
支出					
施設維持管理	光熱水費	光熱水費支出	6,204,000	5,000,860	1,203,140
	維持保全費	修繕費支出	1,750,000	1,253,065	496,935
		施設総合管理支出	8,877,000	8,112,959	764,041
		設備保守管理支出	1,968,000	1,965,150	2,850
	人件費	役員報酬支出	0	0	0
		給与手当支出	18,317,000	20,803,665	−2,486,665
		賞与引当金繰入支出	1,044,000	1,347,232	−303,232
		法定福利費支出	3,217,000	3,505,905	−288,905
事業運営	人件費	役員報酬支出	2,328,000	2,637,600	−2,637,600
		給与手当支出	45,275,000	40,652,182	4,622,818
		賞与引当金繰入支出	2,492,000	2,308,907	183,093
		法定福利費支出	7,752,000	6,562,085	1,189,915
	その他費用	福利厚生費支出	1,244,000	1,077,456	166,544
		会議費支出	26,000	15,349	10,651
		旅費交通費支出	168,000	157,740	10,260
		通信運搬費支出	893,000	851,538	41,462
		消耗備品費支出	127000	296,450	−169,450
		消耗品費支出	1,631,000	2,464,135	−833,135
		減価償却費	0	601,722	−601,722
		印刷製本機支出	303,000	452,782	−149,782
		図書整備費支出	999,000	1,015,179	−16,179
		雑誌整備費支出	187,000	177,091	9,909
		使用料及び賃借料支出	8,929,000	9,043,893	−114,893
		諸会費支出	169,000	168,625	375
		保険料支出	0	180,960	−180,960
		諸謝金支出	11,370,000	10,974,911	395,089
		租税公課支出	7,522,000	7,884,443	−362,443
		支払負担金支出	0	0	0
		支払助成金支出	920,000	439,505	480,495
		支払手数料支出	317,000	210,467	106,533
		委託費支出	1,086,000	1,337,924	−251,924
		雑費支出	2000	37,309	−35,309
支出合計			135,117,000	131,537,089	1,251,911
収支差額			90,000	3,336,676	−3,246,676

※残金3,336,676円はロビーカーペットの寄附へ充当した。

2022年度（令和4年度） 収支計算書

2022年（令和4年） 4月 1日から2023年（令和5年） 3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【自主事業】 （単位：円）

科　　目		予算額	決算額	増減額
収入				
事業収入	受講料収入	0	0	0
	一時保育料収入	0	0	0
	講師派遣等収入	30,000	0	30,000
	受託事業等収入	12,757,000	12,757,836	−836
受取補助金収入	受取補助金収入	0	0	0
受取寄付金収入	DV受取寄付金収入	3,000	12,993	−9,993
収入合計		12,790,000	12,770,829	19,171
支出				
人件費	役員報酬支出	72,000	2,400	69,600
	給与手当支出	5,165,000	3,606,477	1,558,523
	賞与引当金繰入支出	76,000	14,794	61,206
	法定福利費支出	559,000	420,158	138,842
その他費用	福利厚生費支出	483,000	336,464	146,536
	会議費支出	10,000	479	9,521
	旅費交通費支出	56,000	12,280	43,720
	通信運搬費支出	210,000	179,672	30,328
	消耗備品費支出	28,000	0	28,000
	消耗品費支出	523,000	273,514	249,486
	印刷製本費支出	13,000	5,383	7,617
	使用料及び賃借料支出	1,644,000	1,674,321	−30,321
	諸会費支出	9,000	6,750	2,250
	保険料支出	5,000	0	5,000
	諸謝金支出	2,524,000	1,575,225	948,775
	租税公課支出	750,000	974,857	−224,857
	支払負担金支出	6,000	0	6,000
	支払手数料支出	0	47,668	−47,668
	委託費支出	444,000	69,960	374,040
	DV被害者救済支出	1,000	0	1,000
	雑費	0	620,222	−620,222
支出合計		12,578,000	9,820,624	3,377,598
収支差額		212,000	2,950,205	−2,738,205

*とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしている。